

定額戻入要求
書ハ此書式ニ
據リ二通ヲ訓
製スルモノト
ス(下改正ス)
二十三年一月
二十三日農商
務省令第四號
ヲ以テ大林區
署ヘノ訓令ア
リ同文ニ付寄
ス
會計規則ハ第
百三ノ十二項
ニ掲ク

同上

會計規則第三十三條但書集任拂命令ニ添付スル各債主ノ金額氏名表左ノ通り得ヘシ
集命令第何號金額氏名表

(項)何々

一金何圓

事由何々

内譯

一金何圓

一金何圓

一金何圓

一金何圓

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

二十三年訓令
第六十三號ハ
第百五ノ八項
ニ掲ク

〔二十八〕集任拂命令ニ添付スル各債主ノ金額氏名表書式經常歲出第一部恩賞諸祿ノ

仕拂心得 明治二十三年二月二十一日
大藏省訓令第十一號北海道廳府廳

會計規則第三十三條但書集任拂命令ニ添付スル各債主ノ金額氏名表書式經常歲出第一部恩賞諸祿ノ

ハ左ノ通り得ヘシ

集任拂命令第何號金額氏名表

(款)何々(項)何々

一金何圓

事由何々

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

何之誰

第十一類 第一章 會計 出納

〔二十九〕送金ヲ要スル仕拂命令及仕拂請求書ニ對シ現金送達後領收證廻送途中紛失ノト

キ適宜領收證請求代用方 明治二十三年十月二日
大藏省訓令第三百三十二號會計主務官金額出納役

送金ヲ要スル仕拂命令及仕拂請求書ニ對シ金額ヨリ現金送達ノ後債主ヨリ規定ノ領收證書ヲ金額ニ向ケ回送ノ途中ニ

テ紛失シタル場合ニ於テハ金額ヨリ債主ニ向テ更ニ適宜ノ領收證書ヲ請求シ之ヲ規定ノ領收證書ニ代用スルヲ得ル儀ト

心得ヘシ

〔三十〕作業及鐵道歲出仕拂元受金組込組換請求取扱方 明治二十三年四月二十一日
大藏省訓令第六十四號會計主務官

作業及鐵道歲出仕拂命令ヨリ據置資本持越額ヲ該歲出仕拂元受金(組込)ニ又ハ作業及鐵道歲入金ヨリ該歲出仕拂元受

金(組換)ノ爲メ金額ヘ差出ス請求書ニハ會計主務官檢印ヲナスヘシ

前項ノ請求書ニ據リ金額ニ於テ歲出仕拂元受金(組込)ミタルトキハ二十三年四月大藏省訓令第六十三號書式ノ仕拂元受金

へ組換報告書ヲ調製シ之レヲ會計主務官ヲ經テ仕拂命令官ヘ送付スヘキニ付會計主務官ニ於テ之レヲ調査シ該報告書ニ

式ノ如ク記名捺印シ之レヲ該仕拂命令官ヘ送付スヘシ

前項仕拂命令官ヘ仕拂元受金(組換報告書)ヲ送付スルト同時ニ該報告書ヲ以テ大藏大臣ヘ報告スヘシ

作業及鐵道歲出仕拂命令官ヨリ仕拂請求書ヲ得タルトキハ前各項ノ歲出仕拂元受金ニ組換ヘタル金額ニ超過セサル様檢

査スヘシ

〔三十一〕會計規則作業及鐵道會計規則ニ據リ集合仕拂命令又ハ集合仕拂請求書會計主務

官心得ニ據リ受取人ニ交付スヘキ集合仕拂命令請求書等番號附職方 明治二十三年
大藏省訓令第九十三號北
海道廳府縣會計主務官

各廳ニ於テ會計規則第三十三條作業及鐵道會計規則第十七條ニ據リ集合仕拂命令又ハ集合仕拂請求書ヲ發スルトキ之ニ
添フヘキ各受取人ノ金額氏名表ハ金庫ニ於テ現金交付ノ際受取人ノ領收證書ト對查ヲ要スルカ爲メ多數ノ場合ニ在テハ
授受上互ニ時間ヲ費シ不便ヲ來タスヘクニ付該表人名ノ上ニ順次番號ヲ付記スヘシ
會計主務官ニ於テ會計主務官心得第二十三條第二項ニ據リ受取人ヘ交付スヘキ集合仕拂命令及集合仕拂請求書ニ係ル額
收證書ニハ其金額ノ左方ヘ金額氏名表人名ノ上ニ記入アル番號ヲ付記スヘシ

〔三十二〕電信柱敷地手當金ニ係ル會計規則中逕信大臣ノ職務ハ地方長官ヲシテ執行セシ
明治二十三年十月二十三日
逕信省訓令第五號北海道廳府縣

〔三十三〕文官判任以上ノ者俸給支給ニ係ル仕拂命令仕拂請求書及金額氏名表書式 明治二十三年
七月十七日
大藏省令第十七號
本年勅令第二百二十五號ニ據リ官吏置族扶助法第二條ノ納金收入規則制定ニ付文官判任以上ノ者俸給支給ニ係ル仕拂命令
仕拂請求書及金額氏名表書式左ノ通相定ム

〔備考〕
〔第一〕仕拂命令官ニ於テ俸給ノ仕拂ヲナスニ當リ其仕拂命令若クハ仕拂請求書ノ金額ノ内譯額ヲ二項ニ分チ一ハ
現金支給高一ハ國庫納金高(即チ俸給百分ノ一)ト爲シ式ノ如ク列記シテ仕拂命令若クハ仕拂請求書ヲ發スルモノ
トス

勅令第二百二十五號
第九十四ノ一項ニ據リ
二十三年訓令
第九十三號
(第五十四ノ
三項)參看

會計規則第百
三ノ十二項作
業及鐵道會計
規則ハ同十五
項ニ據ク
會計主務官心
得ハ四十三項
ニ據ク

〔第二〕仕拂命令官ニ於テ前項ノ仕拂命令若クハ仕拂請求書ヲ發シタルトキハ同時ニ該仕拂命令若クハ仕拂請求書ニ
記載セル國庫納金高年度主管廳番號債主ノ氏名等ヲ仕拂命令若クハ仕拂請求書一葉毎ニ記入ノ測定官ヘ報告ヲナ
スモノトス

〔第三〕歳入ノ測定官ニ於テ仕拂命令官ヨリ前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ即日其旨ヲ收入官吏ヘ通知ヲナスモノト
ス

〔第四〕仕拂請求書ニ要スル金額及收入官吏氏名ハ此書式ノ如ク記入スヘキモノナレトモ其他ノ要部ハ本年大藏省令
第九號書式中第二十二號第二十四號書式ニ據ルモノトス

〔第五〕毎年度三月三十一日ヲ過キ後スル其年度所屬ノ仕拂命令若クハ仕拂請求書ニハ收入官吏官名ノ次ヘ「某年
度歳入」ト記入スヘシ此某年度トハ仕拂命令若クハ仕拂請求書ヲ發スル日ノ屬スル年度ヲ云フ此場合ニ於テハ第
二項ニ依リ報告スル年度ハ歳入ノ屬スル年度ヲ意味スルモノト 二十四年四月省令第八
(書式要ス)

〔三十四〕廳費府縣費内國稅徵收費鑛山費ヲ以テ支給スル俸給二十三年省令第十七號ヲ以

テ仕拂命令仕拂請求書ヲ發スルモノ記載方 明治二十三年八月十六日
大藏省訓令第九十九號北海道廳府縣金庫出納役
北海道廳府縣内國稅徵收費及廢鑛山費ヲ以テ支給スル俸給ニシテ明治二十三年大藏省令第十七號書式ノ仕拂命令
仕拂請求書ヲ發スルモノハ案内仕拂命令案内仕拂請求書中何處收入官吏官名ノ上ヘ北海道廳若クハ其府縣ノ收入ト記
載發行スヘキ儘ト心得ヘシ

〔三十五〕仕拂命令仕拂請求書又ハ會計主務官ヨリ交付シタル領收證書出納官吏ヨリ交付

シタル引出切符盗取亡失取扱方 明治二十三年七月二十六日 大蔵省令第十八號

仕拂命令仕拂請求書又ハ會計主務官ヨリ交付シタル領收證書抽出納官更ヨリ交付シタル引出切符二十三年一月一日以後ニ廢シタル仕拂切符ヲ盗取セラレ又ハ亡失シタル時ノ取扱方左ノ通相定ム

第一條 仕拂命令仕拂請求書又ハ領收證書(會計主務官ノ捺印シタルモノ)仕拂切符引出切符ヲ盗取セラレ又ハ亡失シタル時ハ記名者ヨリ其旨ヲ署名捺印シタル書面ヲ以テ仕拂命令仕拂請求書領收證書(會計主務官ノ捺印シタルモノ)仕拂切符引出切符ニ指定シタル金庫ニ届出可シ

届書ニハ其種類ニ從ヒ左ノ事項ヲ記スヘシ
一 仕拂命令仕拂請求書ナル時ハ金額番號年度科目振出日付仕拂命令官會計主務官氏名仕拂フヘキ金額名受取人氏名住所
二 領收證書(會計主務官ノ捺印シタルモノ)ナル時ハ金額番號(仕拂命令又ハ仕拂請求書ノ番號共)年度支拂フヘキ金額名用紙ヲ交付シタル官廳名受取人氏名住所

三 仕拂切符ナルトキハ金額番號年度科目振出日付會計主務官氏名仕拂フヘキ金額名受取人氏名住所
四 引出切符ナル時ハ番號金額振出日付納官更ノ氏名仕拂フヘキ金額名受取人氏名住所
届書ニ押捺スル印章ハ前ニ仕拂命令官又ハ會計主務官ニ差出シタル請求書又ハ受取證書ニ押捺シタル印章ト同一ナル印章ヲ用ユヘシ

第二條 金庫ニ於テ前條ノ届書ヲ受ケタル時既ニ仕拂済ナルトキハ其旨ヲ届出人ニ告ケテ届書ヲ返付スヘシ
仕拂以前ナル時ハ案内仕拂命令案内仕拂請求書又ハ氏名妻若クハ案内書案内引出切符ニ仕拂故障アル旨ヲ付箋シ届書ハ會計主務官ニ送付スヘシ
但届出人ニ對シテハ届書ノ受取證書ヲ渡スヘシ

第三條 會計主務官金庫ヨリ届書ノ送付ヲ得タルトキハ之ヲ調査シ正當ナリト認ムルニ於テハ其旨ヲ届書ニ記入シ署名捺印シテ金庫ニ還付スヘシ

第四條 金庫ニ於テ會計主務官ヨリ届書ノ返付ヲ受クルトキハ債主ニ通知シテ仕拂ヲナスヘシ
〔三十六〕 仕拂命令仕拂請求書ニ記號ヲ付シタルモノノ定額戻入ヲ要スルトキ記號付記方 治明
二十三年八月十四日
大蔵省訓令第十八號 造幣局印刷局税關北海道廳府廳
仕拂命令仕拂請求書ニ「イロハ」等ノ記號ヲ付シタルモノニシテ定額戻入ヲ要スルトキハ其要書仕拂命令番號ノ欄ニモ該記號ヲ付記スル儀ト心得ヘシ

〔三十七〕 仕拂命令仕拂請求書規定ノ領收證書引出切符及仕拂切符盗取亡失ニ係ル取扱手
續 治明
明治二十三年八月二十二日
大蔵省訓令第二十一號 金庫出納役

仕拂命令仕拂請求書規定ノ領收證書引出切符及仕拂切符ヲ盗取セラレ又ハ亡失シタルトキニ係ル取扱手續左ノ通相定ム
第二項 金庫ニ於テ明治二十三年大蔵省令第十八號第二條ニ據リ届出人ニ交付スヘキ届書ノ受取證書ハ本訓令附屬書式ニ據リ調製スヘシ

第三項 金庫ニ於テ同省令第四條ニ據リ會計主務官ヨリ届書ノ返付ヲ受ケ現金ノ仕拂ヲナストキハ債主ヨリ届書ニ用ヒタル印章ト同一ナル印章ヲ押捺シタル現金ノ受取證書ニ前ニ金庫ヨリ渡シ置キタル届書ノ受取證書ヲ添ヘ差出サシムヘシ
但金庫ヨリ債主ヘ現金仕拂ノ通知ヲナストキ本文現金ノ受取證書及前ニ渡シ置キタル届書ノ受取證書共提供スヘキ旨ヲ通知スヘシ

第三項 金庫ニ於テ仕拂命令仕拂請求書ノ裏書ニ依リ金庫所在地外ノ債主ヘ送金手形若クハ爲替手形振替排證書ヲ郵便ニテ債主ヘ回送ヲナシタル際債主ニ於テ會計主務官ヨリ交付セシ規定ノ領收證書ヲ盗取セラレ又ハ亡失シタルニ付其債主ヨリ差出シタル同省令第一條ノ届書ヲ受ルトキハ同第二條第二項ニ據リ取扱フヘシ(金庫ヨリ爲替手形送金手形又ハ振替排證書ヲ郵便ニテ)

第十一類 第一章 會計 出納

七百三十九

債主へ送付スルモ債主ヨリ既定ノ領收証書ヲ金庫へ差出サ、
 ル間ハ未タ現金支拂ノ執行ヲ了セシモノニ非サリシニ依ル
 第四項 前項届書ヲ會計主務官ヨリ返付シ來ルトキハ金庫ハ債主ヨリ届書ニ用ヒタル印章ト同一ナル印章ヲ押捺シタル
 同送金額ノ受取証書及金庫ヨリ渡シ置キタル届書ノ受取証書ヲ差出サシメ之ニ依リ仕拂ヲ完結スヘシ
 第五項 金庫ニ於テ仕拂命令仕拂請求書ノ裏書ニ依リ金庫所在地ノ債主へ現金ヲ以テ交付スルタメ送込人ヲシテ同送
 ナサシメタル際債主ニ於テ會計主務官ヨリ交付セシ規定ノ領收証書ヲ盗取セラレ又ハ亡失シタルニ付之レヲ徵スルコ
 ト能ハサルトキハ送込人ハ現金ヲ交付セサルモノトス故ニ此場合ニ於テ其債主ヨリ差出シタル同省令第一條ノ届書ハ
 同第二條第二項ニ據リ取扱フヘシ
 第六項 前項ノ届書ヲ會計主務官ヨリ返付シ來ルトキハ金庫ハ仕拂ヲナスタメ更ニ送込人ヲシテ現金ヲ送達セシメ届書
 ニ用ヒタル印章ト同一ナル印章ヲ押捺シタル受取証書及前ニ金庫ヨリ渡シ置キタル届書ノ受取証書ト引替ニ現金ヲ債
 主ニ交付セシムヘシ

第 何 號	原	何府縣何市町村何番地
	符	誰
金庫 別印	一仕拂命令盜難(亡失)届書 但 一仕拂命令ノ金庫 一仕拂命令ノ番號 一仕拂命令官官氏名 明治何年何月何日	一仕拂命令ノ年度 一會計主務官官氏名
	印	

勅令第八十九
 號ハ第八十九
 三項ニ據ク
 二十三年訓令
 第三百七號ヲ
 以テ第五條第
 三條第七條第
 六條第七條第
 本文別註ノ如
 ク改正別註第
 三條ヲ除ク

受取証書	一仕拂命令盜難(亡失)届書 但 一仕拂命令ノ金庫 一仕拂命令ノ番號 一仕拂命令官官氏名 右書面領取候也 明治何年何月何日 何府縣何市町村何番地 何ノ誰宛	一通
------	---	----

備考 用紙寸法適宜 仕拂請求書領收証書仕拂切符及引出切符ニ係ル分モ此書式ニ依ル

〔三十八〕歳出諸報告書調製及記入方 明治二十二年四月四日 内務省訓令第十三號警視廳府縣集治監假留監
 二十二年度已降ニ屬スル歳出諸報告書ハ經常臨時共各別ニ調製シ其表題ニハ經常臨時ノ部門ヲ記入スヘシ
 〔三十九〕恩賞諸祿仕拂取扱順序 明治二十三年二月二十一日 大藏省訓令第十二號北海道廳府縣
 明治二十三年度以降恩賞諸祿ノ仕拂ハ明治二十二年七月勅令第八十九號ニ據リ仕拂命令ヲ北海道廳長官府縣知事ニ委任
 ス其取扱方法ハ左ノ通り之ヲ定ム
 恩賞諸祿仕拂取扱順序
 第一條 恩賞諸祿ノ仕拂ヲ要スルトキハ北海道廳長官府縣知事ハ仕拂期月ノ三十日前マテニ第一號書式ノ支給金額明細
 書ヲ製シ之ヲ大藏大臣ニ差出スヘシ

會計主務官心得

第一章 總則

第一條 會計主務官ハ國庫ノ事務ヲ取扱フ官吏ニシテ大藏大臣ノ命ヲ承ケ會計法第十四條ニ依リ任拂命令ノ法律命令ニ反スルコトナキヤヲ認定スルヲ以テ職務トス

會計主務官ハ専ラ任拂命令ノ認定ヲ職務トスルモノニシテ明治十四年太政官第三十六號通ヲ以テ定メラレタル會計主務官吏トハ異ナルモノトス

第二條 會計主務官ハ各省大臣所屬ノ官吏タリト雖トモ其職務執行ニ就テハ各省大臣ニ對シテ全ク獨立シ其干渉ヲ受クルコトナシ

第三條 會計主務官ハ會計法會計規則其他ノ命令ニ依リ付與セラレタル權限ヲ確守シ任拂命令官ノ權限ヲ犯スコトナク事務ノ濫用ヲ生セサル様注意スヘシ

第四條 會計主務官ノ職務ハ會計法第二十九條ニ依リ任拂命令官ト相兼ヌルコトヲ得ス然レトモ會計主務官ノ職務ヲ執ル官吏ニシテ同時ニ各省會計ノ事務ニ從事スルモ妨ケナシ

第五條 會計規則第五十條ノ中央會計主務官ノ職務ハ各省本廳ノ經費ニ關スル任拂命令ヲ認定スル會計主務官ニ於テ取扱フモノトス

第二章 帳簿

第六條 會計主務官ハ會計規則第一百十六條ニ依リ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十六號書式ノ支出簿ヲ備フヘシ

本條ノ帳簿ハ會計主務官ノ爲メニ最モ大切ナルモノニシテ任拂命令ノ認定支出ノ報告支出ノ證明ヲナスハ皆此帳簿ニ依ルモノトス

第七條 各省中央會計主務官ハ支出簿ノ外ニ會計規則第一百七條ニ依リ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十

省令第十一號
八二十五項ニ
掲ク

七號書式ノ概出簿ヲ備フヘシ

本條ノ帳簿ハ會計規則第一百十三條ニ依リ大藏省主計局ニ備フル所ノ主計簿概出ノ部ト連絡ヲ有スルモノトス

第八條 支出簿ニハ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十六號書式備考第二ニ示ス如ク第一ニ大藏大臣ヨリ令達アリタル任拂豫算額ヲ登記スヘシ

此任拂豫算額ノ令達ハ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第一號書式備考第二ニ示ス如ク會計規則第十一條第十二條ニ依リ各省大臣ヨリ大藏大臣ニ送付シタル計算書二通ノ内一通ヲ大藏大臣ヨリ會計主務官ニ送付スルノ手續トス

任拂豫算額ノ増減ハ前項ノ手續ニ依リ大藏大臣ヨリ令達アルヘキニ付其令達ヲ得タルトキ登記スヘシ

會計規則第三十五條ニ依リ任拂命令官ヨリ任拂命令ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ認定シ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十六號書式備考第三ニ示ス如ク支出簿任拂命令認定済額ノ欄内ニ登記スヘシ

會計規則第六十三條ニ依リ大藏大臣ニ於テ定額ノ戻入ヲ檢視シタルトキハ戻入取扱規程ハ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十一號書式ニ準シ定額戻入令達書ヲ作リ之ヲ會計主務官ニ送付スヘキニ付會計主務官ハ

明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十六號書式備考第四ニ示ス如ク支出簿任拂命令認定済ノ欄内ニ定額戻入ノ金額ヲ登記スヘシ

第九條 明治二十二年勅令第九十五號會計年度開始前現金支出規則ニ依リ大藏大臣ニ於テ年度開始前支出ヲ檢視シタルトキハ其令達書ヲ作リ之ヲ會計主務官ニ送付スヘキニ付會計主務官ハ令達書ノ金額ヲ支出簿開始セサル任拂豫算額ノ欄内ニ登記シ追テ任拂命令官ヨリ任拂命令ノ送付ヲ受ケタルトキ大藏大臣令達ノ金額ニ照シテ認定シ其認定済額ヲ支出簿ニ登記スヘシ

第十條 支出簿ノ詳細ヲ明カニスル爲メ要スル所ノ補助簿ハ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第十六號書式備考第五ニ示ス如ク會計主務官ニ於テ適宜之ヲ設クヘキモノトス今左ニ凡ソ必用ナル補助簿ノ種類ヲ示ス

第十一類 第一章 會計 出納

一 概算渡前金渡繰替拂ノ帳簿 此帳簿ニハ法律勅令ニ依リ概算渡前金渡繰替拂ヲ許サレタル経費ノ支出ヲ登記シ其
 精算未精算ヲ調査スルノ用ニ供スルモノトス

二 歳出目別ノ帳簿 此帳簿ハ各項目別ノ経費ノ支出ヲ登記スルモノトス
 右ノ外明治二十二年十一月會計検査院ノ定メタル支出證明規程ニ依リ會計主務官ノ證明スヘキ諸計算ヲ作ルニ必要ナ
 ル帳簿

第十一條 中央會計主務官ノ備フル歳出簿ニハ歳計豫算ニ依リ各省所管経費各款各項ノ定額ヲ歳出簿定額ノ欄内ニ登記
 スヘシ

會計規則第五十七條ニ依リ大蔵大臣ニ於テ繰越ヲ承認シタルトキハ繰越ノ令違書ヲ作り中央會計主務官ニ送付スヘキ
 ニ付中央會計主務官ハ其繰越金額ヲ歳出簿增加額ノ欄内ニ登記スヘシ

會計規則第二十二條ニ依リ第二豫備金支出ノ動裁アリタルトキ及同規則第十九條ニ依リ大蔵大臣ニ於テ第一豫備金支
 出ヲ承認シタルトキハ其令違書ヲ中央會計主務官ニ送付スヘキニ付中央會計主務官ハ其金額ヲ歳出簿增加額ノ欄内ニ
 登記スヘシ

歳出簿仕拂命令調定額ノ欄内ニハ中央會計主務官自身ノ作リタル支出報告書及ヒ他ノ會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタ
 ル支出報告書ニ據リ其報告書仕拂命令調定額ノ欄内本月分ノ仕拂命令調定額金額及ヒ定額戻入金額ヲ登記スヘシ

第三章 仕拂命令調定

- 第十二條 仕拂命令ニハ三種アリ即チ左ノ如シ
 - 第一 通常ノ仕拂命令
 - 第二 集會仕拂命令
 - 第三 現金前渡仕拂命令
- (第一) 通常ノ仕拂命令ハ一箇ノ債主ニ直接ニ現金ヲ交付スル爲ニ發スルモノトス

(第二) 集會仕拂命令ハ二人以上ノ債主ニ直接ニ現金ヲ交付スル爲ニ發スルモノトス

(第三) 現金前渡仕拂命令ハ會計法第十五條第二項ニ依リ官吏又ハ政府ノ命シタル銀行 會計規則第四十二條ヲ見ヨ
 更ニ右官吏又ハ銀行ヲシテ政府ノ債主ニ仕拂ヲ爲サシムルタメニ發スルモノトス

第十三條 仕拂命令ノ様式ハ明治二十二年大蔵省令第十一號ヲ以テ定メタル第六號書式甲乙丙ノ三種ニシテ各々輪廓ノ
 模様ヲ異ニセリ

第十四條 會計規則第三十五條ニ依リ仕拂命令官ヨリ仕拂命令ニ證據書類ヲ添ヘ之ヲ會計主務官ニ送付シタルトキハ先
 ツ何年度所屬ニシテ何種ノ仕拂命令ナルヤヲ見定メ左ノ順序ニ從ヒ調定ヲ爲スヘシ

- 第一 仕拂命令ノ様式ニ送フコトナキヤヲ調査スルコト
- 第二 仕拂命令ト案内仕拂命令トヲ照合シ年度科目金額其他記載ノ事項相違スル所ナキヤヲ調査スルコト
- 第三 支出簿仕拂豫算ノ殘額ト仕拂命令ノ金額トヲ照合シ仕拂豫算ニ超過スルコトナキヤヲ調査スルコト
- 第四 仕拂命令ト仕拂命令ニ添付セル證據書類トヲ照合シ仕拂命令ニ依リ仕拂フヘキ経費ハ正當ニシテ仕拂ノ方法
 規則ニ送フコトナキヤ年度科目計算ニ誤ナキヤ其他法律命令ニ抵觸スルコトナキヤヲ調査スルコト
- 第十五條 前條第一第二ノ調査ヲナシ不都合ヲ發見スルトキハ直チニ仕拂命令ヲ仕拂命令官ニ返付シ改正ヲ求ムヘシ
- 前條第三ノ調査ヲナシ不都合ヲ發見スルトキハ直チニ仕拂命令ヲ仕拂命令官ニ返付シ改正ヲ求メ若シ仕拂命令官改正
 ヲ承諾セサルトキハ事由ヲ本蔵大臣ニ申立ヘシ而シテ本蔵大臣會計主務官ノ意見ニ同意セサルトキハ會計主務官會計
 規則第三十七條第二項但書ニ依リ事由ヲ具シ大蔵大臣ノ指揮ヲ請フヘシ
- 前條第四ノ調査ヲナシ不都合ヲ發見スルトキハ直チニ仕拂命令ヲ仕拂命令官ニ返付シ改正ヲ求メ若シ仕拂命令官改正
 ヲ承諾セサルトキハ事由ヲ本蔵大臣ニ申立ヘシ而シテ本蔵大臣會計主務官ノ意見ニ同意セサルトキハ會計主務官會計
 規則第三十七條第二項ニ依リ特命調定ヲナシ直チニ事由ヲ詳具シ大蔵大臣ニ報告スヘシ
- 第十六條 本訓令第十四條第四ノ調査ヲナストキ通常ノ仕拂命令ハ左ノ順序ニ依ルヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

- 第一 仕拂命令ニ依リ仕拂ハントスル經費ハ債主権ノ確定シタルモノナルヤ否ヤヲ調査シ若シ債主権ノ未確定ノモノナルトキハ何レノ法律勅令ニ依リ概算前金拂ヲナスヤヲ確カムヘシ
- 第二 仕拂命令ニ依リ仕拂ハントスル經費繰替拂ナルトキハ何レノ法律勅令ニ依リ繰替拂ヲナスヤヲ確カムヘシ
- 第三 各年度ニ屬スル經費ニシテ會計規則第四十四條ニ依リ翌年度四月一日以後六月三十日マテニ發シタル仕拂命令ノ送付ヲ受ケタルトキハ其仕拂命令ニ依リ仕拂フ經費ハ年度内ニ債主権ノ確定シタルモノニ相違ナキヤヲ確カムヘシ
- 第四 過年度ノ支出ニ係ル仕拂命令ナルトキハ會計規則第六十條ニ依リ大藏大臣承認ヲナシタルトキ其旨違書ヲ會計主務官ニ送付スヘキニ付之ニ照合スヘシ
- 第五 仕拂命令ニ記入シタル年度ノ相當ナルヤヲ會計規則第二條ニ照シ調査スヘシ
- 第六 仕拂命令ニ記入シタル科目ノ相當ナルヤヲ仕拂豫算ノ科目ト證憑書トニ照シ調査スヘシ
- 第七 仕拂命令ニ記入シタル金額ノ算ナキヤヲ確カムル爲メ證憑書ニ照シ計算スヘシ
- 第八 正當ニ政府ノ經費ナルヤヲ證憑書ニ照シ調査スヘシ
- 第九 政府ノ工及物件買入借入ニ係ル經費ノ仕拂命令ナルトキハ競争契約ナルヤ隨意契約ナルヤヲ證憑書ニ照シ調査シ隨意契約ナルトキハ會計法第二十四條但書何レノ場合ニ該當セルヤヲ證憑書ニ照シ確カムヘシ
- 第十 會計規則第六十七條ニ依リ工及物ノ既納部分又ハ物品ノ既納部分ニ對シ完済前ニ代價ノ一部分ヲ仕拂ハントスル仕拂命令ナルトキハ會計規則第六十七條ノ制限ヲ超過スルコトナキヤヲ證憑書ニ照シ確カムヘシ
- 第十七條 本訓令第十四條第四ノ調査ヲ爲ストキ集合仕拂命令ハ左ノ順序ニ依ル
 - 第一 會計規則第三十三條但書六種費目中何レニ該當スルヤヲ確カムヘシ
 - 第二 金額氏名表ノ金額ト仕拂命令ノ金額ト相違ナキヤヲ確カムヘシ
 - 第三 仕拂命令ニ記入シタル年度ノ相當ナルヤヲ會計規則第二條ニ照シ確カムヘシ

- 第四 仕拂命令ニ記入シタル科目ノ相當ナルヤヲ仕拂豫算科目ト證憑書トニ照シ確カムヘシ
- 第五 仕拂命令ニ依リ仕拂ハントスル經費ハ債主権ノ確定シタルモノナルヤ否ヤヲ調査シ若シ債主権未確定ノモノナルトキハ何レノ法律勅令ニ依リ概算前金拂ヲナスヤヲ確カムヘシ
- 第六 金額氏名表ノ金額氏名ニ相違ナキヤヲ證憑書ニ照シ確カムヘシ
- 第七 仕拂命令ニ依リ仕拂ハントスル經費ハ正當ニ政府ノ經費ナルヤヲ證憑書ニ照シ確カムヘシ
- 第十八條 本訓令第十四條第四ノ調査ヲ爲ストキ現金前渡仕拂命令ハ左ノ順序ニ依ル
 - 第一 會計法第十五條第二項何レノ場合ニ該當スルヤヲ確カムヘシ
 - 第二 政府ノ命シタル銀行ニ現金ヲ交付セントスル仕拂命令ナルトキハ會計規則第四十二條ノ範圍内ナルヤヲ確カムヘシ
 - 第三 會計規則第三十九條ノ各項ニ照シ仕拂命令ノ金額同條ニ定メタル制限ニ超過スルコトナキヤ又必用ナルヨリモ餘分ノ現金前渡ナルコトナキヤヲ確カムヘシ
 - 第四 一度現金ヲ前渡シタル主任官吏ニ更ニ現金ヲ前渡セントスル仕拂命令ハ會計規則第四十條ニ照シ同條ニ定メタル制限ニ超過スルコトナキヤヲ確カムヘシ
 - 第五 仕拂命令ニ記入シタル年度ノ相當ナルヤヲ會計規則第二條ニ照シ確カムヘシ
 - 第六 仕拂命令ニ記入シタル科目ノ相當ナルヤヲ仕拂豫算ノ科目ト證憑書トニ照シ確カムヘシ
 - 第十九條 仕拂命令ノ調査ヲナスニ必要ナル證憑書ハ會計規則第三十五條ニ依リ仕拂命令官ヨリ會計主務官ニ送付スヘキ義務アルモノニ付若シ證憑書不完全ナルトキハ會計主務官ハ仕拂命令官ニ向テ事實ヲ確カムルニ充分ナル證憑書ヲ送付セントヲ要求スヘシ
 - 第二十條 本訓令第十六條第十七條ノ調査ヲ爲スニ必要ナル證憑書ノ種類ハ凡ソ左ノ如シ
 - 第一 債主ノ請求書若クハ請求書ニ代ハルヘキ書類

第十一類 第一章 會計 出納

二十三年大蔵省訓令第七十

第二 規則又ハ契約ニ依リ一定シタル經費ニシテ債主ノ請求ヲ徴セスシテ仕拂命令ヲ發スルモノハ規則書又ハ契約書及ヒ負債ヲ確カメ得ヘキ書類

第三 一項中數目ヲ合セタル仕拂命令ニシテ各目ノ金額分明ナラサルモノハ各目ノ仕譯書

第四 工事及物件ノ購買借入ニ關スル仕拂命令ハ其各種契約書其他事實ノ確實ヲ證スル書類

第五 會計規則第六十七條ニ依リ工事ノ既濟部分又ハ物品ノ既納部分ニ關シ完濟前ニ代價ノ一部分ヲ仕拂ハントスル仕拂命令ナルトキハ同條ニ依リ検査ノ官吏ノ作リタル調書

第六 明治二十二年十一月會計検査院ニ於テ定メタル支出證明規程第十一條第十二條第十四條第十五條第十六條第十七條第十八條第十九條第二十條第二十一條ノ事項ヲ調査スルニ必要ナル書類

第二十一條 本訓令第十八條ノ調査ヲ爲スニ必要ナル證書ノ種類ハ凡ソ左ノ如シ

第一 會計法第十五條第二項ノ第一ニ當ル場合ハ國債元利ノ計算ヲ明ニセル書類

第二 會計法第十五條第二項ノ第二第三第四第五第六第七第八ニ當ル場合ハ經費支出ノ必要ヲ確カムヘキ書類

第二十二條 仕拂命令ノ調定ヲ了リ會計主務官之ヲ正當ト認メタルトキ若クハ會計規則第三十七條第二項ニ依リ特命調定ヲ爲シタルトキハ式ノ如ク支出簿ニ登記シ然ル後仕拂命令ト案内仕拂命令ト切離シ受取人ヨリ領收證書ヲ發シ仕拂命令ヲ受取人ニ交付シ同時ニ案内仕拂命令ヲ金庫ニ送付スヘシ

支出簿ニ登記セザル前ニ仕拂命令ヲ受取人ニ交付シ若クハ仕拂命令ヲ受取人ニ交付セザル前ニ案内仕拂命令ヲ金庫ニ送付スルトキハ行違ヲ生シ易キヲ以テ必ス前項ノ手續ヲ怠ルヘカラス

毎月末日受取人ニ交付スル仕拂命令ノ案内仕拂命令ハ其日ノ開庫時間内ニ金庫ニ到着スル様發送スヘシ若シ案内仕拂命令ノ送付方遲延シ金庫ニ於テ之ヲ翌月ノ計算ニ組込トキハ月計對照表上發送ヲ生スヘキニ付必ス本項ノ注意ヲ怠ルヘカラス

第二十三條 會計規則第三十三條但書及第三十六條但書ニ依リ集會仕拂命令ヲ以テ債主ニ仕拂ヲナストキ又ハ仕拂命令

號(六十一項)及第九十三號(三十四項)二十三年訓令第五號(第四百五ノ七項)發令第七十二號(第四百五ノ二項)三揭ク

ヲ當テタル金庫(即チ仕拂命令官所在地ノ外ニ於テ仕拂ヲ爲スクメ送金ヲ要スルトキハ式ノ如ク支出簿ニ登記シ集會仕拂命令ハ其本命令案内仕拂命令及金額氏名表共又通常ノ仕拂命令ハ其本命令及案内仕拂命令共之ヲ金庫ニ送付スヘシ前項ノ場合ニ於テ會計主務官ハ本訓令附屬書式ノ領收證書用紙ニ式ノ如ク記入捺印シ之ヲ受取人ニ交付シ金庫ハ明治二十二年大蔵省訓令第七十二號金庫出納事務規程第十五條第十六條ニ依リ本項ノ領收證書ト引替ニ現金ヲ受取人ニ交付シタル後チ其領收證書ヲ會計主務官ニ送付スルモノトス

前項ニ依リ金庫ヨリ領收證書ヲ會計主務官ニ送付シタルトキハ元ト切離シタル領收證書ノ原符ニ照シ何年月日仕拂濟ノ印ヲ原符ニ捺シ金庫出納事務規程第十六條第二項ノ領收證書ハ本訓令第二十四條第二十五條ニ依リ之ヲ金庫ニ送付スヘシ

本條第一項ニ依リ集會仕拂命令ヲ金庫ニ送付シタルトキハ金庫ヨリ其領收證書ヲ發スヘシ此領收證書ハ會計検査院ニ向テ支出ノ證明ヲナストキ正當受取人ノ領收證書ニ代ハリ證據トナルモノトス但シ支出ノ證明ヲナストキハ別ニ集會仕拂命令ニ添附セル金額氏名表ノ原符ヲ作リ之ヲ添ユヘシ

第二十四條 金庫出納事務規程第七十二條第八十六條第九十七條ニ依リ金庫ヨリ發出金月計對照表現金交付濟仕拂命令及同事務規程第十六條ノ受取人ノ領收證書ヲ送付ヲ受ケタルトキハ速ニ調査シ不都合ナキトキハ金庫出納事務規程第三十四號書式ニ示ス如ク月計對照表ニ記入捺印シ甲號表ハ之ヲ置キ乙號表ハ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人領收證書ト共ニ明治二十二年大蔵省訓令第七十四號ニ依リ三日以内ニ之ヲ金庫ニ送付スヘシ

第二十五條 金庫出納事務規程第七十四條第八十八條第九十七條ニ依リ金庫ヨリ發出仕拂未濟繰越金支出月計對照表現金交付濟仕拂命令及同事務規程第十六條ノ受取人ノ領收證書ヲ送付ヲ受ケタルトキハ速ニ調査シ不都合ナキトキハ金庫出納事務規程第三十六號書式ニ示ス如ク月計對照表ニ記入捺印シ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人領收證書ト共ニ三日以内ニ之ヲ金庫ニ送付スヘシ

第四章 支出報告

第十一類 第一章 會計 出納

第二十六條 會計規則第四十九條ニ依リ會計主務官ノ調製スル毎月支出報告書ハ毎月末日支出簿ノ締高ニ依リ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第七號書式ニ從ヒ之ヲ調製シ本府大臣ノ定メタル期限ニ左ノ参照書類ト共ニ之ヲ中央會計主務官ニ送付スヘシ

一 歳出金月計對照表 甲號表

二 前項ノ外大藏省主計局長及中央會計主務官ヨリ要求スル参照書類

第二十七條 會計規則第五十條ニ依リ中央會計主務官ノ調製スル毎月支出總報告書ハ中央會計主務官自身ニ作リタル毎月支出報告書及他ノ會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタル毎月支出報告書ノ金額ヲ集計シ集計ノタメ補助簿ヲ設ケルヲ便トシ明治二十二年大藏省令第十一號ニ定メタル第八號書式ニ從ヒ之ヲ調製シ會計規則第五十條ノ期限内ニ左ノ参照書類ト共ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スヘシ

一 毎月支出報告書 中央會計主務官ノ作リタル分及他會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタル分トモ

二 歳出金月計對照表 甲號表ノ分ニシテ中央會計主務官自身ノ分及他會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタル分トモ

三 前二項ノ外大藏省主計局長ヨリ要求スル参照書類

第二十八條 會計主務官ハ毎月支出報告書及毎月支出總報告書ノ送付方定期ニ後レタル様嚴密ニ注意スヘシ方定期ニ後ル、トキハ其事故ヲ取調會計主務官ヲ相當處分ニ及フコトアルヘシ

會計主務官ヨリ中央會計主務官ニ送付スル毎月支出報告書定期ニ後レタルトキハ遅延ノ事由ヲ具シ中央會計主務官ヨリ之ヲ大藏大臣ニ報告スヘシ

第五章 支出證明

第二十九條 會計規則第四十四條ノ期限經過スルトキハ會計主務官ハ直チニ支出簿ヲ締切リ會計規則第九十五條ノ計算書ノ調製ニ着手スヘシ

本條計算書ノ書式ハ明治二十二年十一月會計検査院ニ於テ定メタル支出證明規程第一條ニ依ル

本條計算書ハ毎年度經過後五箇月以内ニ之ヲ所屬大臣ノ指定シタル下検査官吏ニ送付スヘシ

本條計算書提出ノ期ニ際シ若シ概算渡ノ精算ニ至ラサルモノアルトキハ支出證明規程第二條ニ依ル

會計規則第九十五條ニ依リ本條ノ計算書ニ添付スヘキ證據書類ハ支出證明規程第六條ニ依リ之ヲ下検査官吏ニ送付スヘシ但其證據書類ハ支出證明規程第二章ノ各條 第九條ヨリ第二十五條ニ至ルニ定ムル所ニ依ル

一 任拂豫算中收局課ヲ包含スルモノアルトキハ支出證明規程第五條ニ依リ任拂額ヲ各自ニ區分セル明細書ヲ本條ノ計算書ニ添付スヘシ

支出證明規程第八條ノ事項中會計主務官限リニテ取調ヲナシ得ヘカラサルモノハ任拂命令官ヨリ通知ヲ受クヘシ

第三十條 中央會計主務官會計規則第四十四條ノ期限マテノ毎年度毎月支出報告書ヲ悉皆受領シ之ヲ歳出簿ニ登記シタルトキハ歳出簿ヲ締切リ支出證明規程第四條ノ計算表ヲ調製シ前條ノ計算書ニ添付スヘシ

第三十一條 會計主務官交替ヲ爲シタルトキハ其責任ニ屬スル證明未済ノ會計事務計算書ヲ調製シ會計規則第九十九條ノ期限内ニ本訓令第二十九條ノ手續ヲナスヘシ

第三十二條 一會計年度中會計主務官ノ交替アリタルトキハ後任會計主務官ノ證明スヘキ本訓令第二十九條ノ計算書ニハ支出證明規程第三條ニ依リ前任會計主務官ノ支出測定額ヲ併算スヘシ

第三十三條 本訓令第二十九條ニ依リ會計主務官ノ提出シタル計算書ハ會計規則第一百一條ニ依リ修正變更ヲ許ルサス但シ會計検査院法第二十條ニ依リ會計検査院ヨリ正誤ヲ命シタル場合ハ此限リニアラス

〔書式〕

〔備考〕

第十一類 第一章 會計 出納

「第一」領收証書用紙ニハ領收スヘキ金額番號仕拂命令ノ番號金額名及受取人ノ欄内へ住所(金庫)ノ調査上必要ナキ場合ニ於テハ住所ノ記入ヲ略スルモ妨ケナシ(氏名共會計主務官ニ於テ記入スルモノトス)

「第二」受取人ニ於テ現金ヲ領收ノ際年月日ヲ記入シ署名捺印シテ之ヲ金庫へ交付スルモノトス

用紙適宜 縦四寸五分 横三寸三分 ノモノニ枚接續

<p>「會計主務官」印</p>		<p>符 原</p>
<p>第 [何] 號</p> <p>某年度(集合)仕拂命令號[何]號(ノ内)</p>	<p>受取人</p> <p>[何府(縣)下何地] [何] 某</p>	<p>第 [何] 號</p> <p>某年度(集合)仕拂命令號[何]號(ノ内)</p> <p>一金[何程]</p> <p>明治[何]年[何]月[何]日</p>
<p>第 [何] 號</p> <p>某年度(集合)仕拂命令號[何]號(ノ内)</p> <p>會計主務官ノ印</p>	<p>印</p>	<p>領</p>

收 証 書

領 收 証 書 取 扱 面

<p>右領收候也</p> <p>一金[何程]</p> <p>明治[何]年[何]月[何]日</p> <p>[何]地 金庫宛</p> <p>[受取人] [何] 某</p>	<p>此領收証書用紙ハ會計主務官ニ於テ調製シ受取人へ交付スヘシ</p> <p>受取人ニ於テ金庫ヨリ現金領收ノ際裏面へ其年月日ヲ記入シ署名捺印シテ之ヲ金庫へ交付スヘシ</p>
---	--

〔四十四〕會計主務官心得附屬領收証書ニシテ證券印紙貼用ヲ要スヘキモノ取扱方

二十四日 明治二十三年四月

大藏省訓令第六十八號會計主務官金庫出納役

明治二十二年六月勅令第八十四號物品會計規則ニ基キ内國稅徵收費所屬物品會計規程別冊ノ通相定メ本年十月一日ヨリ施行ス

但別冊ハ主稅局ヨリ送付ス (別冊略ス)

〔五十〕内國稅徵收費計算ニ係ル會計規則ノ計算書下検査委任方

明治二十三年十月十六日 大藏省訓令第三百三十九號府廳

常省所管内國稅徵收費ニ係ル會計規則第九十六條ノ計算書下検査ハ府廳知事島司ニ委任ス

〔五十一〕租稅外ノ諸收入ニ係ル會計規則検査員ノ任命及本屬大臣及事務管理廳ノ職務執行方

明治二十三年十月十六日 大藏省訓令第三百三十三號北海道廳府廳

明治二十三年常省訓令第四十七號及同年三月五日第七六七號訓令ニ依リ取扱フ租稅外ノ諸收入ニ係ル會計規則第九十條

第九十一條第一項第九十二條検査員ノ任命並ニ同第九十三條第九十五條第九十六條第九十七條第九十九條第一百條ノ本屬

大臣及事務管理廳ノ職務ハ道廳長官府廳知事ニ於テ執行ス(シ) 同(ノ)下ニ(第九十三條)ノ五字ヲ挿入ス

〔五十二〕爲替納金取扱順序

大藏省訓令第三百三十四號北海道廳府廳會計主務官收入官吏金庫出納役

國庫ヘノ納金ニシテ其納人ヨリ甲地ノ金庫又ハ收入官吏ヘ納付ス(キ)モノヲ乙地ノ金庫ヘ爲替納ノ請求ヲナシタルトキハ左ノ順序ニ據リ取扱フ(シ)

爲替納金取扱順序

第一條 甲地ノ金庫ヘ納付ス(キ)概入金若クハ其他ノ納金ヲ其納人ヨリ現金ニ第一號書式ノ爲替納金請求書ヲ添ヘシ地

ノ金庫ヘ差出シタルトキハ乙地ノ金庫ニ於テハ之ヲ爲替納金トシテ領收ヲナス(シ) (爲替納金請求書ノ用紙ハ)

甲地ノ官廳ニ在勤スル收入官吏ヘ納付ス(キ)金額ヲ其納人ヨリ乙地ノ金庫ヘ差出ストキモ亦總テ前項ニ據リ取扱フ(シ)

(納金ス(キ)金庫即チ甲地ノ金庫名ハ本年大藏省訓令第三百三十五號第三項ニ依リ收入官吏ヨリ納人ヘ通知ノ答ナリ)

訓令第四十七號
號八十四年訓
令第二百二十二號
ヲ以テ廢止ス

第二條 乙地ノ金庫(支金)ニ於テ納人ヨリ爲替納金ヲ領收シタルトキハ第二號書式ノ爲替納金領收證書ヲ製シテ納人

ヘ交付シ(納人ハ本文ノ爲替納金領收證書ヲ得テ之ヲ現金ト同視シ) 之レカ通知書ハ概入金若クハ其他ノ納金ヲ取扱フ

ヘキ收入官吏ヘ送付ス(シ)

第三條 乙地ノ金庫ニ於テ第二條ニ據リ甲地ノ金庫ヘノ爲替納金ヲ領收シタルトキハ現金出納簿上雜部科目ヲ以テ整

理シ中央金庫ニ於テハ各金庫雜部金内課簿各本金庫ニ於テハ雜部金内課簿中(特ニ爲替納金ノ口坐ヲ設置) 於テ領收

シタル爲替納金ニレテ本金庫ヘノ報告翌月ニ洗リ當該月ノ(記帳ニ) シ之レカ收入ノ記帳ヲナス(シ) (本文内課簿ヘハ其

テ記入シ別ニ書留簿ヲ設ケテ) 兼毎ニ記帳整理スルモノトス) (日ノ收支繰高ヲ以

前項雜部金收入ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ收支金報告表(他ノ雜部金中) (組込ム(シ)) (本金庫ニアツテハ雜部金收支報告表

上) (記帳ス(シ))

第四條 乙地ノ支金庫ニ於テ爲替納金ヲ領收シタルトキハ現金交拂簿中爲替納金ノ科目ヲ設ケ之レカ收入ノ記帳ヲナス

ヘシ

前項爲替納金ヲ領收シタルトキハ毎日第三號書式ノ爲替納金報告書ヲ製シ之レニ爲替納金請求書及爲替納金領收證

書原符ヲ添ヘ其支金庫ヲ總轄スル所ノ中央金庫又ハ本金庫ヘ送付ス(シ)

爲替納金ヲ領收シタル支金庫ヲ總轄スル所ノ中央金庫又ハ本金庫ニ於テ前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ總テ納人ヨリ直

接ニ領收シタルモノト等シク第三條(中央金庫本金庫トモ雜部内課簿摘要ニ) ノ手續ヲナス(シ)

第五條 甲地ノ金庫(支金)ニ於テ乙地ノ金庫ヨリ發行シタル爲替納金領收證書ニ納預告知書(徵稅合書納入告) 拂込書

返納告知書若クハ其他納金ニ要スル書面ヲ添ヘ納人ヨリ納付シタルトキハ之ヲ現金ト同視シテ領收ス(シ)

前項ノ爲替納金領收證書ハ現金種類別簿銀貨紙幣銅貨(中央金庫及大阪本) 中(組入之レカ計算ヲナス(シ))

支金庫ニ於テ領收シタル爲替納金領收證書ハ毎日之レヲ其支金庫ヲ總轄スル所ノ中央金庫又ハ本金庫ヘ回送トシテ拂

出シ送付ス(シ)

第十一類 第一章 會計 出納

第六條 甲地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ於テ領收シタル爲替納金領收證書(其支金庫ニ於テ領)ハ乙地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ於テ領收シタル爲替納金領收證書ニ第四號書式ノ同送金差立書ヲ添ヘシ地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ向テ送付スヘシ但本文同送金中央金庫取扱ニ係ルモノハ差立ノ際同送及振替支拂報告表(同送金差立書ノ番號及乙地ノ金庫名ヲ掲ケ他ノ分ト混同セサル様注意ヲ要)ニ記載スヘシ

甲地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ於テ乙地ノ金庫ヨリ前項同送金ニ對シ第七條ノ同送金領收證書ヲ得テ同送科目ノ決算ヲナシ同送排出科目(中央金庫各地)ノ轉記スヘシ(爲替納金領收證書ヲ以テ同送排出ノ場合ハ帳簿上特)但同送排出ノ場合ニ於テ本金庫ニアツテハ同送及振替支拂報告表(同送金差立書ノ番號及乙地ノ金庫名ヲ記入スヘシ)但同送排出ノ場スアル雜部(爲替納金)ヲ排出シ更ニ同送受入ノ記帳ヲ行シテ其同送金ニ對シ明治二十三年大藏省訓令第十五號附屬第一號書式ノ同送金領收證書ヲ調製(領收證書ニハ番號ノ下段ニ又其原符ニハ發送先金)シテ甲地ノ金庫ニ送付スヘシ(爲替納金領收證書ヲ以テ同送受入ノ場合ハ帳簿上特ニ同送金)シテ甲地ノ金庫ニ送付スヘシ

第七條 乙地ノ金庫ニ於テ第六條第一項ニ據リ甲地ノ金庫ヨリ同送トシテ爲替納金領收證書ヲ領收シタルトキハ該ニ受スアル雜部(爲替納金)ヲ排出シ更ニ同送受入ノ記帳ヲ行シテ其同送金ニ對シ明治二十三年大藏省訓令第十五號附屬第一號書式ノ同送金領收證書ヲ調製(領收證書ニハ番號ノ下段ニ又其原符ニハ發送先金)シテ甲地ノ金庫ニ送付スヘシ(爲替納金領收證書ヲ以テ同送受入ノ場合ハ帳簿上特ニ同送金)シテ甲地ノ金庫ニ送付スヘシ

前項雜部金庫排出ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ收支金報告表(他ノ雜部金中)ハ本金庫ニアツテハ雜部金收支報告表(同)ニ記載シ又同送受入ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ同送及振替支拂報告表(同)ニ記載シ又同送受入ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ同送及振替支拂報告表(同)ニ記載シ又同送受入ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ同送及振替支拂報告表(同)ニ記載スヘシ

第八條 第一條ニ據リ納入ヨリ乙地ノ金庫(支金庫)ニ入金ヲ爲替納金ニシタル後若シ事故アリテ下戻ヲ要スルトキハ該入金其他納金ヲ取扱フヘキ收入官更ヨリ乙地ノ金庫(下戻)ノ通知書ヲ發スヘシ

乙地ノ金庫(支金庫)ニ於テ最初交付シ置キタル爲替納金領收證書ヲ以テ納入ヨリ下戻ノ請求ヲ受ケタルトキハ前項通知書ニ對シ該爲替納金領收證書裏面ニ現金領收ノ旨ヲ記載署名捺印ヲナサシメ其領收證書ト引替ニ現金ヲ交付スヘシ

第九條 乙地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ於テ第八條第二項ニ據リ爲替納金ヲ下戻シタルトキハ該ニ受スアル雜部(爲替納金)ノ排出ノ記帳(支金庫ニ於テ下戻シタル爲替納金ニシテ本金庫(下戻)ノ報告翌月ニ決リ當該月)ヲナスヘシ

乙地ノ支金庫ニ於テ前項同様下戻シタルトキハ爲替納金下戻トシテ排出シ毎日第五號書式ノ爲替納金下戻報告書ヲ調製シ之レニ爲替納金領收證書及官廳ヨリノ通知書ヲ添ヘ共支金庫ヲ總轄スル所ノ中央金庫又ハ本金庫ニ送付スヘシ

本條下戻ノ場合ニ於テ中央金庫ニアツテハ收支金報告表(他ノ雜部金中)ハ本金庫ニアツテハ雜部金收支報告表(同)ニ記載スヘシ

第十條 乙地ノ金庫(中央金庫又ハ本金庫)ニ於テ毎月第六號書式ノ雜部金月計對照表ヲ調製シ之ニ爲替納金請求書及同送金(振替)又ハ現金下戻金ノ爲替納金領收證書(下戻通)ヲ添ヘ翌月五日迄ニ北海道廳府縣本廳ノ會計主務官(函館本金庫ニ所屬本金庫ニアツテ)ニ送付シ之レカ證明ヲ受ケ其證明書ト共ニ送付ヲ受クヘシ

第十一條 第十條ニ據リ調製スヘキ雜部金月計對照表ハ直接ニ取扱ヲナシタル爲替納金ノ收支額ヲ記入スルハ勿論又其金庫ニ屬スル支金庫ニ於テ當該月中ニ收支ヲ爲シタル爲替納金ヲモ總テ併算記入スヘシ(支金庫ニ於テ收支ヲナシタル爲替納金ハ本金庫ニ於テ計算整理スルカクメニ依ル)

第十二條 會計主務官ニ於テ第十條ノ雜部金月計對照表ニ附屬書ヲ添ヘ送付ヲ受ケタルトキハ該表中受入ノ部ハ爲替納金請求書ニ排出ノ部ハ爲替納金領收證書ニ對シシ式ノ如ク證明シ且證明書ニ檢印ヲ押捺シ三日以内ニ各證憑書ト共ニ金庫ニ送付スヘシ但對査上相違アルコトヲ發見シタルトキハ其理由ヲ附記シ三日以内ニ返付スヘシ

第十三條 出納計算書及出納内譯書ハ受拂ノ部雜部中へ特ニ爲替納金ノ一項ヲ設ケ其爲替納金ニ係ル收支額ヲ記入シ又出納内譯書ハ第七號書式ノ雜部爲替納金ノ一坐ヲ追加シ其爲替納金ニ係ル收支額ヲ記入スヘシ

第一號書式(用紙寸法適宜)

第 何 號	納金ヲ取替フヘキ 官廳名及收入官氏 官廳名
爲替納金請求書	納金スヘキ 金庫名

(「内ハ朱書」)

金 通 知 書

一金何程

取 披
主任印

右金預當金庫ニ於テ領收済ニ付及御通知候也

明治何年何月何日

何地金庫

印

何處收入官吏官氏名宛

第三號書式(用紙寸法適宜)

第 何 號

爲替納金報告書

一金何程

内

金何程
金何程

右爲替納金トシテ領收済ニ付及報告候也

爲替納金領收證書原符一葉ナルトキノ記入式

爲替納金領收證書原符ノ番號

爲替納金領收證書原符ノ番號

爲替納金領收證書原符ノ番號

明治何年何月何日

何金庫宛

何支金庫

印

第四號式(用紙寸法適宜)

第 何 號

回送先金庫名

回送金差立書原符

一金何程

内

金何程
金何程

明治何年何月何日

取 披
主任印

爲替納金領收證書一葉ナルトキノ記入式

爲替納金領收證書ノ番號

爲替納金領收證書ノ番號

爲替納金領收證書ノ番號

何地金庫

印

第 何 號

回送金差立書

一金何程

取 披
主任印

爲替納金領收證書一葉ナルトキノ記入式

爲替納金領收證書ノ番號

雜 部 爲 替 納 金										
金 庫	前月ヨリ 越 高		本月中受 入 高		本月中同 換 高		本月中現 金 下 高		差 引 残 高	
	圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢	圓	錢
何地本金庫	0	0	1,000	000	1,000	000	0	0	0	0
何地支金庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1,000	000	1,000	000	0	0	0	0

「本欄内何地支金庫トアルハ支金庫ノ收支ニ係ル分ニシテ本金庫ヘノ報告翌月ニ涉リタルヲ以テ其支金庫ノ口坐ヘ記帳シタルモノハ此例ニ依リ掲記スルモノトス」

〔五十三〕

爲替納金取扱順序ニ付納人注意方 明治二十三年十月十日 大藏省訓令第三百三十五號收入官吏金庫出納役

本年大藏省訓令第三百三十四號ヲ以テ爲替納金取扱順序相定候ニ付納人ニ對シ注意方左ノ通り心得ヘシ
一 納預告知書ヲ發シ收入金ヲ徵收スル場合ニ於テ納預告知書ニ指定シタル金庫又ハ收入官吏所在地ト納人ノ所在地ト隔
離シ納人ノ所在地又ハ其近傍ノ金庫ニ就キ爲替納ヲ請求スルトキハ其旨收入官吏ヨリ納人ニ注意スヘシ
(此注意ハ納預告知書ニ附箋スルトス)

一 明治二十二年大藏省訓令第六十六號諸收入收納取扱順序附屬甲號書式ノ納入告知書ヲ發シタルモノニ對シ爲替納ヲナ
シタルトキ納人ニ於テ別符附ノ領收證ハ納入告知書ニ指定ノ金庫ヨリ直チニ收入官吏ニ送付シ收入官吏ニ於テ別符ヲ
切離シ領收證ニ檢印ノ上納人ニ送付センコトヲ請フトキハ其請ノ通り取計フヘシ (此請ヲナシ得ヘキ旨注意ノ爲メ)
一 明治二十二年大藏省訓令第六十六號諸收入收納取扱順序附屬乙號書式ノ納入告知書ヲ發シタルモノニ對シ爲替納ヲナ
サシムルヲ便利トスルトキハ收入官吏ヨリ爲替宛先ノ金庫名 (即チ收入官吏ノ) 納人ニ通知スヘシ (此通知ノ旨ハ納
便トス)

一 爲替納金取扱順序第二條ニ依リシ地ノ金庫ヨリ納人ニ交付シタル爲替納金領收證書ハ諸收入收納取扱順序附屬甲號書
式納入告知書ヲ發シタル場合ニハ納人ヨリ納入告知書ト共ニ之ヲ金庫ニ送付シ又同收納順序附屬乙號書式納入告知書
ヲ發シタル場合ニハ納人ヨリ納入告知書ト共ニ之ヲ收入官吏ニ送付スヘキ順序ニ付納人ニ於テ送付順序ヲ誤ラサル様
收入官吏及爲替納ノ請求ヲ受ケタル金庫ニ於テ納人ニ注意ヲナスヘシ

〔五十四〕

甲地收入官吏囑托徵收現金ヲ乙地收入官吏ニ送付取扱方 明治二十三年十月十日 大藏省訓令第三百三十六號收入
官吏金庫
出納役

甲地所在ノ收入官吏シ地所在ノ收入官吏ヨリ收入金徵收ノ囑托ヲ受ケ其徵收シタル現金ヲシ地收入官吏ニ送付セントス
ルトキハ甲地若クハ其近傍ノ金庫ニ就キシ地收入官吏ヘ爲替納金ヲ請求スルコトヲ得
甲地所在ノ收入官吏シ地ニ出張シ收入金ヲ徵收シタル場合ニ於テ其徵收シタル現金ヲ甲地ノ金庫ニ拂込マントスルトキ

訓令第六十六
號ハ第八百八ノ
十四項ニ掲ク

訓令第百三十四號ハ五十二項ニ掲ク
二十三年同省訓令第九十九號(五十八項)第百七號(五十九項)參看
二十三年同省訓令第九十九號(五十八項)參看

ハ七地若クハ其近傍ノ金庫ニ就キ爲替納金ヲ請求スルコトヲ得
前二項ノ場合ニ於テ其取扱方ハ本年大藏省訓令第百三十四號爲替納金取扱順序ニ準據スヘシ

〔五十五〕作業及鐵道會計規則ニ據リ要スル諸報告書諸表諸帳簿書式 明治二十三年三月二十九日
勅令第三十三號作業及鐵道會計規則ニ據リ要スル諸報告書諸表諸帳簿書式別冊ノ通リ相定ム但シ別冊ハ關係ノ廳ヘ別ニ頒布スヘシ (別冊略ス)

〔五十六〕官立學校及圖書館會計規則ニ據リ要スル諸報告書諸表諸帳簿書式 明治二十三年五月十九日
大藏省令 第十四號

勅令第五十三號官立學校及圖書館會計規則ニ據リ要スル諸報告書諸表諸帳簿書式別冊ノ通リ相定ム但シ別冊ハ關係ノ廳ヘ別ニ頒布スヘシ (別冊略ス)

〔五十七〕二十二年省令第十一號二十三年同第九號第十四號書式報告書調製方 明治二十三年十月三十日
大藏省訓令第百四十一號出納官吏

明治二十二年八月省令第十一號書式明治二十三年三月同第九號書式及同年五月同第十四號書式中左ノ諸報告書ハ厚質美濃紙若クハ之ニ類似ノ料紙ヲ以テ左側ニ曲尺一寸餘ノ隠代ヲ明ケ調製 便宜沙引ヲ用スヘシ
但シ既ニ印刷有之分ハ其使用ヲ終リタル後本文ノ通調製スヘシ
明治二十二年省令第十一號書式中

- 一 第一號 收入報告書
 - 一 第七號 支出報告書
 - 一 第八號 支出總報告書
- 同二十三年省令第九號書式中

二十二年省令第十一號ハ二五項ニ掲ク
二十三年同省令第九號ハ五十六項ニ掲ク

- 一 第五號 收入報告書
 - 一 第六號 收入合計表
 - 一 第七號 支出報告書
 - 一 第八號 支出合計表
 - 一 第九號 調定額報告書
 - 一 第十號 調定總計額報告書
- 同年省令第十四號書式中

- 一 第一號 收入報告書
- 一 第二號 支出調定額報告書

〔五十八〕收入官吏現金領收ノトキ報告書ニ金額事由記載方 明治二十三年六月七日
大藏省訓令第九十九號作業及鐵道鎮守府造船材料資金官立學校及圖書館收入官吏

收入官吏現金ヲ領收シ其月中金額ハ拂込未済ノ金額アルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號書式收入報告書備考ニ準シ本年大藏省令第九號同第十四號書式收入報告書ヘ其金額及事由ヲ付記スヘシ

〔五十九〕支出合計表記入方 明治二十三年六月二十四日
大藏省訓令第百七號作業及鐵道鎮守府造船材料資金會計主務官
本年三月二十九日大藏省令第九號書式中第七號支出報告書及第八號支出合計表確定額ノ欄ニハ前月迄ノ累計ト本月分トノ金額ヲ區分シテ記入ス可シ

〔六十〕印紙類會計官吏身元保證金取扱方 明治二十三年二月二十日
大藏省訓令第九號北海道廳府縣(沖繩縣ヲ除ク)
印紙類會計官吏身元保證金取扱方左ノ通心得ヘシ
一 印紙類會計官吏會計規則第百三條但書ニ依リ土地ヲ以テ現金ニ代用セントストキハ北海道廳長官府縣知事ニ申出共

認可ヲ受クヘシ

一 北海道廳長官府縣知事ハ前項ノ認可ヲナシタルトキハ其旨大藏大臣ニ報告スヘシ但本年四月一日在職官吏ノ申出ヲ認可シタルモノハ本年四月十五日マテニ取纏メ之ヲ報告スヘシ

一 印紙類會計官吏本年勅令第四號第二條但書ニ依リ身元保證金ヲ納付スルモノ、情願ハ北海道廳長官府縣知事ニ於テ取纏メ願書ハ留メ置キ本年三月五日限リ一人別ニ納付金額期限ヲ記シタル摘要書ヲ大藏大臣ニ送付シ其認可ヲ稟請スヘシ

一 印紙類會計官吏會計規則第百二條第二項ニ依リ保證人ヲ立テ身元保證金ノ全部又ハ一部ノ免除ヲ請求スルノ情願ハ北海道廳長官府縣知事ニ於テ取纏メ願書ハ留メ置キ其程度一人別ニ身元保證金額及保證人ノ資産見積價格ヲ記シタル摘要書ヲ大藏大臣ニ送付シ其認可ヲ稟請スヘシ

〔六十一〕在外國ノ受取人へ送金ヲナストキ取扱方 明治二十三年四月二十八日 大藏省訓令第七十號會計主務官金庫出納役

明治二十三年二月 大藏省訓令第十八號會計主務官心得第二十三條第二項ニ領收證書用紙ヲ受取人ニ交付スルノ手續相定有之候處在外國ノ受取人へ送金ヲナス場合ハ規定ノ領收證書ヲ送付ヲ要セス特ニ其受取人ヨリ差出ス所ノ適宜ノ領收證書ヲ徴收シ差支ナキ儀ト心得ヘシ

〔六十二〕歳出月計金對表送付方 明治二十四年一月九日 大藏省訓令第一號會計主務官

歳出金月計對照表ノ儀ハ通常支出報告書ニ添付シテ差出スヘキノ處支出簿中異動無之隨テ支出報告書ノ提出ヲ要セサル月ニ於テ金庫ヨリ月計對照表ヲ受ケタルトキ (例之前月迄ニ受領シタル案内任排命令) ハ其印號表ヲ中央會計主務官ヲ經テ當省ニ送付スル儀ト心得ヘシ (三對シ當月現金仕排ヲナシタルトキ)

〔六十三〕歳入歳出月計對照表誤謬アルトキ取扱方 二十五年一月二十日 大藏省訓令第四號出納官吏金庫出納役

歳入歳出金月計對照表ニ出納官吏ニ於テ證明ノ後金員外ニシテ誤謬ノ類(押印誤謬)アルコトヲ出納官吏金庫ノ間ニ於テ

發見シタルトキハ其誤謬ヲナシタル方ニ於テ其理由ノ證明書ヲ作り各其對照表ニ添付方取用フヘシ

〔六十四〕島廳又ハ郡役所ニ於ケル印紙類並國稅ニ關スル鑑札ノ出納命令官及會計監督主任 明治二十二年十月四日 大藏省訓令第六十一號北海道廳及島廳アル府縣(沖繩縣ヲ除ク)

島廳又ハ郡區役所ニ於テハ明治二十二年八月大藏省訓令第五十八號ノ印紙類並國稅ニ關スル鑑札ノ出納命令官及會計監督主任ハ島司又ハ郡區長ヲ以テ之レニ充テ其會計官吏ハ屬若クハ郡區書記ヲ以テ之レニ充ツヘシ

〔六十五〕内國稅統計彙帳並調製規則廢止 明治二十二年五月二十三日 大藏省訓令第三十六號北海道廳府縣

明治二十年(十月)大藏省訓令第五十九號内國稅統計彙帳並調製規則本年度ヨリ廢止ス

〔六十六〕國稅賦課計算書調製手續ヲ定メ租稅計算精理順序及地租延納年賦金異動報告ノ訓令ヲ廢ス 第九十九ノ十 五項ニ掲ク

● 伺指令

● 恩給諸祿取扱順序ノ件ニ付問合回答 明治二十三年三月十八日 大藏省訓令

客月二十一日附御省訓令第十二號恩給諸祿取扱順序第一號書式賞與年金ノ例中何項トアルハ如何ナルモノヲ掲載可致儀ニ候御達中右ニ該當スヘキモノ無之不分明ニ付及御問合候

大藏省國債局回答 明治二十三年三月二十日

年金額ヲ上下ニ區分シ記載スヘキ儀ニシテ之ヲ類別スレハ左記ノ通

一 等	上 額	八百四拾圓	下 額	七百四拾圓
二 等		六百圓		五百圓
三 等		三百六拾圓		貳百六拾圓

訓令第五十九號ハ初編第百三十二ノ二十五項ニ掲ク

四等	百八拾圓	百三拾五圓
五等	百貳拾圓	百圓
六等	八拾四圓	七拾圓
七等	六拾圓	四拾六圓
八等	三拾六圓	貳拾四圓

●二十三年度以降所屬年度區分方ノ件ニ付問合回答 明治二十三年三月二十二日
 二十三年度以降會計規則第二條ニ依リハ恩給請願ノ類ハ第一ニ依リ年度區分スヘキモノニ候所左記ノ如キハ同條第
 一ニ難據ト存候間何レニ依リ區分可然哉

文官恩給 陸軍恩給 同
 一時賜金 一時賜金 同
 官吏恩給令及陸海軍恩給令ニヨリ
 受給ノモノ受領ノ權利消絶ニ係ル
 一 恩給及扶助料

大藏省國債局回答 明治二十三年三月二十五日

會計規則第二條第三ニ依リ一時賜金給助金及二十一年七月閣令第九號第三條ニ該ルモノハ各其實ノ生シタル
 當日賑恤金ハ内閣辭令ノ日付ニ依リ年度區分相立候儀ニ有之候

●總代人ニ發スル仕拂命令調定方ノ件ニ付照會回答 明治二十三年五月十四日
 大藏省會計局照會
 本年二月當省訓令第十八號會計主務官心得第十二條ニ通常ノ仕拂命令ハ一個ノ債主ニ現金ヲ交付スルタメニ發スル
 モノトストアリシカ數人ノ債主申合セ總代人ヲ選ビ仕拂ノ請求ヲ爲ストキ右總代一人ヲ受取人トシテ發シタル通常
 ノ仕拂命令ハ一個ノ債主ニ直接ニ現金ヲ交付スルト同様ノ儀トシテ調定シテ發スル可キヤ

大藏省會計局回答 明治二十三年五月十六日

右ハ照會ノ通ニテ然ルヘシ

●拂戻及缺損補填金仕拂命令發付方ノ件ニ付問合回答 明治二十三年五月十四日
 栃木縣照會
 諸拂戻及缺損補填金租稅過課納下戻支出ノ儀町村長ノ請求ニ依リ該町村長ニ對シ仕拂命令ヲ發シ送支ナキヤ又ハ各
 自ノ人民ヘ仕拂命令ヲ發スルモノナルヤ

大藏省會計局回答 明治二十三年五月十七日

●集合仕拂命令ニ付同指令 明治二十三年五月十四日
 東京府同
 右ハ二十二年(三月)勅令第三十三號ニ依リ徵收シタルモノ、過課納下戻ハ其町村長ニ對シ仕拂命令ヲ發シ送支ナシ

第一項 各地ヘ送金スルハ普通仕拂命令ニ限リタル處二十一年度以前非職者俸給等ニシテ集合仕拂命令ヲ發シタル
 後他府縣ヘ轉居ノ旨送若クハ本人ヨリノ届出ヲ受領シタル場合ニ於テハ如何ナル手續ヲ以テ送金取計可然哉

第二項 恩給者等ニシテ集合仕拂命令ヲ發シ會計主務官規定ノ領收證書交付セントスルニ當リ本人死亡シ且ツ遺族
 ノモノモ本籍ヘ歸縣シタルモノアリ右ハ發シタル集合仕拂命令ニ對シテハ如何ナル處分ヲ爲スヘキヤ但本項
 ノ恩給受領者ハ本年二月中死亡ニ付減額支給スヘキモノニ有之候

第三項 甲地居住者ヘ向ケ送金ノ手續ヲ爲シタル後其受領者送金到達以前ニ已ニ乙地ヘ轉居シタル場合ニ於テハ如
 何ナル手續ヲ以テ更ニ送金ヲ爲スヘキ儀ニ候哉
 大藏省指令 明治二十三年六月十七日
 左ノ通心得ヘシ

第一項 集合仕拂命令ヲ調定シタル會計主務官ハ規定ノ領收證書ヲ受取人所在地ノ地方廳ヲ經由シ受取人ニ交付
 ス但此領收證書ヲ領收證書ニ記載セル金庫ニ送付シ送金ヲ請求スルコトヲ得ル旨ヲ指示スヘキナリ
 會計主務官ハ前項仕拂命令ノ特別送金方ヲ金庫ニ送付セラレ度旨大藏大臣ニ具申スヘキナリ
 第二項 集合仕拂命令ヲ調定シタル會計主務官ヨリ申由ヲ具シ處分方ヲ大藏大臣ニ伺出ルモノナリ

第一百四 中央備荒儲蓄金運用ノ件 明治二十三年五月二日公布

朕米穀供給ノ爲メ中央備荒儲蓄金運用ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年四月三十日

内閣總理大臣伯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義

法律第三十三號

政府ハ國內米穀供給ノ爲メ必要アルトキハ中央備荒儲蓄金ヲ以テ米穀購入ノ資金ニ運用スルコトヲ得此場合ニ於ケル損益ハ中央備荒儲蓄金ノ負擔トス

〔二〕中央備荒儲蓄金會計規則 明治二十三年五月十三日公布

朕中央備荒儲蓄金會計規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年五月十二日

勅令第七十七號

大藏大臣伯爵松方正義

中央備荒儲蓄金會計規則

第一條 左ノ諸收入ヲ以テ中央備荒儲蓄金ノ歳入トス

二十三年法律
第三十三號
百三ノ十項
發着

第一 預金利子

第二 米穀賣拂代

第三 雜收入

第二條 左ノ諸支出ヲ以テ中央備荒儲蓄金ノ歳出トス

第一 府縣備荒儲蓄金補助

第二 米穀購入代

第三 米穀運送費

第四 糶摺及搗精費

第五 米穀保存及取扱費

第六 藏敷料及諸手數料

第三條 歳入歳出ノ豫定計算書及決定計算書ハ大藏大臣之ヲ調製シ歳入歳出ノ總豫算ト共ニ帝國議會ニ提出ノ手續ヲナスヘシ

第四條 大藏大臣ハ其年三月三十一日現在ノ中央備荒儲蓄金高明細表ヲ調製シ毎年度ノ豫定計算書ニ添付スヘシ

第五條 收入官吏ハ歳入ヲ收納スルトキハ中央備荒儲蓄金ノ寄托トシテ直ニ之ヲ預金局ニ拂込ヘシ

第六條 大藏大臣ハ府縣ノ備荒儲蓄金補助トシテ中央備荒儲蓄金ヲ支出セントスルトキ

第十一類 第一章 會計 出納

勅令第六十號
八第百三ノ十
二第ニ掲ケ

- ハ命令ヲ預金局ニ下シテ寄託金ヲ支出セシメ之ヲ一般ノ歳入ニ繰入ルヘシ
- 第七條 大藏大臣ハ米穀ノ賣買保存ニ關スル費用ヲ支出セントスルトキハ命令ヲ預金局ニ下シ寄託金ヲ支出シ之ヲ主任官吏ニ交付セシメ主任官吏ヲシテ仕拂ヲ執行セシムヘシ
- 第八條 毎年度内ニ收入ヲナスヘキ權利ヲ得テ當該年度内ニ收入済トナラサルモノハ收入未済トシテ順次翌年度ヘ繰越シ現ニ收入ヲナシタル年度ノ歳入ニ組入ルヘシ
- 第九條 毎年度内ニ仕拂ヲナスヘキ義務ヲ生シ當該年度内ニ支出ノ請求ナキモノハ支出未済トシテ其定額ヲ順次翌年度ヘ繰越シ支出ノ請求アル毎ニ仕拂ノ命令ヲ發スヘシ
- 第十條 米穀ヲ購入スルニ當リ臨時急施ヲ要スルトキハ競争ニ附セス隨意ノ約定ニ依ルコトヲ得
- 第十一條 入札ノ方法ヲ以テ米穀ヲ賣却スルトキハ其入札期日ヨリ少ナクモ三日以前ヨリ揭示又ハ官報新聞紙其他ノ方法ヲ以テ成ルヘク廣ク公告スヘシ
- 第十二條 收入官吏仕拂官吏及物品會計官吏ヨリ會計檢査院ニ提出スヘキ計算書ヲ大藏大臣ニ送附スルハ毎年度經過後二箇月以内トス
- 第十三條 本規則ニ掲ケサル中央備荒儲蓄金會計ノ規程ハ總テ明治二十二年勅令第六十號會計規則ニ準據スヘシ

第一百五 金庫規則 明治二十二年十二月十二日公布 勅令第六十號

朕金庫規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十二年十二月十一日

内閣總理大臣公爵三條實美
大藏大臣伯爵松方正義

勅令第六十號

金庫規則

- 第一條 金庫ハ國庫ニ於テ保管出納スル現金ヲ取扱フ所トス
- 第二條 金庫ヲ分テ左ノ三種トス
 - 第一 中央金庫
 - 第二 本金庫
 - 第三 支金庫
- 第三條 東京ニ中央金庫ヲ置キ各府縣廳下ヲ東京府及北海道札幌函館根室ニ本金庫ヲ置ク
- 大藏大臣ハ右ノ外必要ト認ル場所ニ支金庫ヲ設置スヘシ
- 第四條 金庫ハ大藏大臣之ヲ管理ス
- 第五條 中央金庫ハ各地ノ本金庫ヲ統轄シ本金庫ハ所屬ノ支金庫ヲ總轄ス
- 但東京府下ノ支金庫ハ直ニ中央金庫ニ於テ總轄ス
- 第六條 中央金庫本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ハ日本銀行ヲシテ取扱ハシム

第十一類 第一章 會計 出納

第七條 日本銀行ハ本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ヲ取扱フ爲メ各地ニ其支店又ハ代理店ヲ設置スヘシ

第八條 日本銀行ノ支店長又ハ日本銀行ノ代理店長ハ金庫出納役ノ代理人トシテ其事務ヲ分擔スヘシ

但代理店ノ支店ニ於テ金庫ノ事務ヲ取扱フトキハ代理店長其支店長ニ代理ノ事務ヲ委囑スヘシ

第九條 日本銀行ハ第七條ニ據リ各地ノ代理店ヲ定メントスルトキハ大藏大臣ノ認可ヲ要ス

第十條 大藏大臣ハ検査官吏ヲ派出シ何時ニテモ金庫ノ金櫃帳簿ヲ検査スルコトヲ得

此場合ニ於テハ日本銀行本支店代理店タル銀行全部ノ金櫃帳簿ヲ併セテ検査スルコトアルヘシ

第十一條 日本銀行ハ中央金庫本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ニ付政府ニ對シ一切ノ責任ヲ有ス

第十二條 金庫ニ於テ備フヘキ帳簿ノ種類其規程出納ノ順序及金庫ノ検査規程ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 本規則ハ明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

〔一〕金庫検査規程 明治二十二年十二月二十八日公布
大藏省令第十七號

金庫検査規程左ノ通り相定ム

金庫検査規程

第一條 金庫ノ検査ハ定時及臨時ニ之レヲ施行ス

第二條 定時検査ハ毎年三月三十一日(當日ノ出納ヲ結了セシメ)トシテ以テ検査ス

臨時検査ハ金庫出納役及其代理人交替スルトキ若シクハ大藏大臣必要ト認ムルトキニ於テ之ヲ施行ス

第三條 検査官吏中央金庫若クハ本金庫(臨檢ノ節ハ出納役若クハ其代理人ヨリ其金庫現金出納原簿ノ計算表及現金殘高シテ之ヲ該原簿ノ各科目及各補助簿ノ頁額ニ對照シ又現金科目ノ頁額ト現金種類別簿ト其金櫃ニ保管スル所ノ現在金ト對照スヘシ

支金庫(臨檢ノ節ハ其出納役代理人ヨリ各帳簿ノ出納金額及現金殘高書ヲ徴シ之ヲ各帳簿ニ對照シ殘高書ノ金額ト現金受拂簿ノ殘金額ト金櫃ニ保管スル所ノ現在金ト對照スヘシ

検査官吏前各項ノ對照ヲ了シタルトキハ檢定書ニ通テ製シ金庫出納役若シクハ其代理人ヲシテ之レニ署名捺印セシメ其一通(即甲)ハ金庫出納役若シクハ其代理人ヘ交付スヘシ

第四條 検査官吏ハ金庫ノ検査ヲ了シタルトキハ検査報告書ヲ作リ之レニ第三條第一項ノ現金出納原簿ノ計算表及現金殘高書同條第二項ノ支金庫各帳簿ノ出納金額及現金殘高書同條第三項ノ檢定書(即乙)ヲ添付シ定時検査ニ係ルモノハ其年四月三日迄ニ臨時検査ニ係ルモノハ直ニ其地ヲ發シ大藏大臣ニ送付スヘシ

第五條 検査官吏金庫(臨檢ノトキハ大藏大臣ノ命令書ヲ帶シ之ヲ金庫出納役若クハ其代理人ニ示スヘシ)

〔備考〕

〔同送中ニ係ル頁額ノ内譯ヲ尙ホ裏面ニ掲載スルモノトス〕

七 號 〔基〕金庫檢定書

一金若干圓

〔何年〕何月何日現金出納原簿現金及同送科目ヲ合計シタル高

一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日回送中
明治「何」年「何」月「何」日検査候處書面之通相或無之候也 明治「何」年「何」月「何」日	
金庫検査員 「官」氏「名」 「基」金庫出納役 代理人 「何」 基「印」	
内	
一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日回送中
内	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	

一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日回送中
内	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	
金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日何「地」金庫へ發送
但證據書「何々」ヲ檢ス	

〔二〕金庫出納證明規程 明治二十二年十二月二十日

大藏省訓令第七十一號金庫出納役
金庫出納證明規程左ノ通り規定明治二十三年度ヨリ施行ノ旨會計検査院ヨリ通知有之候ニ付此旨相心得ヘシ

金庫出納證明規程

- 第一條 會計規則第百十一條ニ據リ金庫出納役ノ證明スヘキ出納計算書ハ別紙第一號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 出納計算書ハ大藏省主任ノ局長ニ於テ國庫原簿及金庫ヲ検査シタル官吏ノ提出セシ各金庫検査報告書ニ照シ其計數及現存額ノ正確ナルヲ保證シ各金庫検査報告書ヲ添ヘ之ヲ送付スヘシ
- 第三條 出納計算書ノ證據書類トシテ提出スヘキモノハ左ノ如シ
 - 第一 概入概出及雜部ノ出納ニ八月計對照表
 - 第二 大藏省証券代リ金ノ受入ニハ納額告知書其償還金仕拂ニハ仕拂命令書
 - 第三 各年度仕拂未済繰越金ニシテ債主ヘ交付高ニハ仕拂命令書期滿免除ニ依リ國庫ヘ納付高ニハ案内仕拂命令書及大藏大臣ノ命令書
- 第四條 前條證據書類ハ毎月之ヲ整理シ第二號書式ニ依リ各金庫毎月出納内課書ヲ調製シ證據書類ト共ニ會計検査院ヘ提出ノ爲メ翌月十五日迄ニ大藏省ヘ發送シ大藏省ハ其月末迄ニ之ヲ會計検査院ヘ送付スルモノトス
但運輸不便土地邊隔ノ爲メ本條期限ニ依リ難キモノハ別ニ之ヲ定ム
- 第五條 證據書類中検査終了ノ上返付ヲ要スルモノハ其件名ヲ出納計算書ニ附記スヘシ
- 第六條 金庫出納役ニ對スル審理書及其答辯書ハ總テ大藏省ヲ經由スヘシ
(別紙書式略ス)

〔三〕金庫出納事務規程 明治二十二年十二月二十日

大藏省訓令第七十二號北海道廳府縣金庫出納役

二十三年訓令
第七十五號
(第百八ノ六
十二)發着

金庫出納事務規程左ノ通り規定明治二十三年四月一日ヨリ施行スヘシ
金庫出納事務規程

第一章 總則

- 第一條 金庫ノ事務ヲ分チ概入部概出部雜部ノ三部トス但必要ノ場合ニ於テハ此他臨時ノ部門ヲ設クルコトアルヘシ
- 第二條 金庫ノ出納ハ大藏大臣ノ指定スル開庫時間内ニ於テス但各廳ノ請求ニ據リ臨時至急ノ仕拂ヲ要スルトキハ又ハ納期ニ際シ領收金額添スルトキハ此限ニアラス
- 第三條 金庫ニ於テ領收スル現金ハ其貨幣持參人ノ目前ニ於テ鑑定スヘシ但貨幣拮据ノ通貨ヲ發見シタルトキハ明治九年第五十七號布告ニ據ルヘシ
- 第四條 金庫ニ於テ仕拂ニ用フル現金ハ其金庫在合ノ通貨ヲ以テス但保管金ニシテ同種ノ貨幣ヲ以テ拂戻ヲ要スルコトアルトキハ此限ニアラス
- 第五條 金庫ハ照數ニ供スル爲メ出納ニ關係アル官吏ヘ其印鑑及事務取扱主任者ノ印鑑ヲ發出スヘシ
- 第六條 大藏大臣ハ照數ニ供セシムル爲メ出納ニ關係アル官吏ノ印鑑ヲ徵シ之ヲ金庫ヘ交付スヘシ
- 第二節 概入部
 - 第七條 金庫ハ納人ヨリ徵稅令書納付書若シクハ納入告知書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受クルトキハ之ヲ領收シ該徵稅令書納付書若シクハ納入告知書ニ接續セル領收證書ヘ規定ノ如ク領收濟ノ年月日及金庫名ヲ記入シ金庫竝ニ取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ備納人ヘ交付シ徵稅令書納付書納入告知書ハ該金庫ニ留置クヘシ
 - 第八條 金庫ハ收入官吏ヨリ現金拂込書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受クルトキハ之ヲ領收シ該拂込書ニ接續セル領收證書ヘ規定ノ如ク領收濟ノ年月日及金庫名ヲ記入シ金庫竝ニ取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ備收入官吏ヘ交付シ現金拂込書ハ該金庫ニ留置クヘシ
 - 第九條 金庫ハ出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ監守證ニ送付書ヲ添ヘ受取タルトキハ之ヲ保存シ置

第十一類 第一章 會計 出納

出納官吏現金
取扱規則八第

九年第五十七
號布告ハ初編
第百五十八ニ
掲ク

百六ノ五項ニ
掲ク

キ迫テ提出金へ振換ヲナストキ該收入官吏ノ排込ニ立テ別符付ノ領收証書ヲ調製シ該監守証ニ添へ受取人へ送付スヘシ其書式第一號ノ如シ

第十條 金庫ハ現金收入簿ノ徵稅令書納付書納入告知書現金排込書及監守証ノ送付書(第九條ノ排込ニ立テタル分ノミ)ヲ各年度各主管廳及取扱廳毎ニ區分シ一箇月分ヲ取纏メ帳簿上ノ收入額ニ對查シ第二號書式ノ合計書ヲ調製シ該徵稅令書納付書納入告知書現金排込書及監守証ノ送付書ニ添へ保存スヘシ但支金庫ニ於テ調製セシモノハ其監守証ト共ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ

第三章 歳出部

第十一條 金庫ニ於テ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ得タルトキハ大藏大臣ノ仕拂令達額ニ照查スヘシ
第十二條 左ノ場合ニ於テ金庫ハ申由ヲ會計主務官ニ告ケ其案内仕拂命令ヲ返付スヘシ

第一 案内仕拂命令ノ式ニ違フトキ

第二 案内仕拂命令ノ汚損シテ其要部ヲ明ニ認メ難キトキ

第三 案内仕拂命令ノ金額大藏大臣ノ仕拂令達額ニ超過スルトキ

第十三條 各廳仕拂命令官ノ仕拂命令ヲ持參シ現金ノ仕拂ヲ請求スルモノアルトキハ金庫ハ第十一條ノ案内仕拂命令ニ對查シ其金額ヲ交付スヘシ但現金交付ノ際仕拂命令及案内仕拂命令ノ表面ニ年月日及現金交付簿ノ旨ヲ記入スヘシ

第十四條 仕拂命令ノ案内仕拂命令ニ符合セサルトキ若シクハ仕拂命令ノ汚損シテ案内仕拂命令ト照合シ難キトキ若シクハ案内仕拂命令ノ未夕到着セサルトキハ其申由ヲ仕拂命令持參人ニ告ケ金庫ハ仕拂命令ノ執行ヲ拒ムヘシ

第十五條 金庫ニ於テ會計主務官ヨリ其金庫所在地外ニテ仕拂ヲ要スヘキ取書アル仕拂命令ノ送付ヲ受ケタルトキハ普通仕拂金ノ順序ニ據リ之ヲ排込シ更ニ送金手形爲替手形收入官吏ノ監守証若シクハ現金ヲ受取人へ送付シ規定ノ領收証書ヲ徴スヘシ

第十六條 會計主務官ヨリ其案内仕拂命令ノ送付ヲ受ケタルトキ金庫ハ該案内仕拂命令ニ對查スヘシ

二十三年訓令
第十八號(第
百三ノ四十三
項)及二十三
年訓令第五號
(七項)二十三
年訓令第七十

五號(第百八
ノ六十二)參
看

受取人ヨリ規定ノ領收証書ヲ持參シ現金ノ仕拂ヲ請求スルトキ金庫ハ該案内仕拂命令ニ添付シタル金額氏名表ニ對查シ其金額ヲ交付スヘシ但現金交付ノ際金額氏名表及領收証書ニ年月日現金交付簿ノ旨ヲ記入スヘシ
第十七條 金庫ハ大藏大臣ヨリ各省ノ定額戻入ノ令達ヲ受ケタルトキハ第二十五條ノ返納金ヲ以テ歳出額へ戻入ノ轉記ヲナスヘシ

第十八條 金庫ハ毎年度ノ案内仕拂命令ニシテ翌年度八月三十一日迄ニ現金仕拂ノ請求ナキモノハ當該年度ノ仕拂未済金トシテ大藏省へ報告シ之ヲ五箇年間繰越整理スヘシ
五箇年間ヲ經過シテ尚仕拂ノ請求ナキモノハ該案内仕拂命令ノ番號發行年月日年度金額等ヲ詳記シ大藏省へ報告シ其指揮ニ從ヒ撥入ニ組入ルハ順序ヲナスヘシ

第十九條 金庫ハ現金交付簿ノ仕拂命令及案内仕拂命令現金前渡仕拂命令及現金前渡案内仕拂命令竝ニ集合仕拂命令ノ内現金交付簿ニ係ル受取人ノ領收証書及大藏大臣ヨリ送付ヲ受ケタル各省ノ定額戻入令達書ヲ各年度各主管廳及各仕拂命令官毎ニ區分シ一箇月分ヲ取纏メ帳簿上ノ仕拂額及戻入額ニ對查シ第三號書式ノ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但支金庫ニ於テ調製セシモノハ其監守証ト共ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ
集會仕拂命令及案内仕拂命令竝ニ之ニ屬スル金額氏名表ハ各月分ヲ漸次連綴シテ之ニ第四號書式ノ合計書ヲ添付シテ保存スヘシ

第四章 雜部

第二十條 雜部ヲ分チテ左ノ二種トス

第一 各廳主任官吏ノ職務上取扱フ所ノ現金ニシテ出納官吏現金取扱規則又ハ大藏大臣特別ノ命令ニ據リ金庫ニ於テ保管預リヲ爲スモノ

第二 仕拂命令官ノ返納告知書ヲ以テ納付スル現金ヲ金庫ニ於テ領收スルモノ

第十一類 第一章 會計 出納

第二十一條 各廳主任官吏ヨリ雜部保管金ノ拂込アルトキ金庫ハ其現金ヲ領收シ第五號書式ノ保管證書ヲ調製シ之ヲ該官吏ヘ交付スヘシ

第二十二條 各廳主任官吏ヨリ案内引出切符ヲ得タルトキ金庫ハ該官吏ノ預リ金額ニ照査スヘシ
左ノ場合ニ於テハ事由ヲ各廳主任官吏ニ告ケ其案内引出切符ヲ返付スヘシ

第一 案内引出切符ノ式ニ違フトキ

第二 案内引出切符ノ汚損シテ其要部ヲ明ニ認メ難キトキ

第三 案内引出切符ノ金額該官吏ノ預リ金額ニ超過スルトキ

第二十三條 各廳主任官吏ヨリ發行セシ雜部引出切符ヲ以テ受取人ヨリ現金ノ仕拂ヲ請求スルトキ金庫ハ前條ノ案内引出切符ニ對査シ其金額ヲ交付スヘシ但現金交付ノ際引出切符及案内引出切符ノ裏面ニ年月日及現金交付済ノ旨ヲ記入スヘシ

大藏大臣ヨリ各廳主任官吏ノ印鑑下付ナキモノニシテ該官吏ヨリ預ケ金引戻ノ請求アルトキ金庫ハ其額ニ交付セシ保管證書ト引換ニ現金ヲ交付スヘシ

第二十四條 前條ノ引出切符該案内引出切符ニ符合セサルトキ若シクハ引出切符ノ汚損シテ案内引出切符ト照合シ難キトキ若クハ案内引出切符ノ未タ到着セサルトキ金庫ハ其事由ヲ引出切符持參人ニ告ケ仕拂ヲ拒ムヘシ

第二十五條 金庫ハ返納人ヨリ返納告知書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受クルトキハ之ヲ領收シ該返納告知書ニ接續セル領收證書ヘ規定ノ如ク領收済ノ年月日金庫名ヲ記入シ金庫及取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ儘返納人ヘ交付シ返納告知書ハ金庫ヘ留メ置クヘシ

第二十六條 金庫ハ毎年三月三十一日ニ於テ其年度中ニ各廳主任官吏ヨリ保管ノ爲メ預リタル金額ノ内ヨリ仕拂タル金額ヲ扣除シ其殘餘アルトキハ之ニ對シ更ニ保管證書ヲ製シ同年度中ニ各廳主任ノ官吏ニ交付シタル保管證書ト引換フヘシ

第二十七條 出納官吏ノ職務ヲ任命シタル當該官(陸軍省海軍省ヨリ各廳主任官吏ノ氏名通知ナキモノニシテ該主任官吏ヨリ預ケ金引戻ノ請求アルトキ金庫ハ其額ニ交付セシ保管證書ト引換ニ現金ヲ交付スヘシ)二十三號ヲ以テ改正ス

第五章 現金運轉

第二十八條 金庫ニ於テ領收スル現金ハ其金庫ノ仕拂基金ニ充ツヘシ

第二十九條 金庫ノ現在金ハ大藏大臣ノ令達ニ依リ中央金庫ト各地本金庫間又ハ各地本金庫相互間ニ回送ヲナスヘシ
各地支金庫ノ現金ハ本金庫ニ屬スル支金庫ハ各其本金庫又中央金庫ニ屬スル支金庫ハ中央金庫ニ於テ該各支金庫ノ支拂基金ヲ殘シ其餘餘金ハ之ヲ隨時本金庫若シクハ中央金庫ヘ回送セシムヘシ

第三十條 金庫相互間回送金振換金ノ取扱順序ハ別ニ之ヲ定ム

第三十一條 金庫ニ於テ取扱フヘキ陸軍歸休兵豫備役後備軍職員兵員臨時召集旅費及海軍艦船經費爲換拂等ノ順序ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 帳簿

第一款 中央金庫

第三十二條 中央金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ

第一 現金出納日記簿

第二 現金出納原簿

第三 各地本金庫内譯簿

第四 各地本金庫收支金報告額差引簿

第五 各金庫出入各廳内譯簿

第六 各金庫出入各廳内譯簿

第七 各金庫出入仕拂未済繰越金内譯簿

第十一類 第一章 會計 出納

二十三年訓令
第十五號(十
一項)參看

第八 各金庫雜部金内譯簿
 第九 中央金庫現金種類別簿
 第十 中央金庫回送金内譯簿
 第十一 中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿
 第十二 中央金庫振換金受入内譯簿
 第十三條 現金出納日記簿ハ計算報告若クハ各證憑書ニ據リ之ヲ原簿計算科目毎ニ複記式ヲ以テ登記スヘシ其書式第七號ノ如シ
 中央金庫ニ屬スル支金庫ノ收支ハ其報告表ノ中央金庫へ到着シタル日ニ於テ之レヲ登記シ該支金庫ニ於テ實際收支シタル日ヲ附記スヘシ
 第三十四條 現金出納原簿ハ現金出納日記簿ヨリ轉記スヘシ其書式第八號ノ如シ
 原簿計算科目ハ別ニ之ヲ定ム
 第三十五條 各地本金庫内譯簿ハ各本金庫ヲ區分シ本金庫ヨリ送付スル收支金報告表並同送及振換拂報告表ニ據リ其收支ノ金額ヲ登記スヘシ其書式第九號ノ如シ但金貨及貴分銀アルトキハ特ニ其種類ヲ區分スヘシ
 第三十六條 各地本金庫收支金報告表差引簿ハ各年度放入取出毎ニ之ヲ設ケ各本金庫ヲ區分シ各本金庫ヨリ送付スル所ノ收支金報告表ニ據リ(各區區)登記シ追テ之ヲ號放入取出月計對照表(各區區分)ヲ受ケタルトキ之レヲ扣除シ其殘額ヲ掲クヘシ其書式第十號ノ如シ
 第三十七條 各金庫放入各區内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設ケ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ各主管廳及取扱廳毎ニ細別シ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ收入スルモノハ尚收入官吏ヲ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル放入金各區内譯簿本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル放入金月計對照表ニ據リ其收入額ヲ登記スヘシ其書式第十一號ノ如シ

第三十八條 各金庫放入各區内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設ケ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ尚主管廳及任拂命令官毎ニ細別シ大藏大臣ヨリ下付セラレタル任拂令達ニ據リ其令達額ヲ登記シ置キ中央金庫ニ係ルモノハ案内任拂命令受領額ヲ登記シ追テ現金仕拂タルトキ現金交付簿ノ任拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル放入金各區内譯簿本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル放入金月計對照表ニ據リ案内任拂命令受領額及現金仕拂額ヲ登記スヘシ其書式第十二號ノ如シ
 第三十九條 各金庫放入各區内譯簿ハ各年度毎ニ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ尚主管廳及任拂命令官毎ニ細別シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ追テ現金仕拂タルトキ中央金庫ニ係ルモノハ現金交付簿ノ任拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル放入金各區内譯簿本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル放入金月計對照表ニ據リ現金仕拂額ヲ登記スヘシ其書式第十三號ノ如シ
 第四十條 各金庫雜部金内譯簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ保管預リニセシモノハ各廳主任官吏毎ニ又返納告知書ニ據リ領收セシモノハ各任拂命令官毎ニ又各本金庫ニ係ルモノハ其金庫毎ニ其種類(保管預ケ返納)ヲ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル雜部金收支内譯簿各本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル雜部金月計對照表ニ據リ之ヲ登記スヘシ其書式第十四號ノ如シ
 各本金庫ヨリ收支金報告表ヲ得タルトキハ之ヲ種類未定ノ科目ニ登記シ追テ雜部金月計對照表ヲ得テ各其種類へ轉記スヘシ

第四十一條 中央金庫現金種類別簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫毎ニ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書ニ據リ其收支金額ヲ集計登記シ又支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル繰入金各廳内譯表及繰入金各廳内譯表及繰入金各廳内譯表及繰入金各廳内譯表

第四十二條 中央金庫回送金内譯簿ハ中央金庫ヨリ各地本金庫ヘ回送スヘキ金額ヲ掲グルモノニシテ即チ回送先金庫ヲ區分シ回送額ヲ登記シ置キ追テ回送先金庫ヨリ領收證書ヲ受ケタルトキ其金額ヲ登記スヘシ其書式第十六號ノ如シ

第四十三條 中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ヲ區分シ各廳主任官吏毎ニ細別シ中央金庫ニ係ルモノハ各其案内引出切符ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付簿ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ又中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル雜部金收支内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第十七號ノ如シ

第四十四條 中央金庫振換金受入内譯簿ハ各地本金庫ヲ區分シ其振換受入額ヲ登記シ置キ追テ本金庫ヨリ振換簿ノ報告ヲ受ケタルトキ其金額ヲ登記スヘシ(此振換簿ハ各地本金庫内譯簿ヘ登記)其書式第十八號ノ如シ

第四十五條 現金出納日記簿 現金出納原簿 各地本金庫内譯簿 各金庫提出仕拂未済繰越金内譯簿 各金庫雜部金内譯簿 中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿 中央金庫現金種類別簿 中央金庫回送金内譯簿 中央金庫振換金受入内譯簿 各會計年度毎ニ之ヲ改置シ各金庫繰入金各廳内譯簿 各金庫提出各廳内譯簿 各地本金庫收支報告差引簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄普通シテ登記スヘシ

- 第二款 本金庫
- 第四十六條 本金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ
- 第一 現金出納日記簿
- 第二 現金出納原簿
- 第三 繰入金各廳内譯簿

- 第四 繰出金仕拂令達差引簿
- 第五 繰出金各廳内譯簿
- 第六 繰出仕拂未済繰越金内譯簿
- 第七 雜部金内譯簿
- 第八 雜部保管金案内引出切符差引簿
- 第九 現金種類別簿
- 第十 回送金内譯簿
- 第十一 收支金報告記入簿
- 第四十七條 現金出納日記簿ハ會計報告若クハ各證憑書ニ據リ之ヲ原簿計算科目毎ニ複記式ヲ以テ登記スヘシ其書式第十九號ノ如シ
- 各地支金庫ノ收支ハ其報告表ノ本金庫ヘ到着シタル日ニ於テ之ヲ登記シ該支金庫ニ於テ實際收支シタル日ヲ附記スヘシ
- 第四十八條 現金出納原簿ハ現金出納日記簿ヨリ轉記スヘシ其書式第二十號ノ如シ
- 原簿計算科目ハ別ニ之ヲ定ム
- 第四十九條 繰入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金庫及支金庫ヲ區分シ各主管廳及取扱廳毎ニ收入官吏ヲ細別シ本金庫ニ係ルモノハ各證憑書支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル繰入金各廳内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十一號ノ如シ
- 第五十條 繰出金仕拂令達差引簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金庫及支金庫ヲ區分シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ細別シ仕拂令達額ヲ基トシテ登記シ置キ本金庫ニ係ルモノハ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ受領セシ都度其金額ヲ登記シ又支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル繰出金各廳内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十二號ノ如シ

號ノ如シ

第十七條 二據リ定期戻入アルトキハ定期戻入令送書ニ據リ其金額ヲ朱書シテ案内仕拂命令額ヲ扣除スヘシ

第五十一條 歳出金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金額及支金額ヲ區分シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ細別シ本金額ニ係ルモノハ歳出金仕拂令送書引簿へ登記ヲ了セシ案内仕拂命令ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付済ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其歳出金額ヲ登記シ又支金額ニ係ルモノハ支金額ヨリ送付スル歳出金各廳内譯簿ニ據リ其金額ヲ朱書シテ案内仕拂命令額及仕拂済ノ歳出額ヲ扣除スヘシ

第五十二條 歳出仕拂未済繰越金内譯簿ハ各年度毎ニ本金額及支金額ヲ區分シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ細別シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ本金額ニ係ルモノハ現金交付済ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其支出額ヲ登記シ又支金額ニ係ルモノハ支金額ヨリ送付スル歳出仕拂未済繰越金支出内譯簿ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十四號ノ如シ

第五十三條 雜部金内譯簿ハ本金額及支金額ヲ區分シ保管預リニセシモノハ各廳主任官吏毎ニ又送納告知書ニ據リ領收セシモノハ各仕拂命令官毎ニ細別シ本金額ニ係ルモノハ各廳憑書ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ支金額ニ係ルモノハ雜部金收支内譯簿ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十五號ノ如シ

第五十四條 雜部保管金案内引出切符差引簿ハ本金額及支金額ヲ區分シ各廳主任官吏毎ニ細別シ本金額ニ係ルモノハ其案内引出切符ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付済ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ又支金額ニ係ルモノハ雜部金收支内譯簿ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十六號ノ如シ

第五十五條 現金種類別簿ハ本金額及支金額毎ニ區分シ本金額ニ係ルモノハ各廳憑書ニ據リ其收支金額ヲ集計登記シ又支金額ニ係ルモノハ歳入金各廳内譯簿歳出金各廳内譯簿歳出仕拂未済繰越金支出内譯簿及雜部金收支内譯簿ニ據リ收

支金額ヲ登記スヘシ其書式第二十七號ノ如シ

第五十六條 同送金内譯簿ハ同送先金額ヲ區分シテ同送金額ヲ登記シ追テ同送先金額ヨリ領收證書ヲ受ケタルトキ其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十八號ノ如シ

第五十七條 收支金報告記入簿ハ各年度及雜部ヲ區分シ各廳憑書及支金額ヨリ送付スル歳入金各廳内譯簿歳出金各廳内譯簿歳出仕拂未済繰越金支出内譯簿及雜部金收支内譯簿ニ據リ毎日其金額ヲ集計登記スヘシ其書式第二十九號ノ如シ

第五十八條 現金出納日記簿 現金出納原簿 歳出仕拂未済繰越金内譯簿 雜部保管金案内引出切符差引簿 現金種類別簿 同送金内譯簿 收支金報告記入簿ハ各會計年度毎ニ之ヲ改置シ歳入金各廳内譯簿歳出金仕拂令送書引簿歳出金各廳内譯簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄傳通シテ登記スヘシ

第三款 支金額

第五十九條 支金額ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ

- 第一 現金受拂簿
- 第二 歳入金各廳内譯簿
- 第三 歳出金仕拂令送書引簿
- 第四 歳出金各廳内譯簿
- 第五 歳出仕拂未済繰越金内譯簿
- 第六 雜部金内譯簿
- 第七 雜部保管金案内引出切符差引簿
- 第六十條 現金受拂簿ハ各廳憑書ニ據リ其金額事由ヲ登記スヘシ其書式第三十號ノ如シ
- 第六十一條 歳入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及取扱廳毎ニ收入官吏ヲ區分シ各廳憑書ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第三十一號ニ準ス

第十一類 第一章 會計 出納

第六十二條 歳入金仕拂合達差引簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ仕拂合達額ヲ基トシテ登記シ置キ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ受領セシ都度其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十二號ニ準ス

第六十三條 歳入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ歳入金仕拂合達差引簿(登記ヲ了セン案内仕拂命令ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付額ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其支出額ヲ登記スヘシ其書式第二十三號ニ準ス

第六十四條 歳出仕拂未済繰越金内譯簿ハ各年度毎ニ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付額ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其支出額ヲ登記スヘシ其書式第二十四號ニ準ス

第六十五條 雜部金内譯簿ハ保管預リニセシモノハ各廳主任官吏毎ニ又返納告知書ニ據リ領收セシモノハ各仕拂命令官毎ニ區分シ各證書ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十五號ニ準ス

第六十六條 雜部保管金案内引出切符差引簿ハ各廳主任官吏毎ニ區分シ各案内引出切符ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付額ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十六號ニ準ス

第六十七條 現金受拂簿歳出仕拂未済繰越金内譯簿雜部金内譯簿雜部保管金案内引出切符差引簿ハ各會計年度毎ニ之ヲ改置シ歳入金各廳内譯簿歳出仕拂合達差引簿歳出金各廳内譯簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄貫通シテ登記スヘシ

第七章 計算報告

第一款 中央金庫

第六十八條 中央金庫ニ於テハ第三十二條ノ諸帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

第一 税金領收日計表

第二 歳入金月計對照表

第三 歳入金毎月計算表

第四 歳出金月計對照表

第五 歳出金毎月計算表

第六 歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表

第七 歳出仕拂未済繰越金支出毎月計算表

第八 雜部金月計對照表

第九 雜部金毎月計算表

第十 現金受拂差引表

第十一 回送及振換受拂報告表

第十二 收支金報告表

第十三 現金出納原簿計算表

第六十九條 税金領收日計表ハ各金庫歳入金各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ領收セシ金額ヲ掲ケ毎日調製シ收入官吏へ報告スヘシ其書式第三十一號ノ如シ

第七十條 歳入金月計對照表ハ甲乙二葉トシ各金庫歳入金各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ領收セシ金額ヲ掲ケ毎月調製シ(其月中實際收入)翌月五日迄ニ收入官吏へ送付スヘシ其書式第三十二號ノ如シ

前項ノ乙號表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ還付ヲ請フヘシ

第七十一條 歳入金毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫歳入金各廳内譯簿ニ據リ毎月調製シ各廳收入官吏ヨリ還付ヲ交タ

二十三年五月
省訓令第七十
六號ヲ以テ本
條(該命令ニ
記載スル月
命)トアルヲ
命(該案内仕
命)ノ欄外ニ
記載又ハ捺印
アル仕排命令
交付済ノ月
ニ改ム

ル乙號歳入金月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬)及各地本金庫ヨリ送付セル乙號歳入金月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ送付スヘシ其書式第三十三號ノ如シ

第七十二條 歳出金月計對照表ハ甲乙二葉トシ各金庫歳出各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ支出セル金額ヲ掲ケ毎月調製シ(帳簿登記ノ日付ニ拘ハラズ案内仕排命令受領額ハ該命令ニ記載スル月ノ區分)現金交付済ノ仕排命令(合仕排命令)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添(翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十四號ノ如シ)前項ノ乙號表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕排簿ノ仕排命令及受取人領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十三條 歳出金月計對照表ハ現金出納原簿及各金庫歳出各廳内譯簿ニ據リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル乙號歳出金月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬ス)及各地本金庫ヨリ送付セル乙號歳出金月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ送付スヘシ其書式第三十五號ノ如シ

第七十四條 歳出仕排未済繰越金支出月計對照表ハ各金庫歳出仕排未済繰越金内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ支出セル金額ヲ掲ケ毎月調製シ(其中ニ實際支出)現金交付済ノ仕排命令(集合仕排命令)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添(翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十六號ノ如シ)

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕排簿ノ仕排命令及受取人領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十五條 歳出仕排未済繰越金支出月計對照表ハ現金出納原簿及各金庫歳出仕排未済繰越金内譯簿ニ據リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル歳出仕排未済繰越金支出月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬)及各地本金庫ヨリ送付セル歳出仕排未済繰越金支出月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ送付スヘシ其書式第三十七號ノ如シ

第七十六條 雜部金月計對照表ハ雜部金内譯簿及雜部保管金案内引出切符差引簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ收支セル金額ヲ掲ケ毎月調製シ(歳入及歳出金月計對照表)現金交付済ノ引出切符及第二十五條返納告知書ヲ添(翌月五日迄ニ各廳主任ノ官吏若クハ仕排命令官ヘ送付スヘシ其書式第三十八號ノ如シ)

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕排簿引出切符及返納告知書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十七條 雜部金毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫雜部金内譯簿ニ據リ毎月調製シ各廳主任官吏若シクハ仕排命令官ヨリ還付ヲ受ケタル雜部金月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬)及各地本金庫ヨリ送付セル雜部金月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ送付スヘシ其書式第三十九號ノ如シ

第七十八條 現金受排差引表ハ現金種類別簿及各地本金庫内譯簿ニ據リ毎月調製シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ送付スヘシ其書式第四十號ノ如シ

第七十九條 回送及振換受排報告表ハ中央金庫現金種類別簿中央金庫回送金内譯簿中央金庫振換金受入内譯簿及各地本金庫内譯簿ニ據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ送付スヘシ其書式第四十一號ノ如シ

第八十條 收支金報告表ハ現金出納原簿中央金庫現金種類別簿及各地本金庫内譯簿ニ據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ送付スヘシ其書式第四十二號ノ如シ

第八十一條 現金出納原簿計算表ハ現金出納原簿ニ據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ送付スヘシ其書式第四十三號ノ如シ

第二款 本金庫

第八十二條 本金庫ニ於テハ第四十六條ノ諸帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

第一 税金領收日計表

第二 歳入金月計對照表

第三 歳入金毎月計算表

第四 歳出金月計對照表

第五 歳出金毎月計算表

第六 歳出仕排未済繰越金支出月計對照表

第七 歳出仕排未済繰越金支出毎月計算表

第八 雜部金月計對照表

第九 雜部金每月計算表

第十 現金受拂引表

第十一 回送及振換排報告表

第十二 收支金報告表

第八十三條 税金領收日計表ハ放入金各廳内課簿ニ據リ毎日之ヲ調製シ收入官吏ハ報告スヘシ其書式第三十一號ニ同シ
第八十四條 放入金月計對照表ハ甲乙二葉トシ放入金各廳内課簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(其中ニ實際收入) 翌月五日迄ニ收入官吏ハ送付スヘシ其書式第三十二號ニ同シ

前項ノ乙號表ハ各該官吏ノ證明ヲ受ケ還付ヲ請フヘシ

第八十五條 放入金毎月計算表ハ現金出納原簿及放入金各廳内課簿ニ據リ毎月調製シ收入官吏ヨリ還付ヲ受ケタル乙號
放入金月計對照表ヲ(毎月出納内課)添へ翌月十五日迄ニ之ヲ中央金庫へ送付スヘシ其書式第四十四號ノ如シ

第八十六條 支出金月計對照表ハ甲乙二葉トシ支出金各廳内課簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(帳簿登記ノ日付ニ拘ハラズ
令ニ記載スル月ノ區分ニ據リ之ヲ掲ケ仕拂高ハ)現金交付簿ノ仕拂命令(集合仕拂命令)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ
實際該月中ニ本金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ク)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添へ翌月五日迄ニ會計主務官へ送付スヘシ其書式第三十四號ニ同シ

同上改正

前項ノ乙號表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂簿ノ仕拂命令及受取人ノ領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第八十七條 支出金毎月計算表ハ現金出納原簿及支出金各廳内課簿ニ依リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル乙
號支出金月計對照表ヲ(毎月出納内課)添へ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫へ送付スヘシ其書式第四十五號ノ如シ

第八十八條 支出仕拂未清繰越金支出月計對照表ハ支出仕拂未清繰越金内課簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(其中ニ實際
ヲ掲)現金交付簿ノ仕拂命令(集合仕拂命令)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添へ翌月五日迄ニ會計主務官へ送付スヘシ
其書式第三十六號ニ同シ

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂簿ノ仕拂命令及受取人ノ領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第八十九條 支出仕拂未清繰越金支出毎月計算表ハ現金出納原簿及支出仕拂未清繰越金内課簿ニ據リ毎月調製シ會計主
務官ヨリ還付ヲ受ケタル支出仕拂未清繰越金支出月計對照表ヲ(毎月出納内課)添へ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫へ
送付スヘシ其書式第四十六號ノ如シ

第九十條 雜部金月計對照表ハ雜部金内課簿及雜部保管金案内引出切符差引簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(放入及支出
ノ挿註)現金交付簿ノ引出切符及第二十五條ノ返納告知書ヲ添へ翌月五日迄ニ各廳主任ノ官吏及仕拂命令官へ送付ス
ヘシ其書式第三十八號ニ同シ

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ現金交付簿引出切符及返納告知書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第九十一條 雜部金毎月計算表ハ現金出納原簿及雜部金内課簿ニ據リ毎月調製シ各廳主任官吏及仕拂命令官ヨリ還付ヲ
受ケタル雜部金月計對照表ヲ(毎月出納内課)添へ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫へ送付スヘシ其書式第四十七號ノ如
シ

第九十二條 現金受拂差引表ハ現金種類別簿及回送金内課簿ニ據リ毎月調製シ翌月十日迄ニ之レヲ中央金庫へ送付スヘ
シ其書式第四十八號ノ如シ

第九十三條 回送及振換排報告表ハ現金出納原簿ニ據リ毎五十ノ日調製シ其翌日之レヲ中央金庫へ送付スヘシ其書式第
四十九號ノ如シ

第九十四條 收支金報告表ハ現金出納原簿及收支金報告記入簿ニ據リ毎五十ノ日調製シ其翌日之レヲ中央金庫へ送付ス
ヘシ其書式第五十號ノ如シ

第九十五條 本金庫ニ於テハ毎日現金出納原簿計算表ヲ調製シ備置クヘシ其書式第五十一號ノ如シ

第三款 支金庫

第九十六條 支金庫ニ於テハ第五十九條ノ帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

第一 税金領収日計表
 第二 歳入金月計對照表
 第三 歳出金月計對照表
 第四 歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表
 第五 歳入金各廳内譯表
 第六 歳出金各廳内譯表
 第七 歳出仕拂未済繰越金支出内譯表
 第八 雜部金收支内譯表
 第九 雜部金月計對照表
 第九十七條 支金庫ニ於テ税金領収日計表歳入金月計對照表歳出金月計對照表歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表及雜部金月計對照表ヲ調製スル手續等ハ第八十三條第八十四條第八十六條第八十八條及第九十條ニ同シ但本條ノ七號月計對照表ノ還付ヲ受ケタルトキハ本金庫ニ屬スル支金庫ハ其本金庫ニ中央金庫ニ屬スル支金庫ハ中央金庫ニ直ニ送付スヘシ

第九十八條 支金庫ハ歳入金各廳内譯表ニ據リ毎日歳入金各廳内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ其書式第五十二號ノ如シ

第九十九條 支金庫ハ歳出金各廳内譯表ニ據リ毎日歳出金各廳内譯表ヲ調製シ(案内仕拂命令ハ實際翌月ニ至リ金庫ヘ日付ナルトキハ之ヲ前月ノ追加トシテ報告スヘシ尤)本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ其書式第五十三號ノ如シ

第一百條 支金庫ハ歳出仕拂未済繰越金内譯表ニ據リ毎日歳出仕拂未済繰越金支出内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ其書式第五十四號ノ如シ

第一百一條 支金庫ハ雜部金内譯表ニ據リ毎日雜部金收支内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ其書式第五十五號ノ如シ

第八章 決算整理

第一款 中央金庫

第一百二條 中央金庫ハ出納ノ計算ヲ證明スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 毎年度出納計算書

第二 各地金庫毎日出納内譯書

第三 各地金庫毎月末現金殘高内譯表

第一百三條 毎年度出納計算書中受拂ノ部ハ現金出納原簿各金庫歳入金各廳内譯表各金庫歳出各廳内譯表各金庫歳出仕拂未済繰越金内譯表各金庫雜部金内譯表中央金庫回送金内譯表中央金庫振換金受入内譯表ニ據リ調製シ毎月送付スル所ノ各金庫毎日出納内譯書ノ合計額ト對照シ又各地金庫毎年度未済引現現在金内譯ノ部ハ(毎年度三月三十一日)中央金庫現金種類別簿中央金庫ニ屬スル支金庫ヨリ送付スル現金殘高表及ヒ各地本金庫内譯簿並ニ各地本金庫ヨリ送付スル其本支金庫現金殘高内譯表ニ據リ調製シ之ヲ現金出納原簿ニ對照シ各證書類ヲ添ヘ會計検査院ニ提出ノ爲メ翌年度七月三十一日迄三大蔵省ニ發送スヘシ其書式第五十六號ノ如シ

前項出納計算書ニハ各金庫検査員ノ檢定書ヲ取纏メ添付スヘシ

金庫出納役毎年度ノ出納計算書ニハ各金庫ニ於テ其年ノ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ニ實際出納セシ金額ヲ掲クヘシ(幣ハ中央金庫ニ於テ現金出納原簿ニ登記セシハ翌年四月一日以降ト雖モ實際各地本支金)

第一百四條 各地金庫毎日出納内譯書ハ中央金庫及ヒ各本金庫毎三區分調製スヘシ

中央金庫毎日出納内譯書ハ中央金庫及ヒ各本金庫ニ於テ一箇月中ニ出納セシモノヲ現金出納原簿各金庫歳入金各廳内譯表(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス實際該月中ニ中央金庫)各金庫歳出各廳内譯表(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕拂命令受領額ハ該命令ニ記載)

同上改正

スル月ノ區分ニ據リ之ヲ掲ケ仕辨高ハ實際該月中ニ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ケ
 中央金庫現金種類別簿中央金庫同送金内譯簿中央金庫振換金受入内譯簿ニ據リ之ヲ調製シ各屬證明簿ノ
 月計對照表ト對照シ會計検査院へ提出ノ爲メ翌月十五日迄ニ大藏省へ發送スヘシ其書式第五十七號ノ如シ
 各本金庫毎月出納内譯書ハ各本金庫ヨリ中央金庫へ送付セル各本金庫毎月出納内譯書ヲ中央金庫ノ各帳簿ニ對照シ金
 庫出納役之ニ署名捺印シ直ニ會計検査院へ提出ノ爲メ大藏省へ發送スヘシ
 第百五條 各金庫毎月末現金殘高内譯表ハ第百三條出納計算書中各地金庫毎年度未引現現在金内譯ノ部調製方ニ準シ
 毎月之ヲ調製シ現金出納原簿並ニ中央金庫ニ屬スル支金庫及各本金庫ヨリ送付セシ毎月末現金殘高内譯表ニ對照シ共
 ニ中央金庫へ備へ置クヘシ

第二款 本金庫

第百六條 各本金庫ハ出納計算證明ノ用ニ供スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 本金庫毎月出納内譯書

第二 本金庫毎月末現金殘高内譯表

第百七條 本金庫毎月出納内譯書ハ各本金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ一箇月中ニ出納セシモノヲ現金出納原簿及
 入金各屬内譯簿(帳簿登記ノ日ニ拘ラス實際該月中ニ本金) 放出金各屬内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕辨
 區分ニ據リ之ヲ掲ケ仕辨高ハ實際該月中ニ本金庫) 放出仕辨未済繰越金内譯簿雜部金内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕辨
 及之ニ屬スル支金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ケ) 放出仕辨未済繰越金内譯簿雜部金内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕辨
 金内譯簿ニ據リ之ヲ調製シ支金庫ヨリ送付セル支金庫毎月出納内譯書及各屬證明簿月計對照表ニ對照シ翌月十五日迄
 ニ中央金庫へ送付スヘシ其書式第五十七號ニ同シ

第百八條 本金庫毎月末現金殘高内譯表ハ現金種類別簿及支金庫ヨリ送付スル現金殘高表ニ據リ調製シ之ヲ現金出納原
 簿ト對照シ本金庫毎月出納内譯書ニ添付シテ中央金庫へ送付スヘシ其書式第百三條出納計算書中各地金庫毎年度未差

同上改正

引現現在金内譯ノ部調製方ニ準ス

第百九條 支金庫ヨリ送付スル支金庫毎月出納内譯書支金庫毎月末現金殘高表ハ各帳簿ト對照シ各本金庫ニ備へ置ク
 へシ

第三款 支金庫

第百十條 各支金庫ハ出納計算證明ノ用ニ供スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 支金庫毎月出納内譯書

第二 支金庫毎月末現金殘高表

第百十一條 支金庫毎月出納内譯書ハ現金受辨簿及入金各屬内譯簿(實際其月中ニ收入) 放出金各屬内譯簿(案内仕辨命
 帳簿登記ノ日附ニ拘ラス該命令ニ記載スル月ノ區分ニ) 放出仕辨未済繰越金内譯簿雜部金内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕辨命
 依リ之ヲ掲ケ仕辨高ハ實際該月中ニ支出セシモノヲ掲ケ) 放出仕辨未済繰越金内譯簿雜部金内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕辨命
 同)ニ據リ之ヲ調製シ翌月十日迄ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央
 金庫へ送付スヘシ其書式第五十七號ニ準ス
 毎年三月ノ出納内譯書ニハ金庫検査員ノ檢定書ヲ添付スヘシ

第百十二條 支金庫毎月末現金殘高表ハ現金受辨簿ニ據リ之ヲ調製シ現金ト對照シ翌月十日迄ニ本金庫ニ屬スル支金庫
 ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ其書式第百三條出納計算書中各地金庫毎
 年度未引現現在金内譯ノ部調製方ニ準ス

(別紙書式略ス)

〔四〕金庫出納事務規程中第十五條第十六條取扱方

明治三十三年三月十一日
 大藏省訓令第三十號金庫出納役

金庫出納事務規程第十二條金庫所在地外ノ借主ヨリ金庫へ差出セシ領收證書ハ一箇月分ヲ取纏メ(其月中ニ金庫へ落
 月五日迄ニ會計主務官へ送付シ會計主務官ノ領收證書ヲ取置クヘシ) 手シモノヲ云フ) 翌
 金庫出納事務規程第十六條ニヨリ集仕辨命令ヲ受ケタルトキハ金庫ハ該仕辨命令ニ對シ領收證書(集仕辨命令一枚
 ニ對シ領收證書一枚

同上改正

業ヲ送付)ヲ會計主務官へ提出スヘシ
スルコト)

〔五〕金庫出納事務規程附屬書式中租稅ト租稅外歲入トノ區別 明治二十三年七月一日
大藏省訓令第九號金庫出納事務規程附屬書式中租稅ト租稅外歲入トノ區別スヘシトアルハ内國稅
ニ限ル儀ト心得ヘシ

〔六〕金庫出納事務規程ニ依リ歲入金歳出金及雜部金月計對照表各證憑書送付ヲ受ケタルト
キ取扱方 明治二十二年十二月二十一日
大藏省訓令第七十四號出納官吏
明治二十二年十二月大藏省訓令第七十二號金庫出納事務規程ニ依リ金庫ヨリ歲入金歳出金及雜部金月計對照表甲シ三葉
竝ニ各證憑書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之レヲ調査シ相違ナキモノハ甲號表ヲ留メ置キ乙號表ニ式ノ如ク證明シ若シ相違
アルモノハ其理由ヲ示シ(相違アルモノハ月計對照表)三日以内ニ金庫ヨリ送付セシ各證憑書共ニ金庫へ返付スヘシ

〔七〕金庫所在地外ノ受取人ニ電信爲換ヲ以テ送金スルトキ規定ノ領收證ヲ要セス受取人
差出ス領收證書ヲ代用セシム 明治二十四年一月二十日
大藏省訓令第五號會計主務官金庫出納事務規程
明治二十三年大藏省訓令第十八號會計主務官心得第二十三條第二項及ヒ明治二十二年大藏省訓令第七十二號第十五條ニ
領收證書ニ關シ規定有之候處任排命令ヲ宛テタル金庫所在地外ノ受取人ニ對シ電信爲換ヲ以テ送金スル場合ニ於テハ規
定ノ領收證用紙ノ送付ヲ要セス特ニ其受取人ヨリ提出ス所ノ適正ノ領收證書ヲ以テ之ニ代用スル儀ト心得ヘシ

〔八〕作業及鐵道會計金庫出納事務規程 明治二十三年四月二十一日
大藏省訓令第六十三號金庫出納事務規程
作業及鐵道會計金庫出納事務規程左ノ通心得ヘシ
第一章 總則

第一條 金庫ニ於テ此規程ニ據リ出納ヲ爲スハ造幣局印刷局富岡製絲所電信燈管用品製造所廣島鐵山東京砲兵工廠
大阪砲兵工廠千住製鐵所鐵道局鎮守府造船所ノ歲入歳出金トス

二十三年訓令
第十八號八第
百三ノ四十三
項二十二年訓
令第七十二號
八三項ニ據ク

作業鐵道會計
規程八第百三
ノ五項鎮守
府造船材料資
金會計規則ハ
同十六項ニ據
ク

第二條 金庫ハ作業及鐵道會計規則第十二條鎮守府造船材料資金會計規則第四條ノ歲入金ヲ收入シ又任排命令官ノ請求
ニ應ジ之レヲ該作業所又ハ鐵道ノ歳入仕排元受金ニ加フヘシ
作業及鐵道ノ任排命令官ヨリ其歳入ヲ仕排元受金(組換ヘントスルトキ其請求書ハ各其會計主務官ヲ經テ金庫へ送付
スヘキニ付金庫ニ於テハ該會計主務官ノ檢印ヲ認メ組換ノ記帳ヲナスヘシ

各地本金庫(長野本金庫)ニ於テ領收セシ鐵道歳入金ハ毎五十ノ日(月末大ノ月ハ三十一日二月ハ二十八日)ニ中央金庫へ振
換同送セシムヘシ(二十三年十一月訓令第四百八十八號ヲ以テ(長野本金庫)ノ
鐵道歳入ヲ鐵道局ノ任排元受金(組換ヲナスハ中央金庫及長野本金庫ニ限ルモノトス)トス)トス
金庫ハ作業及鐵道歳入ヲ各其任排元受金ニ組換ヲナシタルトキ又ハ第三時ノ據置運轉資本ニ屬スル現金ノ持越高ヲ仕
排元受金ニ組換タルトキハ同條第一號書式仕排元受金ニ組換報告書ヲ製シ會計主務官ヲ經テ其任排命令官へ送付ス
ヘシ

第三條 作業及鐵道會計規則第十三條ニ據リ任排命令官ヨリ作業所據置運轉資本ニ屬スル現金ノ持越高ヲ金庫へ受ケタ
ルトキハ直ニ之レヲ作業所任排元受金ニ加フヘシ

第四條 金庫ニ於テ仕排元受領ニ超過スル案内仕排請求書ヲ受領スルヲ得ス故ニ案内仕排請求書ヲ受ケタルトキハ其時々
之レヲ仕排元受領ノ殘高ニ對比シ若シ仕排元受領ノ殘高不足スルトキハ直ニ之レヲ返付スヘシ

第五條 金庫ハ毎年度ノ案内仕排請求書ニシテ其年三月三十一日迄ニ現金仕排ノ請求ナキモノハ作業及鐵道會計規則第
二十四條ニ據リ翌年度へ繰越シ仕排ヲナスヘシ其繰越ノ取扱方ハ金庫出納事務規程第十八條ニ同シ

第六條 金庫ニ於テ作業及鐵道ノ出納ヲナスニ付此規程ニ記載ナキ計算整理及報告表提出期限等ノ條項ハ總テ金庫出納
事務規程ニ據リ取扱フモノトス

第二章 帳簿及計算報告
第一款 中央金庫

第十一類 第一章 會計 出納

第七條 中央金庫ハ金庫出納事務規程第三十二條ニ規定シタルモノ、外作業及鐵道會計規則鎮守府造船材料資金會計規則ニ據リ出納スル現金整理ノ爲メ左ノ内課ヲ備フヘシ

第一 各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦
第二 各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦

第八條 各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ中央金庫及之レニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ各作業所及鐵道局毎ニ細別シ中央金庫及之レニ屬スル支金庫ニ於テ收入スルモノハ尚收入官吏ヲ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各廳憑書(納入告知書)排元受金(組換請求書)中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル作業若クハ鐵道出入報告表本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル毎五十ノ日作業若クハ鐵道出入報告表ヲ得テ毎日之レヲ檢入額ノ欄ニ記入シ又仕排命令官ノ請求ニ應ジ檢入額ヨリ檢出仕排元受金(組換ヲナシタルモノハ仕排元金(組換額)スハ中央金庫及長野本金庫ニ限ル)ノ欄ニ登記スヘシ其書式第二號ノ如シ同訓令ヲ以テ長野本金庫ノ下同第十六字ヲ加フ

第九條 各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ中央金庫及之レニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ各作業所及鐵道局毎ニ細別シ中央金庫及之レニ屬スル支金庫ニ於テ出納スルモノハ尚仕排命令官毎ニ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各廳憑書(資本持越高ヲ仕排元受金ニ組込ノ通知書)檢入額ヨリ仕排元受金(組換額)排元受金(組換額)排元受金(組換額)排元受金(組換額)中央金庫ノ支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ毎日送付スル作業及鐵道出入報告表仕排元金出納各廳内課辦表本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル毎五十ノ日作業及鐵道出入報告表ヲ得テ毎日之レヲ登記スヘシ其書式第三號ノ如シ

第十條 中央金庫ニ於テ現金出納原簿(「某年度作業檢入」某年度作業檢出仕排元金)「某年度鐵道檢入」某年度鐵道檢出仕排元金」ノ科目ヲ設ケ各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦各金庫作業及鐵道檢出仕排元金各廳内課辦ノ合計ヲ以テ毎日之レヲ登記スヘシ

第十一條 中央金庫ニ於テハ現金出納原簿各金庫作業及鐵道出入金各廳内課辦各金庫作業及鐵道檢出仕排元金各廳内課辦現金種類別簿及各地本金庫内課辦ニ據リ毎日第四號書式ノ作業及鐵道檢入檢出仕排元金收支報告表ヲ製シ翌日大

職省へ送付スヘシ

第十二條 中央金庫ニ於テ直接ニ作業及鐵道檢入ヲ領收セシモノハ該檢入内課辦ニ據リ毎月第五號書式ノ作業若クハ鐵道檢入金月計對照表ヲ製シ之レヲ當該收入官吏へ送付シ證明ヲ請フヘシ

第十三條 中央金庫ニ於テハ現金出納原簿及各金庫作業及鐵道檢入金各廳内課辦ニ據リ第七號書式ノ作業及鐵道檢入毎月計算表ヲ製シ又現金出納原簿及各金庫作業及鐵道檢出仕排元金各廳内課辦ニ據リ第八號書式ノ作業及鐵道檢出仕排元金出納毎月計算表ヲ製シ之レニ當該收入官吏及會計主務官ヨリ返付ヲ受ケタル月計對照表及各地金庫ヨリ送付セル月計對照表ヲ添付シ大廳省へ送付スヘシ

第二款 本金庫

第十四條 本金庫ハ金庫出納事務規程第四十六條ニ規定シタルモノ、外作業及鐵道會計規則鎮守府造船材料資金會計規則ニ據リ出納スル現金整理ノ爲メ左ノ内課ヲ備フヘシ但第二項帳簿ノ内鐵道ノ檢出アルハ長野本金庫ニ限ルモノトス同上十六字ヲ加フ

第一 作業及鐵道檢入金各廳内課辦
第二 作業及鐵道檢出仕排元金各廳内課辦

第十五條 作業及鐵道檢入金各廳内課辦ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ本金庫及支金庫ヲ區分シ各作業所及鐵道局毎ニ收入官吏ヲ細別シ本金庫ニ係ルモノハ各廳憑書(納入告知書)排元受金(組換請求書)支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル作業若クハ鐵道檢入報告表ニ據リ毎日之レヲ檢入額及仕排元金(組換額)ノ欄ニ登記スヘシ其書式第九號ノ如シ
各地本金庫(長野本金庫)鐵道檢入ハ該内課辦中仕排元金(組換額)ノ欄ニ登記スヘシ其書式第九號ノ如シ
へ振換同送セシトキハ同欄内ニ記入スヘシ同上十六字ヲ加フ

第十一類 第一章 會計 出納

各地本金庫(長野本金)ニ於テ領收セシ鐵道歳入金ヲ毎五十ノ日ニ中央金庫へ振換回送ニナセシトキハ貸方現金借方某年度鐵道歳入トシ(本文振換ハ本金庫原簿上ノ金額ヲ以テ轉記スヘキニ付支金庫ニ係ル分ハ自)同時ニ貸方中央金庫ヨリ振換回送借方現金ノ記載ヲナスヘシ同上

第十六條 作業及鐵道歳出仕拂元金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ本金庫及支金庫ヲ區分シ各作業所及鐵道局毎ニ任拂命令官ヲ細別シ本金庫ニ係ルモノハ各廳譯簿(資本持越高ヲ仕拂元受金ニ組込ノ通知書歳入額ヨリ仕)支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ毎日常付スル作業歳出仕拂元金出納各廳内譯簿ニヨリ毎日常付スヘシ其書式第十號ノ如シ但鐵道ノ歳出アルハ長野本金庫ニ限ルモノトス同上十六

第十七條 本金庫ニ於テ現金出納原簿(某年度作業歳入)某年度作業歳出仕拂元金ニ某年度鐵道歳入(某年度鐵道歳出仕拂元金)鐵道歳出仕拂元金(鐵道歳出仕拂元金ノ科)ノ科目ヲ設ケ作業及鐵道歳入金各廳内譯簿作業及鐵道歳出仕拂元金各廳内譯簿ノ合計ヲ以テ毎日之レヲ登記スヘシ同上十六

第十八條 本金庫ニ於テハ現金出納原簿作業及鐵道歳入金各廳内譯簿作業及鐵道歳出仕拂元金各廳内譯簿及現金種類別簿ニ據リ毎五十ノ日ニ第十一號書式甲乙ノ作業歳入報告表鐵道歳入報告表及第十二號書式ノ作業及鐵道歳出仕拂元金出納報告表ヲ調製シ之レヲ中央金庫へ送付スヘシ

第十九條 本金庫ニ於テハ現金出納原簿作業及鐵道歳入金各廳内譯簿作業及鐵道歳出仕拂元金各廳内譯簿ノ合計ヲ以テ毎日之レヲ登記スヘシ同上十六

第二十條 本金庫ニ於テハ現金出納原簿作業及鐵道歳入金各廳内譯簿作業及鐵道歳出仕拂元金各廳内譯簿ニ據リ第十三號書式ノ作業及鐵道歳入毎月計算表及第十四號書式ノ作業及鐵道歳出仕拂元金毎月計算表ヲ調製シ之レニ當該歳入官吏及會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタル歳入歳出月計對照表及支金庫ヨリ送付スル月計對照表ヲ添付シ中央金庫へ送付ス

第三款 支金庫

第二十一條 支金庫ニ於テ作業及鐵道會計規則遵守府造船材料資金會計規則ノ出納ヲ取扱フトキハ現金受拂簿摘要中特ニ左ノ科目ヲ設ケ其出納ヲ登記スヘシ

某年度作業歳入 (作業所歳入ノ納付アリシトキ用フル科目)

某年度鐵道歳入 (鐵道歳入ノ納付アリシトキ用フル科目)

某年度作業歳出仕拂元金 (作業歳入ヲ該作業所任拂命令官ヨリ作業仕拂元受金(組換ノ請求ニ因リ)組換ヲナシ而シテ任拂請求書ニヨリ現金ヲ仕拂ヒタルトキ用フル科目)

某年度鐵道歳出仕拂元金 (鐵道歳入ヲ該鐵道局任拂命令官ヨリ現金ヲ仕拂元受金(組換ノ請求ニ因リ)同上訓令ニテ組換ヲナシ而シテ任拂請求書ニヨリ現金ヲ仕拂ヒタルトキ用フル科目)本項ヲ追加ス左ノ内譯簿ヲ備フヘシ

第一 作業及鐵道歳入金各廳内譯簿

第二 (作業歳出)仕拂元金各廳内譯簿(同上訓令ヲ以テ(作業歳出)ト改ム)

第二十三條 作業及鐵道歳入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ作業所及鐵道局毎ニ收入官吏ヲ區分シ納入告知書若クハ拂込書ニ據リ歳入額ノ欄ニ記入シ追テ該作業所任拂命令官ヨリ仕拂元受金(組換ノ請求ヲ受ケタルトキ仕拂元金ノ組換額ノ欄ニ記入スヘシ其書式第九號ニ準ス但鐵道歳入ハ歳入額ノ欄ニ記入スルノミトス 同上訓令ヲ以テ(但ノ下)ヲ加フ

第二十四條 (作業歳出)仕拂元金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之レヲ設ケ作業所毎ニ區分シ作業及鐵道會計規則第十三條ノ運轉資本ニ屬スル現金ノ持越高ヲ受ケタルトキハ資本持越高ノ欄ニ又作業歳入ヨリ仕拂元受金(組換ノ請求ニ應シタルトキハ歳入ヨリ組換ノ欄ニ記入シ追テ作業歳出即案内仕拂請求書ヲ受ケタルトキ案内仕拂請求書受領額ノ欄(登記シ仕拂請求書ニ據リ現金ヲ交付シタルトキハ現金仕拂額ノ欄ニ登記スヘシ其書式第十號ニ準ス)同上訓令ヲ以テ(作業歳出)ヲ(作業及鐵道歳出)ト改ム

第十一類 第一章 會計 出納

出下

第二十五條 支金庫ニ於テ作業及鐵道歳入各廳内課簿ニ據リ毎日第十五號書式甲シノ作業歳入報告表鐵道歳入報告表ヲ
調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ

第二十六條 支金庫ニ於テ「作業歳出」任拂元金各廳内課簿ニ據リ毎日第十六號書式ノ作業歳出任拂元金出納各廳内課表
ヲ調製シ之レヲ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ニ送付スヘシ同
正改

第二十七條 支金庫ニ於テ作業及鐵道歳入及「作業歳出」任拂元金ノ出納ヲシタルモノ、月計對照表調製方ハ第十二條
ニ同シ但證明済シ號月計對照表ハ本金庫ニ屬スル支金庫ニアツテハ其本金庫ニ屬スル支金庫ニアツテハ中
央金庫ニ送付スヘシ同正改

(書式等) 同上訓令ニテ第三號第十二號第十四號書式備考長野本金庫ノ下ニ名古屋本金庫神戸本金庫大津本金
庫ノ十六字ヲ加ヘ第九號第十號書式備考長野本金庫ノ下ニ名古屋本金庫神戸本金庫大津本金庫及彦
根支金庫ノ十二字ヲ加フ

〔九〕官立學校及圖書館會計金庫出納事務規程 明治二十三年四月二十八日
大藏省訓令第六十九號金庫出納役

官立學校及圖書館會計金庫出納事務規程左ノ通り心得ヘシ
官立學校及圖書館會計金庫出納事務規程

第一章 總則

第一條 金庫ハ此規程ニ據リ官立學校及圖書館會計規則第十八條ノ歳入金ヲ領收シ(歳入金領收ノ順序ハ總テ)官立學校
及圖書館任拂命令官ノ請求ニ據リ既ニ領收セシ歳入金ヲ歳出仕拂元金ニ組換ヲナシ及其任拂命令官ノ任拂請求書ニ據
リ歳出仕拂ヲナスヘシ二十四年二月訓令第二十三號ヲ以テ改正ス

第二條 金庫ハ官立學校及圖書館歳出仕拂元金額ニ超過スル案内任拂請求書ヲ受領スルヲ得ス
案内任拂請求書ヲ受領セシトキハ其時々之レヲ歳出仕拂元金ノ殘高ニ對比シ若シ仕拂元金ノ殘高不足スルトキハ直ニ

二十三年勅令
第五十三號
八百三十三ノ十
七項ニ掲ク

該案内任拂請求書ヲ會計主務官ニ送付スヘシ

第三條 金庫ハ毎年度ノ案内任拂請求書ニシテ翌年度四月三十日迄ニ現金仕拂ノ請求ナキモノハ官立學校及圖書館任拂
命令官ノ請求ニ依リ翌年度(繰越)ノ順序ヲナスヘシ

第四條 官立學校及圖書館ノ歳入金ヲ歳出仕拂元金(組換)トスルトキハ任拂命令官ヨリ會計主務官ヲ經テ之レカ請
求書ヲ金庫ニ送付スヘキニ付金庫ニ於テハ該會計主務官ノ檢印ヲ認メ仕拂元金(組換)ノ順序ヲナスヘシ(同上訓令ヲ以
テ全條改正)

第五條 金庫ニ於テ官立學校及圖書館歳入歳出金ノ出納ヲナスニ付此規程ニ記載ナキ計算整理及報告表提出期限等ノ條
項ハ總テ金庫出納事務規程ニ據リ取扱フモノトス

第二章 帳簿及計算報告

第一款 中央金庫

第六條 中央金庫ハ金庫出納事務規程第三十二條ニ規定シタルモノ、外官立學校及圖書館會計規則ノ歳入歳出金ヲ整理
スル爲メ左ノ内課簿ヲ備フヘシ

第一 各金庫官立學校及圖書館歳入金各廳内課簿

第二 各金庫官立學校及圖書館歳出仕拂元金各廳内課簿

第七條 各金庫官立學校及圖書館歳入金各廳内課簿ハ第二號書式ニヨリ各年度毎ニ之レヲ設ケ中央金庫及之レニ屬スル
支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ尚各官立學校及圖書館毎ニ歳入官吏ヲ細別レ中央金庫ニ係ルモノハ各證書(納入告知
書)大藏大臣ヨリ歳入ヲ仕拂元金(組換)送付シ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ毎日送付スル官立學校歳入金收支報告表
本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ毎五十ノ日(月末大ノ月ハ三十一日二月ハ二十)ニ送付スル官立學校歳入金收支報告表
ヲ得テ之レヲ歳入額ノ欄ニ記入スヘシ(同上訓令ヲ以テ大藏大臣ヨリ云々ノ十七字ヲ仕
拂命令官ヨリ歳入仕拂元金(組換)請求書ト改ム)

第十一類 第一章 會計 出納

ニ第四號書式申シニ準シ官立學校歳入金收支報告表官立學校歳出仕拂元金收支報告表ヲ調製シ之レヲ中央金庫へ送付スヘシ

第十八條 本金庫ニ於テ直接ニ官立學校ノ歳入ヲ領收シ及官立學校ノ歳出仕拂元金ノ出納ヲナシタルモノ、月計對照表調製方ハ第十一條ニ同シ

第十九條 本金庫ニ於テハ現金出納簿官立學校歳入金各廳内課簿官立學校歳出仕拂元金各廳内課簿ニ據リ第九號書式ノ官立學校歳入毎月計算表及第十號書式ノ官立學校歳出仕拂元金毎月計算表ヲ調製シ之レニ當該歳入官吏及會計主務官ヨリ送付ヲ受ケタル歳入歳出月計對照表及支金庫ヨリ送付スル月計對照表ヲ添付シ中央金庫へ送付スヘシ

第三款 支金庫

第二十條 支金庫ニ於テ官立學校會計ノ出納ヲ取扱フトキハ現金受拂簿摘要中特ニ左ノ科目ヲ設ケ其出納ヲ登記スヘシ
某年度官立學校歳入

某年度官立學校歳出仕拂元金

第二十一條 支金庫ニ於テ官立學校及圖書館會計規則ノ出納ヲ取扱フトキハ金庫出納事務規程第五十九條ニ規定シタルモノ、外ニ左ノ内課簿ヲ備フヘシ

第一 官立學校歳入金各廳内課簿

第二 官立學校歳出仕拂元金各廳内課簿

第二十二條 官立學校歳入金各廳内課簿ハ第二號書式ニ準シ各年度毎ニ之レヲ設ケ各官立學校毎ニ歳入官吏ヲ區分シ納入告知書若クハ排込書ニ據リ歳入額ノ欄ニ記入シ追テ(大藏大臣ヨリ仕拂元金(組換ノ令達)ヲ受ケタルトキ仕拂元金(組換額)ノ欄ニ記入スヘシ)同上訓令ヲ以テ(大藏大臣)十六字ヲ(仕拂元金(組換額)ノ欄ニ記入スヘシ)命令官ヨリ仕拂元金(組換ノ請求)ト改ム

第二十三條 官立學校歳出仕拂元金各廳内課簿ハ第三號書式ニ準シ各年度毎ニ之レヲ設ケ各官立學校毎ニ仕拂命令官ヲ區分シ歳入ヨリ仕拂元金(組換ノ令達)ヲ受ケタルトキハ仕拂元金組換高ノ欄ニ記入シ追テ案内仕拂請求書ヲ受ケタルトキ案内仕拂請求書受領額ノ欄ニ仕拂請求書ニ據リ現金ヲ交付シタルトキ現金仕拂額ノ欄ニ記入スヘシ(同上(令達)ト改ム)

第二十四條 支金庫ニ於テ官立學校歳入金各廳内課簿官立學校歳出仕拂元金各廳内課簿ニ據リ毎日第四號書式申シニ準シ官立學校歳入金收支報告表官立學校歳出仕拂元金收支報告表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫(中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ)

第二十五條 支金庫ニ於テ官立學校ノ歳入ヲ領收シ及官立學校歳出仕拂元金ノ出納ヲナシタルモノ、月計對照表調製方ハ第十一條ニ同シ但證明簿月計對照表ハ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫(中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ)

(書式等)同上訓令ニテ第一號書式ヲ改正ス

〔十〕作業及鐵道官立學校及圖書館會計金庫出納事務規程ニ依リ歳入金及歳出金月計對照表ノ送付ヲ受ケタルトキ取扱方 明治二十三年五月二十日
大藏省訓令第八十八號作業及鐵道會計領守府造船材料資金會計官立學校圖書館會計
出納官吏
本年四月當省訓令第六十三號作業及鐵道會計金庫出納事務規程同第六十九號官立學校及圖書館會計金庫出納事務規程ニ依リ歳入金及歳出金月計對照表ノ送付ヲ受ケタル時ハ客年十二月當省訓令第七十四號ニ據ルヘシ

〔十一〕金庫相互間回送金振換取扱順序 明治二十三年二月二十五日
大藏省訓令第十五號金庫出納事務規程第三十條ニ據リ金庫相互間回送金振換取扱順序左ノ通相定メ本年四月一日ヨリ施行ス

金庫相互間回送金振換取扱順序

第一章 回送金

第一條 大藏大臣ハ國庫金運轉配賦ノ爲メ各金庫相互間ニ於テ回送金ヲ爲サシメントスルトキハ其回送金ノ排出ヲ爲サシムヘキ金庫名金額及回送金ヲ受入ヘキ金庫名ヲ明記シタル令達書ヲ大藏省國庫主任ノ局長ヲシテ中央金庫へ送付ス

第十一類 第一章 會計 出納

訓令第七十四號ハ六項ニ掲ク

第二條 中央金庫ハ各地本金庫へ回送金ヲ爲スヘキ旨ノ令達ヲ受ケタルトキハ三日以内ニ送金手形又ハ發着拂ノ爲換手形ヲ以テ各地本金庫へ發送スヘシ

前項送金手形爲換手形ノ便ナキトキハ回送金ノ令達ヲ受ケタル日ヨリ三日以内ニ現金ヲ以テ發送スヘシ但シ銅貨ノ如キ荷造等ノ爲メ日子ヲ要スヘキ見込ノモノアラハ回送令達ヲ得サル前際メ其旨申立許可ヲ受ケ置クヘシ

中央金庫ハ各地本金庫ヨリ中央金庫へ又ハ各地甲本金庫ヨリ乙本金庫へ回送金ヲ爲スヘキ旨ノ令達ヲ受ケタルトキハ直ニ之レヲ其回送金ヲ爲スヘキ各地本金庫へ達シ第三條ノ手續ニ據リ回送ヲナサシムヘシ（大藏省ノ令達ニ電信ヲ以テ傳達スヘキ旨記入シア

第三條 各地本金庫ハ中央金庫ヨリ回送金ノ達ヲ受ケタルトキハ三日以内ニ送金手形又ハ發着拂ノ爲換手形ヲ以テ回送先ノ金庫へ發送スヘシ

送金手形爲換手形ノ便ナキトキハ回送金ノ達ヲ受ケタル日ヨリ三日以内ニ現金ヲ以テ發送スヘシ但シ銅貨ノ如キ荷造等ノ爲メ日子ヲ要スヘキ見込ノモノアラハ回送令達ヲ得サル前際メ其旨申立許可ヲ受ケ置クヘシ

第四條 第二條第二項第三條第二項ノ現金ヲ以テ回送セシモノ回送先ノ金庫へ到着セシトキハ即日授受ヲ了スヘシ（即日ニ貨幣鑑定ヲ了ラサルモノハ）若シ回送金ノ到着金庫閉鎖ノ後ナルトキハ翌日金庫閉鎖ノトキ迄三體定ヲ了セサル場合ニ於テハ其金額ハ封印ノ儘受入ヘキ金庫へ保護預ケニ爲シ翌日必ス授受スヘシ

中央金庫ニ於テハ各金庫間里程ノ遠近ト運輸ノ便宜ヲ量リ現金回送ノ途中ニ要スル日數ヲ豫定シ大藏省ノ認可ヲ受ケ置クヘシ若シ豫定日限ヨリ遲延セシトキハ其延著セシ事由ヲ證明セシムヘシ

第五條 回送金ヲ受入ルヘキ金庫ニ於テ第二條第二項及第三條ノ回送金ヲ領收セシトキハ第一號格式ノ領收證書ヲ調製シ之レヲ回送金ヲ發送セシ金庫へ交付スヘシ

第六條 第二條第一項及第三條第一項ノ回送金ニシテ其手形拂込ノ期日ヲ經過シ尙ホ拂込ヲ爲サハルモノアルトキハ日

本銀行ニ於テ其金額ヲ回送金ヲ受ケスヘキ金庫へ代納スヘシ

第七條 第二條第一項第二項及第三條ニ據リ回送金ヲ發送シタル中央金庫若シクハ各地本金庫へ回送先ノ金庫ヨリ領收證書ヲ得テ其責任ヲ免ル、モノトス

第二章 振換金
第一節 中央金庫ヨリ經費金振換仕拂

第八條 中央金庫ハ各地ノ受取人へ現金仕拂ノ爲メ各地本金庫ヲシテ振換拂ヲ爲サシメントスルトキハ其振換拂ヲ爲サシムヘキ各地本金庫名及金額ヲ大藏省へ申出許可ヲ受クヘシ

第九條 中央金庫ハ前條大藏省ノ許可ヲ受ケタルトキハ第二號格式ノ振換拂證書ヲ製シ其甲號ハ受取人へ送付シ（金庫事務規程第十）其乙號ハ振換拂ヲ爲サシムヘキ金庫へ案内トシテ送付スヘシ

本金庫ヲシテ其所在地外ノ受取人ニ向ケ振換拂ヲ爲サシムル場合ニハ甲乙號振換拂證書ニ其旨ヲ記入シ振換拂證書甲乙號共ニ之レヲ該本金庫へ送付スヘシ

第十條 各地本金庫ニ於テ中央金庫ノ乙號振換拂證書ヲ得タルトキハ之レヲ保存シ翌日追テ受取人ヨリ甲號振換拂證書ヲ以テ現金仕拂ノ請求アルトキ第九條第一項ノ乙號振換拂證書ニ對照シ正確ナルコトヲ認メ其金額ヲ交付スヘシ

各地本金庫ニ於テ第九條第二項ノ振換拂ヲ爲スヘキ金庫所在地外ノ受取人へ送金スヘキ甲乙號振換拂證書ヲ受ケタルトキハ送金手形爲換手形收入官吏ノ監守証若シクハ現金ヲ以テ受取人へ交付シ受取人ヨリ金庫出納事務規程第十五條規定ノ領收證書ヲ徴シ之レヲ中央金庫へ送付スヘシ

第十一條 第九條ノ振換拂渡方至急ヲ要スルトキハ中央金庫ヨリ電信ヲ以テ其旨ヲ本金庫へ通達スヘシ（本文ノ場合ハ）受取人へ電信ヲ以テ通知セシモノニ限ル、但本文ノ場合ト雖トモ中央金庫ニ於テ甲乙號振換拂證書へ電信ニテ渡濟ノ旨ヲ記入シ第九條第一項ノ順序ヲナスヘシ

第十二條 第十一條ノ電信ヲ受ケタル本金庫ハ正當受取人ヨリ仕拂命令官ノ發シタル電信ヲ差出サシメ該電信ト中央金

庫ヨリ發シタル電信ノ金額氏名トヲ對照シ正確ナリト認ムルトキハ受取人ヨリ假領收證書ヲ徵シテ現金ヲ交付シ追テ受取人ヨリ甲號振換證書ヲ得テ假領收證書ヲ返戻スヘシ
前項電信ニ對シ仕拂ヲ爲シタルトキハ即刻其旨ヲ中央金庫ヘ電報スヘシ

第二款 郵便爲替過超金振換納

第十三條 各地本金庫ハ郵便電信局又ハ郵便局ヨリ現金ニ第三號書式ノ振換納申込書ヲ添ヘ中央金庫ヘ振換納ノ申込アルトキハ之レヲ領收シ第四號書式ノ振換受入證書ヲ調製シ其甲號ハ振換納申込先キヘ交付シ其乙號ハ中央金庫ヘ送付スヘシ

第十四條 各地本金庫ニ於テ第十三條ノ順序ニ據リ領收セシ現金ハ中央金庫ヨリ入金トナスヘシ但本文ノ場合ニ於テハ回送及振換納報告表ヘ其事由ヲ記入スヘシ(本表ハ中央金庫ノ印紙調製ニ用ユルモノニテ中央金庫ハ之レヲ以テ記帳ノ材料ト爲スモノニアラス)

第十五條 中央金庫ニ於テ各地本金庫ヨリ送付スル乙號振換受入證書ヲ得タルトキハ其金額ヲ郵便爲替振換金受入トシテ記入シ(科目)各地本金庫ヘ回送ノ記帳(科目)ヲナスヘシ追テ電信省爲替貯金局長ヨリ甲號振換受入證書ヲ以テ現金引替方請求アルトキハ乙號振換受入證書ニ對照シ正確ナリト認ムルトキハ甲號振換受入證書ト引替ニ現金ヲ交付スヘシ但本文郵便爲替振換金受入ノ内譯ハ書留簿ヲ設ケ(書式)整理スヘシ

第十六條 中央金庫ニ於テ第十五條ノ各地本金庫ヨリ送付スル乙號振換受入證書ヲ受ケ振換金受入ノ記帳ヲ爲セシトキ及甲號振換受入證書ト引替ニ現金ノ仕拂ヲ爲シタルトキハ回送及振換金受納報告表ヘ式ノ如ク記載スヘシ但該報告表摘要ヘ其事由ヲ詳細記載スヘシ

第十七條 中央金庫ニ於テ第十九條ノ各地本金庫ヨリ電信ヲ得テ受入ノ記帳ヲ爲シ及仕拂ヲナシタルトキハ第十六條ノ順序ニ據リ回送及振換金受納報告表ヘ式ノ如ク記載スヘシ但該報告表摘要ヘ其事由ヲ詳細記載スヘシ

第十八條 各地本金庫ニ於テ郵便電信局又ハ郵便局ヨリ第十三條ニ據リ受入タル金額ニ限リ其代リ金ヲ電信ヲ以テ中央金庫ニ於テ仕拂ヲ受ケタキ旨ノ請求アルトキハ振換納金受入レ先キノ局名金額振換受入證書ノ番號年月日トモ中央金庫ヘ電報スヘシ
前項電報ヲ爲シタルモノト雖トモ甲乙號振換受入證書ヲ製シ之レニ電信ニテ渡濟ノ旨ヲ記入シ其甲號ハ振換納申込先キヘ交付シ其乙號ハ中央金庫ヘ送付スヘシ

第十九條 中央金庫ニ於テ第十八條ノ電信ヲ得タルトキハ該電信ヲ以テ乙號振換受入證書ト見做シ電信省爲替貯金局長ノ領收證書ニ對シ現金ヲ交付スヘシ

第二十條 各地本金庫ハ第十八條ニ據リ電信ヲ發シタルトキハ第十四條ノ順序ヲ爲スヘシ
第二十一條 中央金庫ハ第十九條ノ電信ヲ得タルトキ及現金ヲ仕拂ヒタルトキハ第十五條ノ順序ヲ爲スヘシ
第二十二條 中央金庫ニ於テ第十九條ニ據リ電信ヲ以テ現金ヲ仕拂フタル電信省爲替貯金局長ノ領收證書ハ追テ同局長ヨリ送付スル甲號振換受入證書ト交換スヘシ

第三款 海軍艦團隊送納金振換納

第二十三條 各港ニアル本金庫ニ於テハ海軍艦團隊某官某ヨリ現金ニ第五號書式ノ振換納申込書ヲ添ヘ鎮守府所在地ノ金庫ヘ振換納ノ申込アルトキハ之レヲ領收シ第六號書式ノ振換受入證書ヲ調製シ其甲號ハ振換納申込先キヘ交付シ其乙號ハ鎮守府所在地ノ支金庫又ハ金庫派出所(鎮守府所在地ニアル本金庫ハ支金庫又ハ本)ヲ總轄スル本金庫ヘ送付ス該本金庫ハ之レヲ其支金庫若クハ金庫派出所ヘ轉送スヘシ

第二十四條 各港ニアル支金庫ニ於テハ艦團隊某官某ヨリ現金ニ振換納申込書ヲ添ヘ鎮守府所在地ノ金庫ヘ振換納ノ申込アルトキハ之レヲ領收シ(支金庫ニ於テ本文ノ受入金ハ其總轄スル本金庫ヨリ回送)第二十三條ノ順序ニ據リ振換受入證書ヲ調製シ其甲號ハ振換納申込先キヘ交付シ其乙號ハ當該支金庫ヲ總轄スル本金庫ヘ送付ス該本金庫ハ之レヲ鎮守府所在地ノ支金庫又ハ金庫派出所ヲ總轄スル各本金庫ヘ送付ス該本金庫ハ之レヲ鎮守府所在地ノ支金庫若クハ金庫派出所ヘ轉送スヘシ

第二十五條 各港ニアル本金庫ニ於テ第二十三條ニヨリ領收セシ振換納金ハ其本金庫ニ於テ又各港ニアル支金庫ニ於テ
第二十四條ニヨリ領收セシ振換納金ハ該支金庫ヲ總轄スル本金庫ニ於テ(第二十四條各港ニアル支金庫ニシテ第二十
三條ノ本金庫ニ屬シ本支金庫共ニ振換納金
ヲ領收セシトキハ其支)領守府所在地ノ支金庫又ハ金庫派出所ヲ總轄スル本金庫ヨリ同送金受入トナスヘシ但シ本
金庫分共本金庫ニ於テ)領守府所在地ノ支金庫又ハ金庫派出所ヲ總轄スル本金庫ヨリ同送金受入トナスヘシ但シ本
文ノ場合ニ於テハ同送及振換排報告表(記載シ其摘要(其事由ヲ記入スヘシ
前項ノ領收セシ金額ハ特ニ第七號書式ノ通知書ヲ綴シ其時々中央金庫ヘ送付スヘシ

第二十六條 各領守府所在地ノ支金庫若クハ金庫派出所ニ於テ第二十三條第二十四條ニ據リ其本金庫ヨリシ號振換受入
證書ヲ得タルトキハ該本金庫ヘ同送金トシテ一日現金ヲ拂出シ更ニ該現金ヲ其總團隊某官某ヨリ振換受入金トシテ記
帳(雜部中ニ受入金)計算シ雜部金收支内譯表(記載シ其摘要(其事由ヲ記入シ之レヲ其本金庫ヘ報告スヘシ
前項振換受入金受拂ノ月計對照表ハ明治二十二年^{十二}大藏省訓令第七十二號第九十七條ニ據リ調製シ之レヲ該金庫所
在地領守府在勤ノ會計主務官ヘ送付スヘシ(本文振換受入金ノ整理ハ月計對照表ヲ領守府在勤ノ會計主務官ヘ送付)
各本金庫ニ於テ第一項ノ報告ヲ得タルトキハ其金額ヲ振換受入金證書發行先キノ金庫ヘ同送金トシテ支金庫ノ在島ヲ拂
出シ(借)更ニ之レヲ其總團隊某官某ヨリ支金庫ヘ振換受入金トシテ記載(雜部中ニ受入金)計算シ振換受入金證書發行先
キノ金庫ヘ同送金トシテ排出ノ分ハ同送及振換排報告表(記載シ其摘要(其事由ヲ記入スヘシ其總團隊某官某ヨリ)受
入金ハ雜部金毎月計算表ヘ記入スヘシ

第二十七條 領守府所在地ノ支金庫又ハ金庫派出所ニ於テハ其總團隊某官某或ハ其代理人ヨリ第二十三條第二十四條ノ
甲號振換受入金證書ニ送納告知書ヲ添ヘ納付スルトキハ乙號振換受入金證書ト對照シ正確ト認ムルトキハ振換受入金ノ科
目ヲ決算シ(貸方現金借方)送納金領收(入借方現金)ノ記載ヲナシ雜部金收支内譯表ヘ記載シ其摘要(其事由ヲ記入ス
ヘシ
各本金庫ニ於テ前項ノ雜部金收支内譯表ヲ得タルトキハ第二十六條第三項其總團隊某官某ヨリ振換受入金ヲ決算シ返
納金受入ノ記載ヲナシ(本文ノ場合ニ於テ原簿上)雜部金毎月計算表ヘ記入スヘシ(貸借共雜部ノ科目ヲ用フ)

第二十八條 第二十六條第三項ノ順序ヲナシタル本金庫ハ特ニ第八號書式ノ報告書ヲ調製シ其時々中央金庫ヘ送付スヘシ
第二十九條 中央金庫ハ特ニ悲憫簿ヲ設置シ第二十五條第二項第二十八條ノ特別報告ヲ記入シ追テ第二十五條第一項第
二十六條第三項第二十七條第二項ノ諸報告ヲ得テ之レカ整理ヲナスヘシ

「第一號書式」用紙適宜「縦四寸五分ノモノ一枚縦四寸五分ノモノ一枚横三寸三分ノモノ一枚接續」
(一)ノ内及印章ハ號モ朱)

原		符	
第 [何] 號	同送金領收證書原符	第 [何] 號	同送金領收證書
先 [中] 央 金 庫	又 [何] 地 本 金 庫	一 金 何 程	一 金 何 程
取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印
明 治 何 年 何 月 日	明 治 何 年 何 月 日	印	印
第 [何] 號	同送金領收證書	第 [何] 號	同送金領收證書
一 金 何 程	一 金 何 程	一 金 何 程	一 金 何 程
取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印	取 扱 主 任 之 印

收 証 書		右同送金正三額收候也	
明治何年何月何日		何々金庫	
[第二號書式]「用紙寸法共通立」		又ハ「中央何地本」金庫 印	
原 符	第 一	振換排證書原符	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	
金庫 印	甲 第 一	振換排證書	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	
金庫 印	乙 第 一	振換排證書	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	

換 排 証 書		右ニ書載之金額此証書引換ニ可被相渡候也	
明治何年何月何日		何地本 金庫	
[追テ本文金額ハ何地何基又ハ何地何應何基へ發送方御取計可有之候也]		中央金庫 印	
排	乙 第 一	振換排證書	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	
金庫 印	甲 第 一	振換排證書	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	
金庫 印	乙 第 一	振換排證書	號 先渡 何
一金何程		取扱主 任ノ印	基
電信ニテ渡済		明治何年何月何日	

第十一類 第一章 會計 出納

「備考」 「金庫所在地外へ送達セシムルトキハ甲乙號證書へ追記スルモノトス」
「第三號書式」 「用紙適宜」 縦四寸五分 横三寸三分

第「何」號

振換納申込書

一金何程

右金額納付ニ付代金中央金庫ニテ振換渡方有之度候也

明治何年何月何日

郵便電信局長(郵便局長)

氏名

印

「何地」本金庫「宛」

「第四號書式」 「用紙適宜」 縦四寸五分 横三寸三分 ノモノニ枚 縦四寸五分 ノモノニ一枚 接綴

第

「何」

號

振

込

先

「何地郵便電信局(何地郵便局)」

振換受入證書原符

一金何程

金庫印

電信ニテ渡済

符

原

明治何年何月何日振換證書發行

本金庫

割印

甲

第

「何」

號

振

込

先

「何地郵便電信局(何地郵便局)」

振換受入證書

一金何程

金庫印

電信ニテ渡済

右金額本金庫へ正ニ受取中央金庫ヨリノ受入ニ相立候ニ付代リ金此證書引換ニ憑信者爲換貯金局へ渡方御取計有之度候也

明治何年何月何日

「何地」本金庫

印

中央金庫

本金庫

割印

乙

第

「何」

號

振

込

先

「何地郵便電信局(何地郵便局)」

振換受入證書

振換受

入

入

証 書

右之金額正ニ受取中央金庫ヨリ受入ニ相立即振換證書本日發行セリ此段報告ス

明治何年何月何日
中央金庫
「何地」本金庫 印

電信ニテ渡済

一金何程

之金庫取
印

「第五號書式」用紙適立 「縦四寸五分 横三寸三分」

第何號
振換納申込書
一金何程

右金額納付ニ付代リ金何地本金庫ニテ振換渡方有之度候也
明治何年何月何日
「海軍艦隊現金前渡ヲ受ケタル官吏」
「氏 名」 印
「何地」本金庫

原 符

「第六號書式」用紙適立 「縦四寸五分 横三寸三分」モノニ枚 縦四寸五分ノモノニ枚接綴

第何號 振 込 先 「海軍艦隊現金前渡ヲ受ケタル官吏官氏名」

振換受入證書原符

電信ニテ渡済

一金何程

之金庫取
印

明治何年何月何日 振換證書發行

本金庫 削印

甲 第何號 振 込 先 「海軍艦隊現金前渡ヲ受ケタル官吏官氏名」

振換受入證書

電信ニテ渡済

一金何程

之金庫取
印

換	受	入	證
<p>右金額本金庫正ニ受取「何地」本金庫ヨリノ受入ニ相立候ニ付代リ金此証書引換ニ其領守府 何官何某へ渡方御取計有之度候也 明治何年何月何日</p> <p style="text-align: right;">「何地本金庫」印 「又ハ」何地本金庫 「何地支金庫」印</p>			
<p>本金庫 副印</p>		<p>乙第「何」號 振 込 先 「海軍艦隊現金前渡ヲ受ケタル 官吏官氏名」</p>	
<p>振換受入証書</p> <p style="text-align: center;">「金」何程</p> <p style="text-align: center;">之印 主印 金庫</p> <p>「電信ニテ渡濟」</p>			
<p>右之金額正ニ受取「何地」本金庫ヨリ受入ニ相立即振換証書本日發行セリ此段報告ス</p>			

「第七號書式」

書
<p>明治何年何月何日</p> <p>振換納金額收濟報告書</p> <p>何年何月何日</p> <p>一金何程</p> <p>但何地本金庫又ハ何地支金庫ニ於テ現金領收シ乙第何號振換受入証書發行ス</p> <p>右ハ何地本金庫ヨリ回送受入トシテ領收濟ニ付此段及報告候也</p> <p>何年何月何日</p> <p style="text-align: center;">中央金庫</p> <p>「何地本金庫」印 「又ハ」何地本金庫 「何地支金庫」印</p> <p style="text-align: right;">其艦隊某官某</p>
<p>「第八號書式」</p> <p>乙第何號振換受入証書雜部へ振換濟報告書</p> <p>何地本金庫（又ハ何地本金庫何地支金庫若クハ何地本金庫何地派出所）乙第何號振換受入証書</p> <p>一金何程</p> <p>右ハ何年何月何日何地本金庫へ回送トシテ拂出ノ上雜部へ振換受入濟ニ付此段及報告候也</p> <p>何年何月何日</p> <p style="text-align: center;">中央金庫</p> <p>其艦隊某官某</p> <p>何地本金庫印</p>

〔十二〕金領及各廳へ納金ニシテ納人ヨリ直ニ納入セシモノ金庫ニ於ケル整理順序

明治二十三年三月三十一日迄ニ各廳ヨリ雜部金トシテ金庫局(金庫局大阪出張)國庫金出納所(國庫金出納支所)へ預ケ入

レタル金領及各廳へノ納金ニシテ納人ヨリ直ニ納入セシモノ、整理方令般當省訓令第二十六號ノ通相定メ候ニ付各金庫ニ於テ左ノ順序ニ據リ整理スヘシ

第一條 金庫局及國庫金出納所ハ本年三月三十一日迄ニ各廳ヨリ雜部金トシテ預リタル現金ニシテ本年四月一日へ越現

在高ハ仕譯書ヲ添付シ之ヲ中央金庫若クハ各地本支金庫(國庫金出納本支所ハ引)へ引續クヘシ

前項仕譯書ニハ本年三月三十一日迄ニ各廳ヨリ仕排切符發行ノ案内書ヲ受領シ現金未仕排ニ係ルモノアレハ之ヲ區別

シ該案内書ヲ添付シ引續クヘシ(本年三月三十一日迄ニ發シタル案内書ニシテ四月一日以降ニ受)

第二條 第一條雜部預リ金ノ引續ク受ケタル中央金庫若クハ各地本支金庫ハ雜部ノ科目ヲ以テ之ヲ受入レ整理スヘシ

但中央金庫若クハ各地本支金庫ハ出納原簿上特ニ雜部ノ科目ヲ以テ整理スヘシ

各金庫ニ於テハ前項引續ク受ケタル現金ノ内ニテ本年三月三十一日迄ニ各廳ニ於テ仕排切符ヲ發シタル金額ヲ扣除シ

(本文扣除セシ金額ヲ以テ本年三月三十一日迄ニ發シタル仕排切符ニ對シ現金ノ仕排ヲナスハ從前ノ取扱フヘシ)其殘額ハ本年三月當省訓令第二十六號第一條及第二條ニヨ

リ各廳ニ於テ會計法規ニ據リ定ムル所ノ出納官吏へ引續キ更ニ各金庫へ保管預ケノ順序ヲナシタルモノニアラサレハ

之レカ仕排ヲナスヲ得ス

第三條 金庫局若クハ國庫金出納所ハ國庫金出納所事務順序第五十六條ニ據リ本年三月三十一日迄ニ各廳へノ納金ヲ納

入ヨリ直ニ領收シ本年四月一日へ越未決算ニ係ル現金ハ仕譯書ヲ添付シ之ヲ中央金庫若クハ各地本支金庫(國庫金出

納本支所ハ引續クヘシ)へ引續クヘシ

第四條 第三條ノ納人直納金ノ引續キ受ケタル中央金庫若クハ各地本支金庫ハ雜部金中特ニ納人直納金ノ科目ヲ設

ケ之ヲ受入レ整理スヘシ

訓令第二十六號ハ第百八ノ六十五項ニ掲

國庫金出納所事務順序ハ初編百三十三ノ四十六項ニ掲

〔十三〕各金庫預金報告順序

明治二十三年四月十日 大藏省訓令第五十八號 各金庫出納役

各金庫預金報告順序左ノ通り心得ヘシ

第一章 中央金庫

第一條 中央金庫ニ於テハ金庫出納事務規程第三十二條ニ規定セラレタルモノ、外各金庫預金報告ノ爲メ左ノ報簿ヲ備

ヘ其計算ヲ整理スヘシ

第一 各金庫預金部内譯簿

第二 各金庫預金排戻部内譯簿

第三 各金庫預金部内譯簿(書式第一)ハ各本金庫及中央金庫ニ屬スル支金庫ヲ區分シ各地本金庫ヨリ毎五十ノ日ニ送

付スル所ノ預金部報告表中「收入額即チ中央金庫へ振替排戻額」ノ欄及中央金庫ニ屬スル支金庫ヨリ毎日送付スル所ノ

預金受入及排戻報告表中「受入額」ノ欄ニ據リ其金額ヲ本報受入額ノ欄ニ記入シ(各本金庫ニテ受入セシモノヲ本文ノ記

換ヲナシ)毎日第二號書式各金庫預金部報告表ヲ調製シ之レヲ預金局長へ送付スヘシ(帳ニテ中央金庫ニテ受入セシモノニ振

替額ニテ)前項本報受入額ノ欄ニ記載シタル金額ハ預金局長ヨリ第三號書式ノ領收證書ヲ得テ之レヲ排出し(本文排出し直ニ預

第三條 各金庫預金排戻部内課簿 (書式第五) ハ各本金庫及中央金庫ニ屬スル支金庫ヲ區分シ各本金庫ヨリ毎五十ノ日送付スル所ノ預金受入及排戻報告表中「排戻額即チ中央金庫ヨリ振替受入額」ノ欄及中央金庫ニ屬スル支金庫ヨリ毎日送付スル所ノ排戻シタルモノノ欄ニ振替額ヲ本簿排戻(現金排戻)ノ欄ニ記入シ(各本金庫ニテ排戻シタルモノニ振替額ヲシタルナリ)毎日第六號書式各金庫預金排戻部報告表ヲ調製シ之レヲ預金局(送付スヘシ)前項本簿排戻シノ欄ニ記載シタル金額預金局長ヨリ雜部預金ノ引出切符ヲ以テ中央金庫ヘ戻シ入アリタルトキハ各金庫預金排戻部内課簿ノ預金局ヨリ戻シ入ノ欄ニ記入シ漸次決算ヲナスヘシ

第一項 各金庫預金排戻部報告表ノ金額第二項預金局長ヨリ中央金庫ヘ戻シ入ニナリシ金額ハ毎日第四號書式ノ預金部收入支出報告表ヲ製シ之レヲ大藏省ヘ送付スヘシ但各金庫預金排戻部報告表ノ中央金庫ヘ回送トシテ振替排戻タル報告ノ記載及振替受排報告表ニ記載スルハ金庫出納事務規程ノ定ムル所ニ據ル

第四條 第二條預金受入ハ中央金庫現金出納原簿(預金部ノ科目(貸)ヲ設ケ各金庫預金部内課簿受入額ノ合計ヲ貸方ヘ又預金局長ヘ排戻額ノ合計ヲ借方ヘ毎日登記スヘシ

第五條 第三條預金排戻ハ中央金庫預金出納原簿(預金排戻部ノ科目(借)ヲ設ケ各金庫預金排戻部内課簿ノ現金排戻額ノ合計ヲ借方ヘ又預金局長ヨリ戻シ入レタル金額ノ合計ヲ貸方ヘ毎日登記スヘシ

第六條 預金受渡事務順序及保管金受渡事務順序ニ據リ各金庫ニ於テ預金ノ排戻シヲナス爲メ各金庫(中央金庫)ヲ區別セシ預金即時排戻豫算額ヲ大藏大臣ヨリ令達セラルトキハ之レヲ各金庫預金排戻部内課簿ノ排戻豫算額ノ欄ニ登記シ置キ實際現金排戻額ト對照スヘシ

前項各金庫排戻シ豫算額ノ基金ハ豫テ預金局長ヨリ中央金庫ヘ雜部保管預金ニセシ金額ヲ以テ之レニ充ツ預金局長ハ如何ナル場合ト雖トモ各金庫即時排戻豫算額ニ相當スル金額ヲ中央金庫ヘ保管預金トナスモノトス

第七條 中央金庫ハ現金出納原簿預金部(即收入)及預金排戻部(即支出)ノ科目ニ據リ毎月第七號書式ノ預金部收支月計對照表甲乙二葉ヲ調製シ之レヲ翌月五日迄三預金局長ニ送付シ證明書送付ヲ得テ之レヲ大藏省ヘ送付スヘシ

第八條 中央金庫ニ於テ第十一條ノ月計對照表ヲ受ケタルトキハ各金庫預金部内課簿及各金庫預金排戻部内課簿ニ對照シテ後預金局ニ送付シ證明書送付ヲ得テ之レヲ大藏省ヘ送付スヘシ

第二章 本金庫

第九條 各地本金庫ニ於テ預金及保管金ヲ領收セントキ及所屬支金庫ヨリ預金受入及排戻報告表ヲ受ケタルトキハ現金出納原簿上特ニ預金部(貸方)ノ科目ヲ設ケ登記シ(貸方預金部)置キ而シテ毎五十ノ日(月末大ノ月ハ三十一日)ニ於テ之レヲ中央金庫ヘ回送トシテ排戻シ(貸方現金部)第八號書式ノ預金部報告表ヲ調製シ中央金庫ヘ送付スヘシ

前項回送排戻シノ記載ト同時ニ該現金ハ中央金庫ヨリ回送受入(貸方中央金庫ヨリ回送受入借方現金トス)ヘシ且本付支金庫ニ係ル分ハ自カラ右金額ノ内ニ包含セルモノナリ依テ支金庫ニ於テハ振替排戻ハナサハルモノトス)ノ記載ヲナスヘシ但本文ノ場合ニ於テハ回送及振替排戻報告表ヘ記載シ其摘要ヘ事由ヲ記入スヘシ

第十條 各地本金庫ニ於テ預金及保管金ヲ排戻シタルトキ及所屬支金庫ヨリ預金受入及排戻報告表ヲ受ケタルトキハ現金出納原簿上特ニ預金排戻部(借方)ノ科目ヲ設ケ登記シ(貸方現金借方)置キ而シテ毎五十ノ日(月末大ノ月ハ三十一日)ニ於テ中央金庫ヨリ回送受入トシテ收入シ(貸方預金排戻)第九號書式ノ預金排戻部報告表ヲ調製シ中央金庫ヘ送付スヘシ

前項回送受入ノ記載ト同時ニ該現金ハ中央金庫ヘ回送排戻(貸方現金借方中央金庫ヘ回送排戻トス)ノ記載ヲナスヘシ但本文ノ場合ニ於テハ回送及振替排戻報告表ヘ記載シ其摘要ヘ事由ヲ記入スヘシ

第十一條 各地本金庫ニ於テ預金受入額及預金排戻額ニ據リ第十號書式ノ月計對照表ヲ調製シ第十六條ニ據リ其所屬支金庫ヨリ送付スル月計對照表ト共ニ預金部毎月計算表ニ添ヘ中央金庫ヘ送付スヘシ

第十二條 各地本金庫ニ於テ現金出納原簿ニ據リ第十一號書式ノ預金部毎月計算表ヲ調製シ預金部月計對照表ト共ニ中央金庫ヘ送付スヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

第三章 支金庫

第十三條 各地支金庫ニ於テ預金及保管金ヲ領收セシトキハ現金受拂簿摘要中特ニ預金部ノ科目ヲ設ケ受ノ部ニ登記スヘシ

第十四條 各地支金庫ニ於テ預金及保管金ヲ拂戻シタルトキハ現金受拂簿摘要中特ニ預金拂戻部ノ科目ヲ設ケ拂ノ部ニ登記スヘシ

第十五條 各地支金庫ニ於テハ預金受入簿及預金拂戻簿ニ據リ毎日第十二號書式ノ預金受入及拂戻報告表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ直ニ送付スヘシ

第十六條 各地支金庫ニ於テ預金受入簿及預金拂戻簿ニ據リ第十號書式ノ月計對照表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ハ中央金庫へ直ニ送付スヘシ

第十七條 預金月計對照表及預金部毎月計算表提出期限ハ金庫出納事務規程ニ同シ

(書式等ス)

〔十四〕收入官吏ヨリ監守證ヲ送付スル金庫ノ心得 明治二十三年三月二十六日

明治二十二年十月大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ監守證ヲ送付スル金庫ハ左ノ通リ相心得ヘシ

一 外國竝小笠原島ニ於テ收入シタル現金ノ監守證ハ中央金庫へ送付スヘシ

二 運搬通信ノ不便ナル地方ニシテ金庫ノ設置ナキ場所ニ於テ收入シタル現金ノ監守證ハ其收入官吏本廳所在地ノ本金庫へ送付スヘシ

〔十五〕金庫局及國庫金出納所へ雜部預ケ入金整理順序 第五百八ノ六十

五項ニ掲ク

出納官吏現金取扱規則ハ第百六ノ五項ニ掲ク

〔第百六〕出納官吏身元保證金ノ件 明治二十三年一月二十日公布

朕出納官吏身元保證金ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年一月十八日

大藏大臣 伯爵 松方正義

勅令第四號

第一條 左ノ出納官吏ニシテ其取扱金額一箇年五百圓以上又ハ常時保管スル物品ノ價格千圓以上ニ達スルモノハ身元保證金ヲ納ムヘシ

第一 現金ノ領收ヲ常職トスル官吏

第二 常時現金前渡ヲ受クル官吏

第三 物品會計官吏

第二條 身元保證金ハ就職ノ時納付スヘキモノトス但現ニ明治二十三年四月一日ニ在職セル出納官吏ニ限り明治二十三年四月以後明治二十八年三月マテ五箇年間ヲ期シ其身元保證金額ヲ平分シ毎年四期又ハ毎月ニ之ヲ納付セシムヘシ

前項明治二十三年四月一日ニ在職セル出納官吏ニシテ土地若クハ公債證書ヲ以テ身元保證金ニ代用セントスル者ハ明治二十三年九月マテニ一時ニ納付セシムヘシ

第三條 身元保證金ニ代用セントスル公債證書ハ有利足ノモノヲ以テシ其價格ハ明治二十三年二月中東京取引所平均ノ相場ニ依リ爾後五箇年毎ニ其年三月中ノ同所平均相場ニ依

第十一類 第一章 會計 出納

八百三十九

二十三年勅令
第六十號(第
百三ノ十二
項)二十四年
會計檢査院達
令第二號(第
百八ノ二十五
項)參照

リ其價格ヲ改定スヘシ但明治二十三年三月以後新ニ發行シタル公債證書ノ價格ハ身元保
證金納付前月ノ東京取引所ノ平均相場ニ依リ爾後本條ノ期限ト同時ニ其價格ヲ改定スヘ
シ

第四條 身元保證金ニ代用セントスル土地ノ價格ハ總テ土地臺帳ニ登記ノ價格ニ依ルヘシ
第五條 會計規則第百五條第二項ニ依リ身元保證金ニ代用シタル公債證書若クハ土地ヲ公
賣スルトキ其公賣公告入費ハ損失金ノ辨償ヲ命セラレタル出納官吏ヲシテ辨償セシムヘ
シ

第六條 出納官吏ノ身元保證金納入拂戻等ニ關スル取扱規則ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ依
ル

(一)現金ヲ取扱フ出納官吏ニ關スル件 明治二十三年三月二十日公布
勅令第三十五號

朕政府ニ屬スル歳入歳出外ノ現金ヲ取扱フ出納官吏ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ
シム

御名 御璽

明治二十三年三月二十日

大藏大臣伯爵松方正義

政府ニ屬スル歳入歳出外ノ現金ヲ取扱フ出納官吏ニ關スル規則ハ會計規則第八章及第九
章中現金ヲ領收スル收入官吏ニ關スル各條ニ準據ス

(二)出納官吏身元保證金取扱規則 明治二十三年一月二十五日
大藏省令第二號

本年勅令第四號第六條ニ依リ出納官吏身元保證金取扱規則左ノ通り相定ム
出納官吏身元保證金取扱規則

二十三年勅令
第三十六號
(十三項)ヲ以
テ納付書請求
書其他書式ヲ
定ム

第一條 出納官吏會計規則第百三條ニ依リ現金ヲ以テ身元保證金ヲ納付セントスルトキハ其現金ヲ預金届預金ノ取扱所
ニ預ケスレ其保管證書ヲ得之ニ納付書ヲ添ヘ各省大臣ヲ經由シテ大藏大臣ニ納付スヘシ

第二條 出納官吏會計規則第百三條但書ニ依リ土地ヲ以テ現金ニ代用セントスルトキハ各省大臣定ムル所ノ規程ニ依リ
認可ヲ得タル後土地ノ所在地價格及登記ヲ受ケントスル日限ヲ記シタル請求書ニ通リ製シ各省大臣ヲ經由シテ大藏
大臣ニ送付スヘシ

第三條 大藏大臣ハ前條ノ申出ニ依リ登記日限ヲ定メ土地所在地ノ北海道廳長官府縣知事ニ命シ登記法第二十一條ノ手
續ヲ代理セシムヘシ

第四條 北海道廳長官府縣知事ハ土地ノ登記ヲ了シタルトキハ其書入證書ヲ大藏大臣ニ送付スヘシ

第五條 出納官吏會計規則第百三條但書ニ依リ現金ニ代用スル公債證書ハ記名トシ利札付ノマ、之ヲ金庫ニ預ケスレ其
保管證書ヲ得之ニ書入證書ヲ添ヘ各省大臣ヲ經由シテ大藏大臣ニ納付スヘシ

第六條 大藏大臣ハ前四條ニ依リ身元保證金ノ納付済トナリタルトキ其納付済證書ヲ製シ各省大臣ヲ經由シテ出納官吏ニ
交付スヘシ但シ明治二十三年勅令第四號第二條但書ノ場合ニ於テ大藏大臣ハ納付ノ都度其假納付證書ヲ交付シ定納ニ至
テ納付済證書ト交換スヘシ

第七條 明治二十三年勅令第四號第二條但書ニ據リ身元保證金ヲ納付スルモノハ本年二月末日マテニ四期納付又ハ毎月
納付ノ一ヲ撰ミ各省大臣ヘ願出ツヘシ

各省大臣ハ前項ノ情願ヲ認可シタルモノヲ取纏メ本年三月十五日マテニ之ヲ大藏大臣ニ通知スルモノトス
第八條 明治二十三年勅令第四號第二條但書ニ據リ身元保證金ヲ納付スルモノハ左ノ期限ニ依ル

第十一類 第一章 會計 出納

同年四月三十
日省令第十一
號ヲ以テ本條
第一項ノ期日
ハ本年五月十
五日迄第二項

ノ期日八同月
三十一日迄延
期ス

八百四十二

四期納付ノ分

- 第一期 六月末日マテ
 - 第二期 九月末日マテ
 - 第三期 十二月末日マテ
 - 第四期 三月末日マテ
- 毎月納付ノ分
毎月末日マテ

第九條 出納官吏土地若クハ公債證書ヲ以テ現金ニ代用シタル場合ニ於テ明治二十三年勅令第四號第三條及ヒ第四條ノ
計算ニ依リ身元保證金額ニ對シ過剩ヲ生スルコトアルモ其儘納付スルハ妨ケナシ

第十條 出納官吏公債證書ヲ以テ身元保證金ニ代用シタル場合ニ於テハ其利子渡期ニ至リ前ニ公債證書ヲ預入タル金庫
ニ於テ其利札ヲ受取ルヘシ

第十一條 會計規則第百十條ニ依リ身元保證金ノ拂戻ヲ要スルトキハ出納官吏ハ各省大臣ヲ經由シテ責任解除ヲ得タル
コトヲ大藏大臣ニ證明シ身元保證金ノ拂戻ヲ請求スヘシ

第十二條 身元保證金ヲ拂戻ストキ現金及公債證書ハ大藏大臣ヨリ各省大臣ヲ經テ保管證書又ハ書入證書ヲ出納官吏ニ
返付スヘシ又土地ハ大藏大臣其書入證書ヲ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ書入ノ解除ヲナス爲メ登記法第二十三
條ノ手續ヲ代理セシメ書入證書ヲ出納官吏ニ返付セシムヘシ

前項保管證書又ハ書入證書ハ身元保證金ノ納付済證ト引換ニ之ヲ出納官吏ニ交付スヘシ

第十三條 前條ニ依リ北海道廳長官府縣知事ニ於テ土地書入解除ノ手續ヲ了シタルトキハ其旨大藏大臣ニ届出テ大藏大
臣ハ其旨ヲ各省大臣ニ通知スヘシ

第十四條 會計規則第百五條ニ依リ出納官吏ノ身元保證金ヲ以テ損失金ノ辨償ニ充テントスルトキハ各省大臣ヨリ會計

二十三年訓令
第十六號(十
二項)ヲ以テ
現金代用公債
證書保管預入
順序ヲ定ム
二十三年訓令
第百三十號
(十九項)ヲ以
テ保證金拂戻
證書式ヲ定ム

檢査院判決書ノ寫ヲ添ヘテ其旨ヲ大藏大臣ニ照會スルモノトス

前項ノ場合ニ於テ大藏大臣ハ直ニ各省大臣ノ照會ニ應ジ出納官吏ノ身元保證金(土地公債證書)ヨリ損失金ノ辨償ニ充
ツヘキ金額ヲ差引シ其旨各省大臣及ヒ出納官吏ニ通知スヘシ

第十五條 大藏大臣ハ會計規則第百五條第二項ノ場合ニ於テ土地公債證書ヲ公賣シタルトキハ同時ニ出納官吏ニ向テ公
賣公告入費ノ辨償ヲ命スヘシ

第十六條 會計規則第百五條第三項及ヒ第百六條ノ場合ニ於テ各省大臣ハ直ニ其辨償追徴ノ手續ヲ履行シ其始末ヲ大藏
大臣ニ通知スルモノトス

第十七條 會計規則第百八條ニ依リ各省大臣身元保證金ノ追納期限ヲ指定シタルトキ及ヒ會計規則第百九條第一項ニ依
リ身元保證金ノ納付ヲ要スルトキハ各省大臣ヨリ其追納期限及ヒ納納期限起算日ヲ大藏大臣ニ通知スルモノトス

〔三〕 出納官吏身元保證金過誤納拂戻方 明治二十三年十一月七日
大藏省訓令第百四十四號北海道廳府縣出納官吏金庫出納役
出納官吏身元保證金ヲ預金本局又ハ各地金庫ヘ拂込ミ未タ其保管證書ヲ主管廳ニ納付セザル前過誤納等ニ據リ拂戻ヲ要
スル場合ニ於テモ保管金取扱規程第十條及第十一條ニ據リ取扱候儀ト心得ヘシ

〔四〕 出納官吏現金取扱規則 明治二十二年十月四日
大藏省令第十三號
出納官吏現金取扱規則左ノ通り相定ム

出納官吏現金取扱規則

第一章 總務委託

第一條 金庫所在地ノ出納官吏ハ其取扱フ所ノ現金ヲ保管ノ爲メ其地ノ金庫ニ委託スヘシ

第二條 前條ニ據リ委託ヲ爲シタルトキハ出納官吏ハ其資格氏名ヲ記シタル印鑑ヲ金庫ニ送付スヘシ 二十三年十二月省
令第四十一號ヲ以
テ改

第三條 出納官吏ヨリ保管金ノ拂込ヲナストキハ金庫ハ其保管證書ヲ製シ保管金引出切符用紙ヲ添ヘ現金ト引換ニ之ヲ

保管金取扱規
程ハ第百七十
二掲ク

第十一類 第一章 會計 出納

八百四十三

二十二年訓令
第七十號(十
項)參看

出納官吏ニ交付スヘシ同上

改正

第四條 出納官吏ノ職務ヲ任命シタル當該官ハ其事務委託ヲナスヘキ出納官吏ノ資格氏名ヲ金庫ヘ通知スヘシ同
但陸軍省海軍省ノ出納官吏ノ資格氏名ハ其所屬長官ヨリ通知スヘシ

第五條 金庫ハ前條出納官吏資格氏名ノ通知ヲ受クルニ非サレハ現金ノ仕拂ヲナスヘカラス同

第六條 出納官吏ハ保管金ノ仕拂ヲ金庫ニ請求セントスルトキハ總テ引出切符ヲ以テスヘシ

第七條 出納官吏ハ其委託シタル保管金ト同種ノ貨幣ヲ以テ仕拂ヲ請ハントスルトキハ拂込ノ際特ニ之ヲ金庫ニ求ムヘ

シ拂込ノ際特別ノ請求ナキモノハ總テ有合ノ通貨ヲ以テ仕拂フヘシ

第八條 出納官吏ハ其委託シタル保管金ヲ以テ收入又ハ返納ノ爲メ金庫ニ拂込ヲサントスルトキハ引出切符ヲ以テ拂
込ヲナスヘシ

第九條 金庫ハ毎年三月三十一日ニ於テ其年度中ニ委託セラレタル保管金額ヨリ仕拂タル金額ヲ扣除シ其殘金額ニ對シ
更ニ保管證書ヲ製シ同年度中ニ出納官吏ニ交付シタル保管證書ト引換フヘシ

第十條 陸海軍隊費ニシテ現金仕拂ヲ要スル場合及廳中雜費工事費ニシテ小口ノ現金仕拂ヲ要スル場合ニ於テハ金庫所
在地ニアリテモ所要ノ金額ヲ限リ本規則第二章ニ據リ現金ヲ保管スルコトヲ得

前項所要ノ金額ハ仕拂命令官之ヲ定ム

第二章 隨意保管

第十一條 金庫ノ設ケナキ場所ニ於テ現金ヲ保管スル所ノ出納官吏ハ堅牢ナル函ヲ備ヘ之ニ其保管ニ係ル現金及ヒ出納
ノ帳簿ヲ設置スヘシ

二人以上共同責任ヲ以テ現金ヲ保管スル場合ニ於テハ二箇以上ノ鎖鑰ヲ有スル堅牢ノ函ヲ備ヘ出納官吏其鎖鑰ヲ分
スヘシ

出納官吏現金ヲ携帶シテ旅行スル場合ニ於テハ前二項ニ據ラス相當ノ保護法ヲ設ルコトヲ得

第十二條 出納官吏ノ保管ニ係ル現金ハ私有金ト混スルヲ得ス

第十三條 出納官吏他ノ公金ノ出納ヲ兼掌スルトキハ其現金ヲ官金ト同一ノ函中ニ設置スルコトヲ得

第十四條 出納官吏ハ第十一條ニ據リ現金保管ヲナシ難キ場合ニ於テハ自己ノ責任ヲ以テ確實ナル銀行又ハ身代ノ確實
ナル一人ニ其保管スヘキ現金ノ保管ヲ托スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ私金ト區別シ其計算ヲ混スヘカラス

第三章 拂込

第十五條 金庫所在地ノ收入官吏現金ヲ以テ租稅其他ノ收入ヲ收納スルトキハ毎日之ヲ取纏メ拂込書ヲ添ヘテ翌日マテ
ニ金庫ニ拂込ムヘシ但收入金額五拾圓未満ナルトキハ毎一ヶ月取纏メ金庫ニ拂込ムコトヲ得

第十六條 金庫ノ設置ナキ地方ノ收入官吏現金ヲ以テ租稅其他ノ收入ヲ收納スルトキハ左ノ制限ニ從ヒ之ヲ取纏メ拂込
書ヲ添テ大藏大臣ノ指定シタル金庫ニ拂込ムヘシ但次條ニ定メタル場合ハ此限ニアラス

第一 收入金額五拾圓未満ハ 每一箇月 二十三年五月省令第
十三號ヲ以テ追加ス

第二 收入金額百圓未満ハ 每一箇月 同上從前第一

第三 同 三百圓未満ハ 每五日 同第三ヲ

第四 同 三百圓以上ハ 翌日限 同第三ヲ

第十七條 外國及運輸通信ノ不便ナル地方ニシテ金庫ノ設置ナキ場合ニ於テ收入官吏現金ヲ以テ租稅其他ノ收入ヲ收納
スルトキハ其金額ノ監守證書ヲ製シ最近便ヲ以テ大藏大臣ノ指定シタル金庫ニ送付スヘシ 二十三年十二月省令第
四十一號ヲ以テ改正

第十八條 金庫ハ前條ノ場合ニ於テ收入官吏同場所又ハ其場所ト爲替送金ノ便アル地方ニ於テ仕拂フヘキ仕拂命令ヲ
受ルトキハ收入官吏ノ監守證書ニ別符付ノ領收證書ヲ添ヘテ之ヲ受取人ニ送付スヘシ

第十九條 收入官吏ハ前條ノ受取人ヨリ監守證書ヲ以テ現金ノ拂込ヲ請求セラルトキハ其監守證書ト引換ニ現金ヲ交付シ
テ金庫ノ領收證書ヲ受クヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

二十二年訓令
第六十一號
(九項)參看

二十二年訓令
第七十號(十
項)第七十三
號(八項)參看

第二十條 本規則ハ收入官吏現金前渡ヲ受ケタル官吏特別會計ニ係ル官金出納官吏ニ適用ス
第二十一條 本規則ハ明治二十三年四月會計法施行ノ日ヨリ施行ス

〔五〕金庫へ義務ノ委託ヲ爲ストキ取扱方 明治二十三年六月十三日
大藏省訓令第一號大藏省所管出納官吏
明治二十二年十月大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第一章ニ據リ金庫へ義務委託ヲ爲ストキハ當該官吏印鑑ニ其所
在地及義務委託ヲ爲スヘキ金庫名ヲ付記スヘシ

〔六〕出納官吏交替ノトキ事務引継手續 明治二十三年四月一日
大藏省訓令第五十四號出納官吏
出納官吏交替ノトキ事務引継手續左ノ通リ心得ヘシ

第一條 出納官吏交替ノトキハ前任出納官吏ニ於テ引繼ヘキ帳簿簿籍其他書類ノ目錄ニ通リ作り後任出納官吏立會ノ
上ニテ現物ニ照シ受授ヲシタル後テ目錄ニ年月日及ヒ無相違受授ヲ了シタル旨ヲ記入シ兩出納官吏ニ於テ署名捺印
シ各一通ヲ所持スヘシ

第二條 出納官吏ニ於テ備フル所ノ帳簿ハ引繼ノ日ニ於テ最終記帳ノ下ニ單線ヲ畫シ合計高ヲ記載シ其下ニ二線ヲ畫シ
其次ニ年月日ヲ記入シ前任出納官吏及後任出納官吏署名捺印スヘシ

第三條 會計規則ニ依リ收入官吏ニ於テ調製スル所ノ毎月收入報告書及會計主務官ニ於テ調製スル所ノ毎月支出報告書
及毎月支出總報告書ハ後任出納官吏ニ於テ調製スヘシ

第四條 會計主務官交替ノトキハ前任會計主務官ニ於テ第一號書式ノ仕排命令調定清計算書ニ通リ調製シ仕排豫算令達
殘額ヲ後任會計主務官ニ引繼ヘシ

第五條 收入官吏交替ノトキハ前任收入官吏ニ於テ第二號書式ノ收入計算書ニ通リ調製シ收入未清額ヲ後任收入官吏ニ
引繼ヘシ

第六條 現金ヲ領收スル收入官吏現金前渡ヲ受ケタル官吏及政府ニ屬スル放入放出外ノ現金ヲ取扱フ出納官吏交替ノト
キハ前任出納官吏ニ於テ現在保管ノ金額及金種類ヲ示ス所ノ第三號書式計算書ヲ作り會計規則第九十條ニ依リ検査員
ノ立會ヲ以テ現金出納簿ト對照シ保管金ヲ後任出納官吏ニ引繼ヘシ

第七條 後任出納官吏第四條第五條及第六條ノ引繼ヲ受ケタルトキハ仕排命令調定清計算書收入計算書及保管金現在高
計算書ニ式ノ如ク記入捺印シ其一通ヲ前任出納官吏ニ交付スヘシ

第八條 二十二年大藏省令第十三號第一章ニ依リ出納官吏ヨリ金庫ニ委託シタル現金ハ前任出納官吏ヨリ後任出納官吏
ニ引繼キ後任出納官吏ハ同省令第二章ニ依リ印鑑ヲ金庫ニ送付スヘシ 二十三年十二月訓令第百
第九條 事務引繼ヲ了シタルトキハ第四號書式ノ引繼清冊書ヲ製シ第四條第五條及第六條ノ計算書ノ寫ヲ添付シ本屆
大臣ヲ經由シテ前任出納官吏ヨリ大藏大臣ニ届出ヘシ

〔一〕ノ内及印章ハ執モ朱

某年度 仕排命令調定清計算書		仕排命令官 官氏名			
仕排豫算令達		仕排命令調定清		仕排豫算令達	
圓	銭	圓	銭	圓	銭
10,000	00 0	5,000	00 0	5,000	00 0
8,000	00 0	4,000	00 0	4,000	00 0
6,000	00 0	2,000	00 0	4,000	00 0
24,000 00 0		11,000 00 0		13,000 00 0	

書面ノ通リ	引繼ヲ了シ	候也	也
明治 年 月 日	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名
前任 會計主務官	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名
後任 會計主務官	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名

保管金現在高計算書			第二號書式				
類	金額		備	考	款	項	目
	圓	錢					
貨幣	0				何々	何々	何々
貨幣	500	00			何々	何々	何々
貨幣	50	00			何々	何々	何々
貨幣	3,000	00					合計
貨幣	10,000	00	何地金庫へ保管預ノ分				
貨幣	80	00					
貨幣	800	00					
合計	14,380	00					
書面ノ通リ立會			續ヲ了シ候也				
明治 年 月 日			官 吏 官 氏 名 圖				
前任出納			官 吏 官 氏 名 圖				
後任出納			官 吏 官 氏 名 圖				
書面ノ通リ立會			ノ上引續ヲ了シ候也				
明治 年 月 日			官 吏 官 氏 名 圖				
立會檢査			官 吏 官 氏 名 圖				

某年度 收入計算書										第一號書式									
調定済額	収入済額		収入未済額		収入未済額内課						款	項							
					納期前		處分中		不納缺損額				款	項					
					圓	錢	圓	錢	圓	錢					圓	錢			
4,000	00	0	3,000	00	0	1,000	00	0	0	100	00	0			900	00	0	何々	何々
5,000	00	0	4,500	00	0	500	00	0	50	00	0	50	00	0	100	00	0	何々	何々
7,000	00	0	7,000	00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	何々	何々
16,000	00	0	11,500	00	0	1,500	00	0	50	00	0	150	00	0	1,300	00	0		合計
書面ノ通リ	明治 年 月 日	前任	後任	引	了	シ	候	也											
書面ノ通リ	明治 年 月 日	前任	後任	引	了	シ	候	也											

式書第三號

金 種

金 銀 銅 紙 切 手
出 替 手
引 爲 預 金

(第四號書式)

事務引續濟届書

拙者取扱ノ何々事務何年何月何日ヲ以テ拙者後任何官氏名へ引續濟ニ付此段御届申上候也

年 月 日

何處何出納官吏

官 氏 名 印

前文ノ通り無相違引續相受候也

年 月 日

何處何出納官吏

官 氏 名 印

大藏大臣宛

(七)

司法省主管理歳入取扱ノ收入官吏交迭事務引續ノトキ検査院へ通知方 明治二十三年十一月二十五日

司法省訓令第五號裁判所
廳(鐵道廳ヲ除ク)府縣

同月文部省訓令第九號
省訓令第七號
農商務省訓令第六十一號
以テ同條ノ命
合アリヌ

當省主管理歳入ヲ取扱フ收入官吏交迭ノ際後任者へ事務引續ヲ了シタルトキハ其引續濟年月日ヲ左ノ各項ニ據リ會計検査院長へ通知スヘシ

一 廳府縣收入官吏ノ事務引續濟ハ其長官ヨリ通知ス

一 裁判所收入官吏ノ事務引續濟ハ會計事務監理者ヨリ通知ス

(八)

出納官吏現金取扱規則ニ據リ監守證ノ送付ヲ受ケタルトキ取扱方 明治二十三年十二月二十一日

大藏省訓令第七十三號
收入官吏金庫出納役

明治二十二年十月大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ金庫へ監守證ノ送付ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ニ依リ取扱フヘシ

一金庫ハ出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テ其收入官吏所在地ノ任拂官吏ニ送付スヘキ仕拂豫算ノ金額ナ
排官吏ニ送付スヘキ仕拂豫算ノ金額アルトキ又ハ當時該地ノ債主ニ任拂フヘキ仕拂命令ヲ受ルトキハ同規則第十八條
ニ據リ監守證ヲ以テ爲替排トナスヘシ

二金庫ハ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テ其收入官吏所在地ノ任拂官吏ニ送付スヘキ仕拂豫算ノ金額ナ
キカ又ハ當時該地ノ債主ニ任拂フヘキ仕拂命令ヲ受ケタルコトナキカ又ハ前項ニ據リ爲替排ヲナスモ尚監守證ノ金額ニ
殘餘アルトキハ受取人ヲ派出シテ收入官吏ヨリ現金ヲ受取ルヘシ但在外國ノ場合ニ於テハ大藏大臣ヨリ其都府收入官
吏ニ指押スヘシ

三金庫ヨリ派出シタル受取人ニハ明治二十二年十二月大藏省訓令第七十二號書式第一號ノ領收證書及收入官吏ヨリ送付
シタル監守證ヲ携帶セシメ現金ト引替ヘシムヘシ

四金庫ニ於テハ適宜監守證記入簿ヲ設置キ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタルトキハ各收入官吏毎ニ之ヲ記入シ爾後
該監守證ヲ排出シタルトキハ其年月日等ヲ備考ニ記入スヘシ

(九)

出納官吏現金取扱規則ニ據リ租稅其他ノ收入排込心得 明治二十三年四月十八日
大藏省訓令第六十一號收入官吏金庫出納役

第十一類 第一章 會計 出納

訓令第七十二
號ハ第百五ノ
三項ニ掲ク

第五條トアル
カ第六條ノ照

明治二十二年十月大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第十六條ニ據リ租稅其他ノ收入ヲ拂込ムヘキ場合ハ當該收入官
吏ノ在勤スル官廳ノ出納區域ニ屬スル金庫ヘ拂込ムヘキ儀ト心得ヘシ

〔十〕出納官吏現金取扱ノ保管金引出切符監守證書式
明治二十二年十月大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第五條ノ保管金引出切符ハ甲號證書式同則第十七條ノ監守証ハ
乙號證書式ノ通り相心得ヘシ

(書式中「」ノ内竝ニ印章ハ米)

案内引出切符

式書號甲

乙第何號

金三百圓也

何之誰渡

此引出切符本日發行ス

出納官吏官氏名圖

明治何年何月何日

何地金庫宛

更出納
刺印官

引出切符

甲第何號

金三百圓也

何之誰渡

本行ノ金額ハ切符發行ノ日ヨリ三日間ヲ限リ

此引出切符持參人ニ任拂可有之候也

出納官吏官氏名圖

明治何年何月何日

何地金庫宛

300,000

更出納
刺印官

式書號

備考

出納官吏現金取扱規則第十七條ノ内外國ニ係ルモノニハ外國貨幣ヲ本條ニ掲ケ本邦通貨ヲ腹書スヘシ

用紙適宜縦四寸五分二枚接續

第何號

金三百

明治何年何月何日

第何號某年度所管廳

經常臨時何々(款)何々(項)何々(目)

一金何程

收入ノ目的

明治何年何月何日

收入官

符原

吏判印

第何號某年度所管廳

經常臨時何々(款)何々(項)何々(目)

一金何程

收入ノ目的

右監守候也

明治何年何月何日

何地金庫

何廳收入官

氏

名

印

監守証

〔十一〕出納官吏任命規程

明治二十三年二月十二日
農商務省訓令第五號大林區署

出納官吏任命規程左ノ通之ヲ定ム

出納官吏任命規程

第一條 大林區本署ノ收入官吏ハ大林區署會計主務ニ命スルモノトス

第二條 小林區署ノ收入官吏ハ當該小林區署長ニ命スルモノトス

第三條 派出所ノ收入官吏ハ當該派出所首席者ニ命スルモノトス

第四條 官行事業場ニ於テ經費ノ現金前渡ヲ要スルトキハ現金前渡ヲ受クル官吏ハ掛員首席者ニ命スルモノトス

第五條 官有林野調査上使用スル雇人料及測驗費ノ現金前渡ヲ要スルトキ現金前渡ヲ受クル官吏ハ掛員首席者ニ命スルモノトス

二十三年十月訓令第五
十六號ヲ以テ改正ス

第二號八三項

第六條 臨時ニ現金前渡ヲ受クル官吏ヲ設クルノ必要アルトキハ其都府廳事務大臣ノ承認ヲ受クヘシ

第七條 搬入搬出外ノ現金出納官吏ハ便宜大林区署職員ニ命スルモノトス 二十四年四月訓令第二十七號ヲ以テ追加ス

第八條 前各條ノ主任官ヲ命シタルトキハ其時々官姓名ヲ農商務大臣ニ報告スヘシ 元第七條前條訓令ニテ第八條トス

〔十一〕出納官吏身元保證金代用記名公債證書保管預ケ入順序 明治二十三年二月二十六日 大藏省訓令第十六號金庫出納役

明治二十三年一月大藏省令第二號出納官吏身元保證金取扱規則ニ據リ出納官吏ヨリ身元保證金ノ代用トシテ記名公債證書ヲ金庫へ保管預ケ入レノ請求ヲナスモノアルトキハ各金庫ニ於テ左ノ順序ニ據リ之レヲ保管預ケリナスヘシ

第一條 出納官吏ヨリ身元保證金代用ノ爲メ金庫へ記名公債證書ヲ保管預ケリナストキハ其公債證書ノ種類番ハ適宜) 金庫ハ之レヲ領收記帳シ第一號書式ノ保管證書ヲ調製シ其甲號ハ公債證書ヲ預ケ入レタル出納官吏へ交付シ其乙號證書ハ第二條ノ順序ニ據リ大藏省へ送付スヘシ

第二條 中央金庫ニ於テ保管預ケリタル乙號保管證書ハ直ニ之レヲ大藏省へ送付スヘシ

中央金庫ニ屬スル支金庫ニ於テ保管預ケリタル乙號保管證書ハ之レヲ中央金庫へ送付シ中央金庫ハ之レヲ記帳シ該證書(式)ノ如ク捺印シテ之レヲ大藏省へ送付スヘシ

各本金庫ニ於テ保管預ケリタル乙號保管證書ハ之レヲ中央金庫へ送付シ中央金庫ハ之レヲ記帳シ該證書(式)ノ如ク捺印シテ之レヲ大藏省へ送付スヘシ

各本金庫ニ屬スル支金庫ニ於テ保管預ケリタル乙號保管證書ハ之レヲ本庫ノ本金庫へ送付シ其本金庫ハ之レヲ記帳シテ之レヲ捺印シ中央金庫へ送付スヘシ中央金庫ハ之レヲ記帳シテ之レヲ捺印シテ大藏省へ送付スヘシ

第三條 第一條ニ據リ各金庫へ保管預ケリニセシ公債證書ノ利札ハ其利子渡期限ニ於テ出納官吏ノ請求アルトキハ各金庫ニ於テ之レヲ裁斷シ出納官吏ニ交付シ第二號書式ノ領收證書ヲ發スヘシ

第四條 各金庫ニ於テ保管預ケリニセシ公債證書ヲ拂戻ストキハ乙號保管證書ニ裏書ヲナシ之レヲ大藏省ヨリ金庫へ返付ス但本金庫又ハ支金庫ヨリ發シタル保管證書ハ中央金庫本金庫ヲ經テ之レヲ返付スヘシ

第二十四年訓令第二號(十七)項(七)参考

前項ニ據リ大藏省ヨリ返付セラレタル乙號保管證書ト拂戻シテ受クヘキ出納官吏ヨリ差出ス處ノ甲號保管證書ト對照ノ上公債證書ヲ返付スヘシ

第五條 各金庫ニ於テハ公債證書保管預ケ書留簿(書式)ヲ設ケ其受拂ヲ記入スヘシ

〔第一號書式〕「用紙適宜」縦四寸五分ノモノニ枚縦四寸五分ノモノ一枚(一ノ内及印章ハ號モ朱)

符	原
	第 [何] 號 出納官吏身元 保證保管證書 其裏出納官吏官氏名
	一七歩利付公債證書類面(何程) (注)
	一六歩利付公債證書類面(何程) (注)
	一五歩利付公債證書類面(何程) (注)
	一何々
	一何々
	一何々
明治何年何月何日	

保

管

金庫

割印

甲第 [何] 號 [出納官吏身元保證保管證書]

一七步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一六步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一五步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一 [何々]

二 [何々]

三 [何々]

右ハ身元保證金代用ノ爲メ正ニ預リ保管候也

明治 [何]年 [何]月 [何]日

[中央金庫] 印

[若クハ] [何地本金庫] 印

証

金庫

割印

乙第 [何] 號 [出納官吏身元保證保管證書] [某處出納官吏官氏名]

一七步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一六步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一五步利付公債證書額面 [何程] 非任ノ印

一 [何々]

二 [何々]

三 [何々]

右ハ身元保證金代用ノ爲メ正ニ預リ保管致シ候也

[中央金庫] 印

[某處出納官吏官氏名] 印

書

明治何年何月何日

「若クハ」

「何地本金庫」印

「中央金庫又ハ何地本金庫」

「何地支金庫」印

「大藏大臣宛」

「中央金庫記帳簿之印」

（法印）

「本金庫記帳簿之印」

（法印）

中央金庫ノ所屬支金庫及本金庫若クハ本金庫ニ屬スル支金庫分ヲ本金庫ヨリ禁出シタル分ハ中央金庫ニテ記帳捺印ス

支金庫ヨリ禁出シタル分ハ本金庫ニテ記帳捺印ス

「號保管證書裏面」

「裏面ノ公債證書ハ返却ス」

「明治何年何月何日」

「大藏大臣」

印

「第二號書式」

領收証

明治何年何月何日渡リ

一七歩利付公債證書面何程

但利札面何程
利札面何程

何枚

同 一六歩利付公債證書面何程

但利札面何程
利札面何程

何枚

同 一五歩利付公債證書面何程

但利札面何程
利札面何程

何枚

同 一何々

但利札面何程
利札面何程

何枚

右者拙者身元保證金代用ノ爲メ保管預ケセシ公債證書之利札書面之通り正三領收候也

某廳出納官吏官氏名

印

中央金庫
若クハ何地本金庫
中央金庫又ハ何地本金庫
何地支金庫

第十一類 第一章 會計 出納

二十三年十一月
月訓令第四百一
十六號ヲ以テ
式第一號乃
至四號中官氏
名ノ肩書ニ
（在職部局名）
ノ五字ヲ追加
ス

〔十三〕出納官吏身元保證金取扱規則中納付書以下書式

明治二十三年三月十七日
大藏省訓令第三十六號出納官吏

- 本年當省令第二號出納官吏身元保證金取扱規則中納付書以下書式左ノ通り得ヘシ
- 一規則第一條ノ納付書ニシテ一時納ノ場合ハ第一號書式中甲ニ分納ノ場合ハ同シクシニヨル
- 一規則第二條ノ請求書ハ第二號書式ニヨル
- 一規則第四條ノ書入證書ハ第三號書式ニヨル
- 一規則第五條ノ書入證書ハ第四號書式ニヨル
- 一規則第六條ノ納付済証ハ第五號書式中甲ニ同條假納付証ハ同シクシニヨル

第一號書式甲 用紙美濃判

（「」ノ内及印章ハ孰モ朱）

身元保證金納付書

一金何程

右何々ヲ取扱フ爲メ身元保證金トシテ何金庫第何號保管證書ヲ以テ相納候也

年月日

大藏大臣宛

官氏名印

「備考」
「書式中何々トアルハ收入官吏ナレハ收入ノ
二字現金前渡ヲ受ル官吏ナレハ仕拂ノ二字
物品會計官更ナレハ物品ノ二字ヲ記入スル
モノトス以下書式皆同シ」

第一號書式乙 用紙美濃判

身元保證金納付書

一金何程

但當何回分

右何々ヲ取扱フ爲メ身元保證金至預何回ノ内何金庫第何號保管證書ヲ以テ相納候也

年月日

大藏大臣宛

官氏名印

第二號書式 用紙美濃判

請求書

一何地何坪

一何地何段

何府縣何郡市町村何番地
此土地積帳登記價格金何程
何々
何々

右地所土地積帳登記價格合計金何程

右ハ拙者身元保證金何程ニ代用納付ノ爲メ何年何月何日何登記所ニ於テ登記相受度候也
年月日

第三號書式 用紙美濃判

大藏大臣宛

官氏名印

土地書入之証

印紙

一何地何坪

一何地何段

何府縣何郡市町村何番地
此土地書入之証價格金何程
何々々

此土地書入之証價格金何程

右抽者所有ノ地所ニ有之候處何々ヲ取扱フ爲メ會計規則第百三條ニヨリ出納官更身元保證金何程ノ代用トシテ書入候條會計規則第百五條ニ據リ公賣ニ付セラル、モ抽者ニ於テ聊故障無之爲後証如是候也

年月日

大藏大臣宛

官氏名印

第四號書式 用紙美濃判

印紙

公債證書書入之証

「備考」
此書式此價格金何程トアル金額ハ明治二十三年勅令第四號第三條ニ依リ定ムル所ノモ
ノヲ記入スヘシ

一何種公債證書

此價格金何程

番號
此額面金何程

一何種公債證書

此價格金何程

何々々

以上價格合計金何程

右抽者記名ノ公債證書ニ有之候處何々ヲ取扱フ爲メ會計規則第百三條ニヨリ出納官更身元保證金何程ノ代用トシテ書入候條會計規則第百五條ニ據リ公賣ニ付セラル、モ抽者ニ於テ聊故障無之爲後証如是候也

年月日

大藏大臣宛

官氏名印

第五號書式甲

本納付証

身元保證金納付清証

第「何」號	「官氏名」
者付納	

符		假		納		付		證	
局長		課長		第 [何] 號		[官] 氏 名		身元保證金假納付済証	
但何 [金] 取扱預金局第 [何] 號保管證書		[何] 年 [何] 月 [何] 日 發送		[何] 號		者付納		身元保證金	
[花紋]		[花紋]		一金 [何] 圓也		[長] 局		身元保證金	
但 [何] 金取扱預金局第 [何] 號保管證書		右ハ [何] 々ヲ取扱フ爲メ 身元保證金之内第 [何] 回分納ノ證トシテ之ヲ付與ス		[何] 年 [何] 月 [何] 日		登記ヲ了ス		大藏大臣氏名印	
大藏大臣伯耆松方正義		大藏省主官局長氏名印		[花紋]		[花紋]		大藏大臣氏名印	

[十四] 郵便爲替金及郵便貯金ヲ取扱フ出納官吏ニ關スル件 明治二十三年六月二十三日

勅令第百五號
 朕郵便爲替金及郵便貯金ヲ取扱フ出納官吏ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
 御名 御璽

明治二十三年六月二十一日
 大藏大臣伯耆松方正義
 遞信大臣伯耆後藤象二郎

勅令第百五號
 第一條 郵便爲替金及郵便貯金ヲ取扱フ出納官吏ハ明治二十三年勅令第四號第一條ノ制限ニ依ラス身元保證金ヲ納ムヘシ
 第二條 三等郵便電信局及三等郵便局ノ前條出納官吏ニハ明治二十三年勅令第四號第二條ノ但書ヲ適用セス

第三條 會計規則第百四條第百五條及明治二十三年勅令第四號第六條ニ依リ大藏大臣ノ爲スヘキ職務ハ遞信大臣之ヲ行フヘシ
 [十五] 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏身元保證金取扱規則 明治二十三年八月三十日 遞信省令第十八號
 本年勅令第百五號ニヨリ郵便爲替金及郵便貯金出納官吏身元保證金取扱規則左ノ通相定ム

第二條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏會計規則第百三條ニ依リ現金ヲ以テ身元保證金ヲ納付セントスルトキハ其現金

勅令第四號ハ
 第百五號ニ掲ク
 二十三年會計
 檢査院達第
 三號(第百八ノ二
 十七項)ニ掲ク

ヲ大藏省預金局預金取扱所ニ預ケ入其保管證書ヲ得之ニ納付書ヲ添へ選信大臣ニ納付スヘシ
第二條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏會計規則第百三條但書ニ依リ土地ヲ以テ現金ニ代用セントスルトキハ別ニ定ムル所ノ規程ニ依リ認可ヲ得タル後土地ノ所在地價格及登記ヲ受ケントスル日限ヲ記シタル請求書二通ヲ製シ選信大臣ニ送付スヘシ

第三條 選信大臣ハ前條ノ申請ニヨリ登記日限ヲ定メ土地所在地ノ郵便爲替貯金局長同分局長一等郵便電信局長一等郵便局長二等郵便電信局長二等郵便局長ニ命シ登記法第二十一條ノ手續ヲ爲サシムヘシ
第四條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏會計規則第百三條但書ニ依リ現金ニ代用スル公債證書ハ記名トシ利札附ノ儘之ヲ金庫ニ預ケ入レ其保管證書ヲ得之ニ書入證書ヲ添へ選信大臣ニ納付スヘシ

第五條 選信大臣ハ前各條ニ依リ身元保證金ノ納付済トナリタルトキハ其納付済証ヲ製シ出納官吏ニ交付スヘシ但明治二十三年勅令第四號第二條但書ノ場合ニ於テ選信大臣ハ納付ノ都度其假納付書ヲ交付シ完納ニ至テ納付済証ト交換スヘシ

第六條 明治二十三年勅令第四號第二條但書ニ依リ身元保證金ヲ納付スルモノハ左ノ期限ニヨル
四期納付ノ分
第一期 六月末日マテ 第二期 九月末日マテ
第三期 十二月末日マテ 第四期 三月末日マテ
毎月納付ノ分
毎月末日マテ

第七條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏土地若クハ公債證書ヲ以テ現金ニ代用シタル場合ニ於テ明治二十三年勅令第四號第三條及第四條ノ計算ニ依リ身元保證金額ニ對シ過剩ヲ生スルトアルモ其儘納付スルハ妨ケナシ

第八條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏公債證書ヲ以テ身元保證金ニ代用シタル場合ニ於テハ其利子渡期ニ至リ前ニ公債證書ヲ預ケ入レタル金庫ニ於テ其利札ヲ受取ルヘシ

第九條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏ノ身元保證金ハ選信大臣會計規則第百十條ノ責任解除ヲ認メテ之ヲ其出納官吏ニ返付スヘシ

第十條 前條ノ身元保證金ヲ拂戻ストキ現金及公債證書ハ保管證書又ハ書入證書ヲ出納官吏ニ返付スヘシ又土地ハ選信大臣其書入證書ヲ第三條ノ各局長ニ送付シ書入ノ解除ヲ爲スルメ登記法第二十三條ノ手續ヲ爲サシメ書入證書ヲ出納官吏ニ返付セシムヘシ

前項ノ保管證書又ハ書入證書ハ身元保證金ノ納付済証ト引換ニ之ヲ出納官吏ニ交付スルモノトス
第十一條 會計規則第百五條ニ依リ郵便爲替金及郵便貯金出納官吏ノ身元保證金ヲ以テ損失金ノ辨償ニ充テントスルトキハ選信大臣其身元保證金(土地又ハ公債證書ハ公費ノ後)ヨリ損失金ノ辨償ニ充ツヘキ金額ヲ差引シ其行出納官吏ニ通知スヘシ

第十二條 選信大臣會計規則第百五條第二項ニ依リ土地又ハ公債證書ヲ公費シタルトキハ同時ニ郵便爲替金及郵便貯金出納官吏ニ向テ公費公告入費ノ辨償ヲ命スヘシ

第十三條 郵便爲替金及郵便貯金出納官吏會計規則第百二條第二項ニ依リ保證人ヲ立テ身元保證金ノ免除ヲ請求セントスルトキハ其情願書ヲ製シ選信大臣へ送付スヘシ

第十四條 從前三等郵便電信局長及三等郵便局長ヨリ郵便爲替金及郵便貯金取扱ノ身元保證トシテ元選信管理局長及一等郵便電信局長一等郵便局長ニ書入レアル土地又ハ公債證書ハ其書入ヲ變更スルノ必要ヲ生スル迄其儘三等郵便電信局長及三等郵便局長出納官吏ノ身元保證金トシテ取扱フヘシ

〔十六〕兼職ヲ兼ヌル出納官吏身元保證金納付方
明治二十三年六月二十八日
大藏省訓令第百八號出納官吏
現金預收現金前渡物品會計等ノ收職ヲ兼ヌル出納官吏身元保證金ハ各種種類ニ區別シ納付スヘシ
二人以上連帶責任ノ出納官吏ノ身元保證金ハ各其納金額ヲ各自ニ區別シ納付スヘシ但シ納付書ニ何ノ誰連帶ノ旨ヲ附記スルモノトス

第十一類 第一章 會計 出納
八百七十一

四期納ノモノ其納付金ヲ一回若クハ二回ニ前納シ毎月納ノモノ數箇月分ヲ併セテ前納シ又ハ納付殘額ヲ一時ニ皆納スルハ妨ケナシ此等ノ場合ニ於テハ納付書ニ其旨ヲ附記スルモノトス

〔十七〕出納官吏身元保證金代用記名公債證書ノ代ニ他ノ公債證書ヲ以テ保管請求ノトキ

取扱方 明治二十四年一月十日
大藏省訓令第二號金庫出納役

出納官吏身元保證金代用記名公債證書ノ代リニ他人ノ記名公債證書ヲ以テ保管ノ請求アルトキ之レカ取扱方左ノ通心得ヘシ
一出納官吏ヨリ他人ノ記名公債證書ヲ差出ストキハ金庫ハ之レカ保管方取扱フヘシ但本支他人ノ記名公債證書ヲ差出ス場合ハ其記名者承諾ノ有無ハ金庫ノ關知スル所ニ非サルモノナレハ金庫ハ單ニ其公債證書ヲ保管スルニ止ルヘシ
一前項他人ノ記名公債證書ニアツテハ明治二十三年大藏省訓令第十六號中第一號書式保管證書額面ノ臨ヘ所有主ノ氏名ヲ掲載シ其他人ノ所有ナルコトヲ明ラカニスヘシ

〔十八〕出納官吏身元保證金拂戻請求書式 明治二十三年九月十九日
大藏省訓令第三百三十號出納官吏

二十三年大藏省令第二號出納官吏身元保證金取扱規則第十一條ニヨリ身元保證金ノ拂戻ヲ請求セントスルトキハ左ノ書式ノ請求書ニ當省ヨリ交付シタル身元保證金納付濟證ヲ添付シ本屬大臣ヲ經由シテ差出スヘシ
書式

身元保證金拂戻請求書

拙者(又ハ何ノ誰儀)何處何々出納官吏奉職ノ處明治何年何月何日退職(又ハ死亡)何年何月何日會計檢査院ノ檢査判決ニ依リ責任解除相成候ニ付豫テ納付ノ身元保證金御拂戻有之度依テ身元保證金納付濟證相添此段及請求候也
元何處何々官出納官吏

年月日
官氏名印

(本人死亡ノ際ハ遺族ニ於テ記名調印スヘシ)

● 伺指令

大藏大臣宛

● 出納官吏身元保證金ノ件照會 明治二十三年四月二十六日
海軍省第三局照會

出納官吏ノ身元保證金ハ豫テ實省ヘ協議ノ上納期等夫ノ積須賀鎮守府海兵團勤務被免筑波乘組毎年四期納ノ分ヲ一回又ハ二回ニ前納シ若クハ五年間ニ毎年四期ニ納ムヘキモノヲ直ニ其全額ヲ三四分シテ前納シ又ハ毎月納付スヘキ分ヲ數月分併セテ前納スル等ノ儀ハ差支ナキヤ
大藏省主計局回答 明治二十三年五月五日
差支ナシ

〔第一百七〕保管金規則 明治二十三年一月七日公布
法律第一號

朕保管金規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年一月四日
内閣總理大臣伯耆山縣有朋
大藏大臣伯耆松方正義

法律第一號

保管金規則

第十一類 第一章 會計 出納

二十三年勅令
第二十七号(第百
二號) 保管金
ヲ以テ政府ニ
於テ義務ヲ有
スル公有私有
金寄託方ヲ公
布ス

第一條 法律勅令又ハ從來ノ規則ニ依リ政府ニ於テ保管スル公有金私有金ハ左ノ計算法ニ從ヒ滿三十年ヲ過キテ拂戻ノ請求ナキトキハ政府ノ所得トス但別ニ法律ヲ以テ失權ノ期限ヲ定メタルモノハ各其定ムル所ニ依ル

第一 保管義務解除ノ期アルモノハ其義務ヲ解除シタル翌日ヨリ起算ス

第二 保管義務解除ノ期ナキモノハ保管ノ翌日ヨリ起算ス

第三 訴訟事件ノ爲ニ拂戻ヲ請求スル能ハサル場合ニ於テハ裁判確定ノ翌日ヨリ起算ス

第二條 保管金ハ法律勅令又ハ從來ノ規則若クハ契約ニ依ルノ外利子ヲ付セス

第三條 保管金ノ證書ハ賣買讓與又ハ書入質入スルコトヲ得ス

第四條 保管金ノ受渡ニ屬スル證書ハ證券印税ヲ納ムルニ及ハス

〔一〕政府ニ於テ保管ノ義務ヲ有スル公有私有金ニ關スルノ件 明治二十三年一月七日
公布

勅令第二號

朕政府ニ於テ保管ノ義務ヲ有スル公有私有金ニ關スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治二十三年一月四日

大藏大臣 伯耆松方正義

勅令第二號

預金規則ニ定メタルモノ、外法律勅令又ハ從來ノ規則ニ依リ政府ニ於テ保管ノ義務ヲ有

スル公有金私有金ハ總テ大藏省預金局ニ寄託スヘシ

法律勅令又ハ從來ノ規則ニ依ルノ外政府ハ公有金私有金ヲ保管セス

〔一〕保管金取扱規程 明治二十三年三月十七日
大藏省令第八號

本年勅令第二號ニ依リ預金局ニ寄託スル保管金取扱規程左ノ通相定ム

保管金取扱規程

第一條 明治二十三年勅令第二號ニ依リ預金局ニ寄託スル保管金ハ此規程ニ依テ取扱フモノトス但從來預金局ニ寄託シタルモノハ當分ノ内從前ノ取扱ニ依ル

第二條 保管金ノ受渡ハ東京市内ニ於テハ預金本局其他ハ各地本金庫又ハ支金庫ニ於テ取扱フモノトス

第三條 保管金ハ權利者ヨリ現金ヲ拂込ムモノト各處ヨリ拂込ムモノトノ二種ニ分之ヲ取扱フモノトス

第四條 權利者ヨリ現金ヲ拂込ムトキハ總テ取扱官廳ヨリ寄託通知書ヲ得テ之ニ現金ヲ添ヘ預金本局又ハ各地ノ金庫ニ差出スヘシ但出納官吏身元保證金ヲ拂込ムトキハ寄託通知書ヲ要セス

第五條 取扱官廳ハ權利者ヲシテ現金ヲ拂込マシムルトキハ第一號書式ニ依リ寄託通知書ヲ製シテ之ヲ權利者ニ交付スヘシ

第六條 預金本局又ハ各地ノ金庫ハ第四條ノ拂込ヲ受ルトキハ第二號書式ノ保管證書ヲ製シテ之ヲ權利者ニ交付スヘシ

第七條 各處ヨリ現金ヲ拂込ムトキハ主任官吏ニ於テ第三號書式ニ依リ保管金送付書ヲ製シ現金ト共ニ之ヲ預金本局又ハ各地ノ金庫ニ送付スヘシ

第八條 預金本局又ハ各地ノ金庫ハ前條ノ拂込ヲ受ルトキハ第四號書式ノ保管金領收證書ヲ製シテ之ヲ拂込官吏ニ交付スヘシ

第九條 本規程第五條第七條ニ依リ寄託通知書又ハ保管金送付書ヲ渡スルモノハ豫メ取扱官廳ヨリ應印及取扱主任官吏印ノ印鑑ヲ預金本局又ハ各地ノ金庫ニ送付スヘシ

廳印ノ改正又ハ主任官吏ノ變更改印ノトキハ廳印又ハ主任官吏印ノ印鑑ヲ預金本局竝ニ取扱金庫ニ送付スヘシ

第十條 權利者ニ於テ其拂込タル保管金ノ拂戻ヲ請求セントスルトキハ取扱官廳ノ裏書ヲナシタル保管證書ヲ得テ之ヲ預金本局又ハ當初拂込ヲナシタル金庫ニ差出スヘシ

第十一條 取扱官廳ハ保管金ノ拂戻ヲ要スルトキハ保管證書ニ第五號書式ノ如ク裏書ヲナシテ之ヲ權利者ニ交付スヘシ

第十二條 取扱官廳ハ保管金ノ政府ノ所得ニ歸シタル場合ニ於テハ保管證書ノ裏面ニ其事由ヲ記載シ收入官吏ヲシテ一般放入トシテ之ヲ金庫ニ拂込マシムヘシ

第十三條 保管金領收證書ヲ發シタル保管金ニシテ失權ノ期限ニ至ルトキハ預金局ニ於テ一般放入トシテ納付ノ手續ヲナシ其旨ヲ保管金ヲ寄託シタル官廳ヘ通知スヘシ

第十四條 取扱官廳ハ保管金ノ幾分ヲ放入トナシ其幾分ヲ權利者ニ拂戻スコトヲ要スルトキハ保管證書ニ事由書ヲ付シ保管證書ノ分割ヲ當初拂込ヲナシタル預金本局又ハ各地ノ金庫ニ請求スヘシ

第十五條 預金本局又ハ各地ノ金庫ハ前條ノ請求ヲ受ルトキハ新ニ二葉ノ保管證書ヲ製シテ舊保管證書ト交換スヘシ

第十六條 預金本局又ハ各地ノ金庫ニ於テ權利者ヨリ保管金拂戻ノ請求ヲ受ルトキハ保管證書ト引換ニ其金員ヲ權利者ニ交付スヘシ

第十七條 各廳ヨリ數人ノ權利者ニ屬スル保管金ヲ取廻メテ拂込ムトキハ保管金送付書ニ各權利者ノ金額氏名及期滿失効ノ年月日ヲ記シタル別紙ヲ添付スヘシ但權利者ノ不明ナルモノハ其旨ヲ保管金送付書ニ記入スヘシ

第十八條 權利者ニ於テ各官廳ヨリ拂込タル保管金ノ拂戻ヲ受ントスルトキハ其事由ヲ具シテ其取扱官廳ニ申出ヘシ取扱官廳ハ之ヲ調査シテ拂戻スヘキ理由アリトスルトキハ第六號書式ノ拂戻金證明書ヲ權利者ニ交付スヘシ

第十九條 權利者ハ拂戻金證明書裏面ニ式ノ如ク記名捺印シテ之ヲ預金本局又ハ當初其官廳ヨリ拂込タル金庫ニ差出シテ其拂戻ヲ受クヘシ

第十九條 預金本局又ハ各地ノ金庫ハ權利者ヨリ前條ノ請求ヲ受ルトキハ取扱官廳及主任官吏ノ印影ニ照合シ相違ナキモノハ領收證書ト引換ニ其金員ヲ權利者ニ交付スヘシ

ノハ領收證書ト引換ニ其金員ヲ權利者ニ交付スヘシ

第二十條 保管金ノ利子ハ毎年六月十二月ノ二期ニ分チ之ヲ計算スヘシ

第二十一條 保管金ノ利子ハ毎年七月一月預金局ニ於テ各權利者毎ニ第七號書式ノ保管金利子證券ヲ製シ取扱官廳ヘ送付スヘシ

取扱官廳ニ於テ前項ノ證券ヲ受取タルトキハ取扱主任官吏ニ於テ式ノ如ク檢印シテ之ヲ權利者ニ交付スヘシ

權利者ニ於テ保管金利子證券ヲ受取タルトキハ之ヲ以テ利子仕拂ヲ保管金利子證券ニ記載アル〔日本銀行本支店又ハ其代理店〕ニ請求スヘシ 二十三年六月省令第十五號ヲ以テ〔日本銀行本支店〕

〔預金本局又ハ本支金庫〕ト改ム

第二十二條 〔日本銀行本支店又ハ其代理店〕ハ前條ノ保管金利子證券ト引換ニ現金ヲ仕拂フヘシ 同上

第二十三條 保管證書ヲ亡失シタルトキ第十一條ノ裏書ヲナサ、ルモノハ再渡シ其裏書ヲナシタルモノハ再渡セス取扱官廳ヨリ裏書同様ノ證明ヲ得尚保證人ヲ立テシメ保管金ヲ拂戻スヘシ

保管證書ヲ汚染毀傷シ證書ノ要點ヲ見認メ難キニ至リタルモノハ前項ニ準シテ證書ノ交換又ハ保管金ノ拂戻ヲナスヘシ

〔第一號書式(寄託通知書)〕
寄託通知書

〔二ノ内及印章ハ孰モ朱〕

一金何圓也

府縣郡市町村番地

保管金ノ事由

〔何々工事受身元保証金等〕

何 某

期限

右保管ノ爲メ納付セシメ候也

年月日

何

廳印

取扱主任

官氏名印

預金局長氏名殿

〔各地ナラハ何地何金庫〕

〔第二號書式(保管証書)〕

第何號

保管証書何年何月何日(分割ノトキノ例)
第何號金何圓ノ内分割

何年何月何日第何號金何圓ノ

保管証書亡失(又ハ汚染毀傷)ニ付再渡(亡失又ハ汚染毀傷ノトキ再渡ノ例)

一金何圓也

府縣郡市町村番地
何 某

取扱官廳

保管金ノ事由
利率
期限

寄托年月日

拂戻年月日

印割

第何號

一金何圓也

保管証書 此証書ハ實收額與又ハ
書入質入スルヲ得ス

取扱官廳

保管金ノ事由

利率

期限

右保管候也

年月日

預金局長氏名 印
〔各地ハ何地何金庫〕

何 某 殿

〔第三號書式(保管金送附書)〕

保管金送附書

一金何圓也

保管金ノ事由

権利者ノ氏名 〔收入ノ権利者ニ屬シ別紙ニ認ムルトキハ其旨記載スヘシ〕

期間失効ノ年月日

第十一類 第一章 會計 出納

右保管ノ爲メ及送附候也

年月日

預金局長氏名殿

〔各地ナラハ何地何金庫〕

〔第四號書式(保管金領收證書)〕

第何號

一金何圓也

保管金ノ事由

権利者ノ住所氏名

期滿失効ノ年月日

領收ノ年月日

〔別紙ニ取入ノ氏名ヲ記ス
ルモノハ其旨認ムヘシ〕

何廳
官氏名

何廳
取扱主任
官氏名印

八百八十

割印

第何號

保管金領收証

一金何圓也

保管金ノ事由

期滿失効ノ年月日

右領收候也

年月日

何廳
官氏名殿

預金局長氏名
〔各地ナラハ何地何金庫〕
印

〔第五號書式(保管證書表書)〕

表書金預何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シヲ受クヘキ事ヲ証ス

年月日

何廳

印

取扱主任

官氏名

印

〔第六號書式(拂戻金證明書)〕

拂戻金證明書

預金本局(又ハ何地)

保管金領收證書

第何號

一金何圓也

第十一類 第一章 會計 出納

八百八十一

保管金ノ事由

保管金領收證書ノ年月日

利率

前書ノ金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ排戻シテ交クヘキ事ヲ證ス

年月日

何 廳 印

取扱主任

官 氏 名

印

「裏書領收証式」

表書金額正ニ領收候也

年月日

「第七號書式(保管金利息証券)」

府縣郡市町村番地

氏

名

印

保管金利息証券

第 號

一金

利 子

明治何年何月ヨリ
明治何年何月迄 何箇月分

取扱官廳

權利者

現金仕拂場所

保管金利息証券

第 號

一金

利 子

明治何年何月ヨリ
明治何年何月迄 何箇月分

取扱官廳

權利者

現金仕拂場所

右之利子此懸券引換ニ現金可相渡候也
年月日

大藏省預金局長氏名
取扱主任官
官 氏 名
印

「裏面書式」

裏書之金額正ニ領收候也

年月日

權利者

氏

名

印

〔三〕保管金取扱規程身元保證金ヲ寄托ノトキ現金拂込方

明治二十三年三月二十四日
大藏省訓令第四十五號出納官吏

本年大藏省令第八號保管金取扱規程ニ據リ身元保證金ヲ寄托スルトキハ現金ニ左ノ書式ノ拂込書ヲ添へ拂込ムヘシ

甲號書式(一時納ノ分)

「備考」(書式中何々トアルハ大藏省訓令第三十六號ノ備考ニ同シ)

拂込書

一金何程

右何々ヲ取扱フ爲メ身元保證金トシテ前書金額拂込候也

年月日

預金局長氏名(各地ハ何地何金庫)

官 氏 名 印

乙號書式(分納ノ分)

拂込書

一金何程

二十四年二月
訓令第十二號
ヲ以テ甲乙書
式(右)ノ下
(何々)ノ上ニ
(何々)ニ於テ
ノ五字ヲ加フ

右何々ヲ取扱フ爲メ身元保證金至附何圓ノ内前書金額拂込候也
年月日

官 氏 名 印

〔四〕保管金取扱規程ニ據リ寄托ニ關スル書類ニ官吏調印ノ件

明治二十三年四月二日
大藏省訓令第五十六號金庫出納役

保管金取扱規程ニ據リ寄托ニ關スル書類ニハ官廳ノ調印ヲ捺捺スル成規ニ候處調印ヲ置カサル官廳ニ於テハ其取扱應官
席ノ官吏調印候條此旨心得ヘシ

〔五〕保管金取扱規程第六號書式ノ拂戻證明書押印方

明治二十三年五月二十九日
大藏省訓令第九十四號金庫出納役

本年大藏省令第八號保管金取扱規程第六號書式ノ拂戻證明書ハ權利者裏書調印ノ上拂戻ヲ受クヘキ成規ノ處在監入放
免ノモノ印形所持セサルトキ取扱官廳ヨリ印形所持セサルノ證明書ヲ以テ拂戻ノ請求ヲ受クルトキハ本人ノ捺印ヲ捺捺セ
シメ拂戻ヲナスヘシ

〔六〕保管金受渡事務順序

明治二十三年三月二十二日
大藏省訓令第四十四號金庫出納役

保管金受渡事務順序左ノ通相定メ本年四月一日ヨリ施行ス

保管金受渡事務順序

第一條 明治二十三年勅令第二號ニ依リ預金局ニ寄托スル保管金ハ各地本支金庫ニ於テ此順序ニ據リ取扱フヘシ

第二條 取扱官廳ノ寄托通知書(第一)出納官吏身元保(書式)取金ハ拂込書ヲ以テ權利者ヨリ直ニニ保管金ヲ寄托スルトキハ其現金ヲ領收シ

保管證書(第二)ニ金目番記號等式ノ如ク記載調印シ之ヲ交附スヘシ

第三條 各官廳ヨリ保管金受附書(第三)ヲ以テ保管金ヲ寄托スルトキハ其現金ヲ領收シ保管金領收證書(第四)ニ金目番

記號等式ノ如ク記載調印シ之ヲ交附スヘシ

第四條 各官廳ヨリ保管金ヲ寄托スルニ由リ其官廳及取扱主任官吏ノ印鑑ヲ差出シタルトキハ爾後受渡ノ照合ニ供置ス

ハシ

- 第五條 寄託通知書及送附書ニハ受入済年月日金庫各保管證書又ハ領收證書ヲ番記號ヲ記入シ且數人ノ権理者ニ屬スル保管金ヲ取纏メテ寄託シタル分ニ係ル別紙アルトキハ之ヲ添ヘ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送致スヘシ
- 第六條 権理者ヨリ取扱官廳ノ裏書(第五)ヲナシタル保管證書ヲ以テ拂戻ヲ要セハ其裏書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但其證書及證書扣ニ拂渡済年月日ヲ記入スヘシ
- 第七條 各官廳ヨリ寄託シタル保管金ニシテ其官廳ノ拂戻金證明書(第六)ニ權利者ノ裏書ヲナシタルモノヲ以テ拂戻ヲ要セハ其證明書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但證明書ニハ渡済年月日ヲ記入シ置クヘシ
- 第八條 各官廳ノ收入官吏ヨリ取扱官廳ノ裏書ヲナシタル保管證書ヲ以テ一般歳入トシテ納入シタルトキハ預金ノ拂戻ニテテ歳入ノ手續ヲナスヘシ
- 第九條 取扱官廳ヨリ保管證書ニ申由書ヲ添ヘ該證書ノ分割ヲ要セハ新ニ保管證書ニ通テ複製シ舊證書ト引替フヘシ但シ舊證書及證書扣ニ引替済年月日ヲ記入シ其申由書ニハ引替済年月日金庫名保管證書ノ新舊番記號ヲ記入シ之ヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送附スヘシ
- 第十條 取扱官廳ノ裏書ヲナサヘル保管證書ヲ亡失シタルニヨリ更ニ證書ノ下渡シヲ請フトキハ其申由ヲ詳記セル書面ヲ提出サセ申實相違ナキヲ認メ新ニ保管證書ヲ製シ之レニ再渡ノ印章ヲ捺シ交附スヘシ但舊證書扣ニハ亡失ノ旨記取シ且再渡ノ年月日ヲ記入シ其書面ニハ再渡済ノ年月日金庫名保管證書ノ新舊番記號ヲ記入シ之ヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送附スヘシ
- 第十一條 取扱官廳ノ裏書ヲナシタル保管證書ヲ亡失シタルニ由リ保證人ノ調印シタル本人ノ申由書ニ取扱官廳ノ證明書ヲ添ヘ指出セハ其證明書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但證書扣ニ亡失ノ旨記載シ且渡済年月日ヲ記入シ其申由書ニハ渡済年月日金庫名保管證書ノ番記號ヲ記入シ之ヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送附スヘシ

局ヘ送附スヘシ

- 第十二條 保管證書ヲ汚染毀傷シ其要點ヲ見認メ難キニ至リタルモノハ第十條第十一條ニ準シテ引替ヘシ
- 第十三條 各地金庫ヘ寄託シタル保管金ニシテ其保管證書又ハ領收證書ニ對シ預金局ニ於テ拂戻ヲナシタルトキ及期満失効ニ至リ預金局ニ於テ歳入ノ處分ヲ了セハ其旨中央金庫ヲ經テ其金庫ヘ通報スヘシ金庫ハ其通知ヲ受ケタルトキ其申由ヲ證書扣ヘ記入スヘシ
- 第十四條 各地金庫ニ於テ毎日受ケ入タル保管金ハ預金受渡事務順序第二十八條ニ據リ其拂戻金ハ同第二十九條ニ據リ取扱フヘシ以テ第三十條ヲ第二十九條ト改正ス
- 第十五條 保管金ヲ受入レタルトキ預金受渡事務順序第三十一條ニ據リ預金受入簿ニ記入スヘシ 同上訓令ヲ以テ第三十條ヲ第三十一條ト改ム
- 第十六條 保管金ヲ拂戻ストキ預金受渡事務順序第三十二條ニ據リ預金拂戻簿ノ即時拂ノ項ニ記入シ尚同第三十三條ニ據リ預金即時拂戻豫算額引算ニ記入スヘシ 同上訓令ヲ以テ第三十三條ヲ第三十二條ト改メ第三十四條ヲ第三十三條ト改メ預金即時拂戻豫算額引算ヲ預金拂戻豫算額引算ト改ム
- 第十七條 保管證書及保管金領收證書ノ記號ハ預金ノ記號ニ據リ其番號ハ預金通報及定期預金證書ト區分シ別段ニ各交附スル順次ニ附スヘシ
- 第十八條 保管證書及保管金領收證書用紙ヲ預金局ヨリ受ケタルトキ又之ヲ使用セントキハ預金受渡事務順序第三十六條ニ據リ通報及定期證書用紙受渡帳ニ各其項ヲ設ケ記載スヘシ 同上訓令ヲ以テ第三十七條ヲ第三十六條ト改ム
- 第十九條 各金庫ニ於テ使用スル左ノ用紙ハ預金局ヨリ之ヲ下渡スヘシ
 - 一 保管證書
 - 一 保管金領收證書
- 第二十條 各金庫ニ於テ使用シタル前條ノ用紙ハ預金受渡事務順序第四十三條ニ據リ報告書ヲ調製スヘシ但シ廢棄セシ用紙モ同條ニ據ルヘシ 同上訓令ヲ以テ第四十四條ヲ第四十三條ト改ム

第十一類 第一章 會計 出納

「第一書式 寄托通知書」

寄托通知書

一金何程也

保管金ノ事由

「何々工事受身元保証金等」

利率

期限

右保管ノ爲メ納附セシメ候也

年月日

府縣郡市町村番地

何

某

何 廳 印

取扱主任

官 氏 名

印

何地何金庫

()ノ内及印章ハ孰モ朱

八百八十八

「第二書式(保管證書)」

第何號

保管證書何年何月何日
第何號金何圓ノ内分割「(分割ノトキノ例)」

何年何月何日第何號金何圓ノ「(亡失又ハ汚染毀傷)
保管證書亡失(又ハ汚染)ニ付再渡「(ノトキ再渡ノ例)」

府縣郡市町村番地

何 某

一金何程也
取扱官廳

保管金ノ事由

利率

期限

寄托年月日

排戻年月日

印

第何號

保管證書

此證書ハ賣買譲與又ハ
書入質入スルヲ得ス

保管證書何年何月何日
第何號金何圓ノ内分割「(分割ノトキノ例)」

何年何月何日第何號金何圓ノ「(亡失又ハ汚染毀傷)
保管證書亡失(又ハ汚染)ニ付再渡「(ノトキ再渡ノ例)」

一金何程也

取扱官廳

保管金ノ事由

利率

期限

右保管候也

[第三書式 (保管金送附書)]

年月日 何某殿 保管金送附書 一金何程也 保管金ノ事由 権利者ノ氏名(收入ノ権利者ニ屬シ別紙ニ認ムルトキハ其旨記載スヘシ) 期滿失効ノ年月日 右保管ノ爲メ及送付候也 年月日 何地何金庫 何 廳 取扱主任 官 氏 名 印	何地何金庫 印
--	------------

[第四書式 (保管金領收證書)]

第何號 一金何程也 保管金ノ事由	何 廳 官 氏 名 印
------------------------	-------------------

[第五書式 (保管證書裏書)]

第何號 保管金領收證 一金何程也 保管金ノ事由 期滿失効ノ年月日 右領收候也 年月日 何 廳 官 氏 名 殿 何地何金庫 印	権利者ノ住所氏名(別紙ニ收入ノ氏名ヲ記スルモノハ其旨認ムヘシ) 期滿失効ノ年月日 領收ノ年月日 印 割
--	--

表替金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シヲ受クヘキ事ヲ認ヌ

「第六書式（拂戻金證明書）」

年月日	何 廳
	取扱主任
	官 氏 名
	印
何地何金庫	
保管金額收證書	
第何號	
一金何程也	
保管金ノ事由	
保管金額收證書ノ年月日	
利率	
前書ノ金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シテ受ケヘキ事ヲ證ス	
年月日	何 廳
	取扱主任
	官 氏 名
	印

〔七〕保管金利子仕拂請求ノトキ取扱方

明治二十三年六月十三日 大藏省訓令第百號金庫出納役

本年大藏省令第十五號ヲ以テ保管金取扱規程中改正ニ由リ權利者ヨリ保管金利子證券ヲ以テ其仕拂ヲ請求シタルトキハ該證券ト引替ニ現金ヲ仕拂ヒ保管金受渡事務順序第十六條ニ據リ帖記ヲナシ仕拂濟利子證券ハ本年大藏省訓令第八十九號ニ據リ取扱官廳ノ證明ヲ受ケタル後テ月計對照表ニ添ヘ中央金庫ヲ經テ預金局長ヘ差出スヘシ

〔八〕保管證書又ハ保管金額收證書ニ對シ他ノ金庫ニ於テ拂戻取扱方

明治二十三年五月二十九日 大藏省訓令第九十六號金庫

出納役

保管金ノ内預金本局又ハ金庫ヨリ發付シタル保管證書又ハ保管金額收證書ニ對シ他ノ金庫ニ於テ拂戻ヲナストキハ左ノ順序ニ據リ取扱フヘシ

- 一 預金本局又ハ金庫ヨリ發シタル保管證書ヲ以テ他ノ金庫ヨリ拂戻ヲ受ケタル爲メ取扱官廳ヨリ保管證書ニ事由書ヲ添ヘ當初拂込ミタル預金本局又ハ金庫ヘ差出シタルトキハ該證書ニ左ノ書式ノ如ク裏書ヲナシ之レヲ返付シ同時ニ拂戻ヲナスヘキ金庫（其拂戻ノ請求ヲナスヘキ取扱官廳名金額保管證書ノ記番號ヲ記入シタル書面ヲ以テ通知スヘシ但證書扣ニ拂戻ヲナスヘキ金庫名及年月日ヲ記入シ金庫ニ於テハ事由書ヲ中央金庫ヲ經テ預金局長ヘ送付スヘシ）

表面金額何處ノ裏書證明ニ據リ拂戻スコトヲ何地何金庫ヘ通知セリ

預金局長氏名刷
（又ハ何地何金庫）

一 前條ノ通知ヲ受ケタル金庫ニ於テ通知先ノ裏書及取扱官廳ノ裏書シタル保管證書ヲ以テ拂戻ノ請求ヲ受ケタルトキハ金額證書ノ記番號等ヲ通知書ニ照合シ其他ハ保管金受渡事務順序ニ據リ拂戻ヲナスヘシ

一預金本局又ハ金庫ヨリ發シタル保管金額收證書ノ全部又ハ幾分ヲ他ノ金庫ヨリ拂戻ヲ受ケル爲メ取扱官廳ヨリ申由書ヲ當初拂込タル預金本局又ハ金庫ヘ差出シタルトキハ承諾ノ旨ヲ回答シ同時ニ拂戻ヲナスヘキ金庫ヘ其拂戻ノ請求ヲナスヘキ取扱官廳名金額領收證書ノ記番號ヲ記入シタル通知書ヲ送付スヘシ但證書扣ニ拂戻ヲナスヘキ金庫名及年月日ヲ記入シ金庫ニ於テハ申由書ヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送付スヘシ

一前條ノ通知ヲ受ケタル金庫ニ於テ其拂戻金額證明書ヲ以テ拂戻ノ請求ヲ受ケタルトキハ領收證書ノ記番號及ヒ通知書ノ金額ニ超過セサルヤヲ照合シ其他ハ保管金受渡事務順序ニ據リ拂戻スヘシ

一拂戻ヲナスヘキ金庫ニ於テハ取扱官廳ノ印鑑差出シナキモノハ之レヲ徵シ保管證書ノ裏書又ハ拂戻金額證明書ノ印章ニ照合スヘシ

〔九〕保管金寄託官廳移轉ノトキ取扱方

明治二十三年十月十六日 大藏省訓令第三百三十八號金庫出納役
 甲廳ヨリ寄託シタル保管金ヲ其甲廳所在地ノ乙廳ヘ移送ヲ要スルトキ寄託金庫ヲ同シクスルモノハ甲廳ノ通知書及乙廳ヨリ成規ノ印鑑送付ヲ得テ寄託官廳移轉ノ旨ヲ證書原付ニ記入シ乙廳ノ寄託トナシ其旨預金局ヘ届出ヘシ

〔十〕取扱官廳同一ノモノニシテ預金本局又ハ各地金庫ヘ拂込ミタル保管金ヲ他ノ金庫ニ於テ拂戻シタルトキ

明治二十四年二月二十四日 大藏省訓令第十號北海道廳府縣會計主務官金庫出納役
 取扱官廳同一ノモノニシテ預金本局又ハ各地金庫ヘ拂込タル保管金ヲ他ノ金庫ニ於テ拂戻タルトキハ金庫ハ毎月左ノ書式ノ預金部拂戻金額照表ヲ調製シ支拂濟保管證書及拂戻金額證明書ヲ添ヘ拂戻タル金庫所在地ノ北海道廳府縣本廳ノ會計主務官(函館本金庫ニアツテハ區役所根室本)ノ證明ヲ受クヘク會計主務官ハ該證書種類ニ對シテ無相違トキハ式ノ如ク證明シ且證書ニ捺印ヲ押捺シ三日以内ニ各證書ト共ニ金庫ヘ返付スヘシ

但相違アルコトヲ發見シタルトキハ其理由ヲ附記シ三日以内ニ返付スヘシ

(一丙及印章ハ米)

明治何年何月中預金部拂戻金額照表

種類	記番號	拂戻官廳名	金額	
			圓	角
保管證書 拂戻金額證明書	何第何號	何廳	0000	0
	" "	何裁判所	0000	0
			0000	0

書面ノ相違無之依テ保管證書何枚拂戻金額證明書何枚及御送付候條證明有之度候也

明治年月日

何地金庫

何廳會計主務官氏名殿

書面ノ金額調査候處相違無之ニ付證明シ
 保管證書何枚拂戻金額證明書何枚返却ス

明治年月日

何廳會計主務官氏名殿

是ヨリ以下ハ會計主務官ニ於テ記載スヘキモノナリ

〔十一〕出納官吏保管ノ金員紛失ノ節報告方
 明治二十四年三月九日 大藏省訓令第十四號造幣局印刷局稅關北海道廳府縣

當省所屬出納官吏保管ノ金員ヲ紛失シタル節ハ大藏省ニ於テ臨時検査員派出ノ都合有之候條右事實發覺次第五ニ報告ス
ヘシ

前項ニ係ル缺損補填方請求ノ節ハ左ノ書類ヲ添付スル儀ト心得ヘシ

一會計規則第九十一條ニ依ル臨時検査員檢定書寫

〔十二〕保管金ニ關シ預金局へ書類差出順序 第九項ニ掲ク

●伺指令

●甲所へ拂込タル保管金ヲ乙所ニテ拂戻照會回答 明治二十三年五月八日 內務省照會

囚徒所持金及盜犯贓金ノ儀ハ本年勅令第二號ニ依リ大藏省預金局へ寄託スヘキモノニ有之候處右囚徒ノ内集治監ニ
入ルヘキモノ若クハ刑事被告人ニシテ裁判管轄違ヒ若クハ控訴上告等ニヨリ各地監獄へ送致スルモノハサカラス然ル
ニ右寄託金ノ如キ預金本局ノ外ハ其寄託シタル金庫ニアラサレハ之レカ拂戻ヲ受クル能ハサルヲ以テ右囚人又ハ刑
事被告人ノ應送ヲ要スル場合ニ於テハ其寄託シタル預金本局若クハ各地本支金庫ニ就キ一旦該金ノ拂戻ヲ受ケタル
上現金或ハ銀行爲換券等ヲ以テ送致シ又之ヲ受取リタル官廳ニ於テハ該地ノ本支金庫ニ就キ更ニ寄託セサルヲ得ス
ト雖モ斯ノ如キ順序ナルトキハ自然煩雜ニ涉ルノミナラス送途中ニ於テ盜難又ハ紛失等ノ憂ヒモ有之且銀行爲替ニ
附スルトキハ亦タ其手帳料等ノ支拂ヲ要シ其他不都合ノ懸不慮就テハ前記金種ノ如キハ保管金領收證書ヲ以テ送致
シ之ヲ受取リタル官廳ニ於テハ拂戻證明書ヲ以テ其地所在ノ本支金庫ニ就キ現金ノ拂戻ヲ受クルコトヲ得セシメ度
尚ホ十八年第十三號布告預金規則ニ依リ預入ルヘキ囚徒工銀ニ於テモ本文ニ準シ取扱ハセ候條致シ度
(大藏省)回答 明治二十三年五月二十九日
左ノ順序ニ據リ可取扱候

一預金本局又ハ金庫ヨリ發シタル保管證書ヲ以テ他ノ取扱官廳へ移シ他ノ金庫ニ於テ拂戻ヲ要スルトキハ取扱官廳
ハ其事由書ニ保管證書ヲ添ヘ當初拂込ミタル預金本局又ハ金庫へ送附シ證書へ裏書ヲ受ケ之ヲ他ノ取扱官廳へ送
附スルモノトス

一前項ノ保管證書ノ送附ヲ受ケタル取扱官廳ハ該保管證書ヲ以テ拂戻ヲ要スルトキハ成規ノ如ク證書へ裏書調印ノ
上權利者へ交附シ其管廳及取扱主任ノ印鑑ヲ金庫へ送附スルモノトス但該ニ印鑑ヲ交附シアルモノハ更ニ送致ス
ルニ及ハス

一預金本局又ハ金庫ヨリ發シタル保管金領收證書ノ全部又ハ幾分ヲ他ノ金庫ニ於テ拂戻ヲ要スルトキハ取扱官廳ハ
其事由書ヲ當初拂込ミタル預金本局又ハ金庫へ送附シ其承諾ノ旨ヲ受ケ他ノ取扱官廳へ領收證書ノ記番號拂戻ヲ
要スル金額等ヲ通知スルモノトス

一前項ノ通知ヲ受ケタル取扱官廳ニ於テ其保管金ノ拂戻ヲ要スルトキハ成規ノ拂戻金證明書ヲ發スルモノトス但印
鑑ヲ送附スルハ前第二項ニ同シ

一尚囚徒工銀ノ儀ハ預金規則ニ據リ預ケスタルニ付本文ノ如ク取扱確キモノトス

●保管金及預金即時拂戻金證明方上申指令 明治二十三年五月二十八日 日本銀行上申
今般御省訓令第八十九號ヲ以テ保管金受渡事務順序ニ據リ排戻シタル保管金及預金受渡事務順序ニ據リ即時排戻シ
ヲ爲シタル預金ノ元利金ニ對スル排戻金對照表ヲ調製シ毎月取扱官廳ノ證明ヲ受ケ金庫ニ保存ノ儀御訓令相成候處
該對照表ノ儀ハ各監獄書一口毎ニ掲記ス可キ儀ニ有之候條右排戻ノ口數日々數十口有之金庫ニ於テハ一箇月分ノ取
扱件數實ニ多敷ニシテ一々掲記候ハ甚煩雜ノ儀ニシテ且取扱官廳於テ之レカ調査證明セラル、モ容易ノ儀ニ無之自
然證明遲延レ月計對照表發送延引ノ恐モ有之候ニ付右等排戻多數有之金庫ニ限リ各監獄書合計額番記號ノ欄ハ何第
及人氏名ハ何ヲ以テ證明ヲ受ケ候條致度
其外何人トス

(大藏省)指令 明治二十三年六月十日

申出ノ趣認可ス

●保管金ノ内蓄銅貨文久錢計算方ノ照會回答 明治二十三年六月六日
佐賀縣照會
在監人持有金ノ儀ハ本年勅令第二號及大藏省令第八號保管金取扱規程ニ因リ貴局へ寄託ヲ要スヘキノ處右持有金ノ

内ニハ文久通寶ト唱フル一厘五毛ノ銅貨有之他ノ計算上ニ於テハ厘位未滿ノ端數ハ四捨五入法ニ依リ加除ヲ要スヘキハ勿論ニ候得共本件ノ如キハ適宜ニ加除スヘキモノニ無之良シヤ假リニ加除シ得ヘキモノトスルモ茲ニ甲乙兩人各一厘五毛ノ銅貨一枚宛ヲ所持シタルモノト假定セン乎人別ニ對シテハ四捨五入法ニ依リ各自二厘宛ノ寄託ヲ要スヘキノ割合トナルモ收入ノ權利者ニ屬スル保管金ヲ取纏メテ排込トノ場合ニ於テハ其現貨ニ缺乏ヲ來タレ實際差支ヲ生シ候都合モ有之候間右持有金ニ限リテハ矢張毛位ヲ存シ排込又ハ排戻ヲ請求候様致度將タ利子配附ヲ要シ候儀ハ數百名ノ人員ニ涉リ各收支ノ時日ヲ異ニシ殊ニ利子証券御配附ノ際ニハ已ニ滿期出監後ノ者モ有之候而已ナラス其人別ニ對スル元金ノ儀モ多クハ僅少ノ金額ニ止リ候間本件ニ對シテハ在監人工錢同權利無之候様致度

(大藏省預金局)回答 明治二十三年六月十八日

文久錢ノ計算ハ一人別ニ一厘五毛ノ毛位ヲ割上ケ二厘トナシ御排込可有之尤右文久錢ノ排込アルトキハ保管金送付書へ別紙ヲ添付シ該文久錢額上ケナル趣ヲ人別ニ御記載有之度且右持有金ノ排込ニ對シテハ利殖無之様致度旨ニ候得共案ヨリ利子ヲ付スヘキ成規ニ無之候

●保管金期限及期滿失効ノ期日照準取扱方 明治二十三年九月三日
大藏省預金局長ヨリ金庫出納役へ通知

各官廳ヨリ保管金寄託通知書ヲ以テ排込トモノ、期限及送付書ヲ以テ排込トモノ、期滿失効ノ年月日記入方區々ナルニ依リ整理上不都合ニ付左ニ其概要ヲ掲記シ之ニ照準取扱フヘシ

- 一 保管金期限
- 裁判所豫納金

裁判所保證金

保釋金

財産公賣代金

裁判所又ハ行政官廳ノ差押金

差押物件賣却代

差押ヘタル土地家屋ノ借料

差押中ニ收入シタル利子元金ノ類

所有權ノ爭訟ニ係ル財産ヨリ生スル收入金

是等ノ類ハ裁判ノ終了ヲ以テ保管ノ義務解除ノ期トナスモノニシテ頭初期限未定追テ確定シ更ニ各官廳ヨリ通知スヘキモノナレハ頭初ハ期限未定ト記入シ置キ確定ノトキ訂正スヘキモノトス

出納官更身元保證金

是ハ職免死亡等ノ節責任解除ノ期ヲ以テ保管義務解除ノ期トナスモノニシテ豫メ期限ヲ定メ難キモノナレハ期限未定ト記スルモノトス

工事受負身元保證金

會計規則第六十九條第七十條第七十一條ニ據ルヘキモノ

物品納費契約保證金

右等ノ類ハ結約者雙方間ニ成立セシ期限ヲ以テス

一 保管金期滿失効

郵便爲替金ノ請求ナキモノ

郵便沒書封入金

五箇年

三箇年

第十一類 第一章 會計 出納

拾得金
 警察官拾得金
 人民拾得物
 警察官拾得物

一三十一
 三十三
 三十一
 一三十一
 五箇年

遺失物費却代
 溺死行倒人等ノ所持金
 賊ノ拾置物公賣代
 相續人未定ノ遺産金
 同上遺産中物件ノ賣却代
 同上利子元金地家賃ノ類

右ハ期限ナキモノニ付保管規則第一條第二項ニ依リ保管ノ翌日ヨリ三十年ヲ以テ期滿失効トス
 已決在監人所持金

有期ノモノハ其期ヲ以テ保管義務解除ノ期トシ尙ホ三十年ヲ以テ期滿失効トス
 無期ノモノハ頭初期滿失効ノ期限未定ト記入シ死亡又ハ特赦大赦ノ時ヲ以テ保管義務解除ノ日トシ更ニ官廳ノ通知ヲ得テ期滿失効ノ期限ヲ定ムルモノトス
 未決在監人所持金

聯合馬車並人力車營業身元保證金
 右ノ内未決囚ハ裁判確定ノ時期限ヲ定ムルモノニ付期滿失効ノ期限未定ト記入シ確定ノトキ官廳ノ通知ヲ得テ期滿失効ノ期限ヲ定ムルモノトス

聯合馬車人力車營業身元保證金ハ廢業ノ日保管義務解除トナル可キモノニ付前二同シ
 負債主身代限リノ分配ヲ受クヘキ債主ノ請求ナキ分配金
 一 押物件賣却代金除剩返付ノ請求ナキモノ

右等ノ類ハ其請求者ノ申出タルトキ保管義務解除ノ期日トナスモノナレトモ初ヨリ其申出ル期不分明ノモノニ付期限ナキモノトシ保管ノ翌日ヨリ起算シ三十年ヲ以テ期滿失効トス

一期限及期滿失効ノ年月日ヲ記入スルニ備一箇年又ハ滿三十年等記載スル尙有之右ハ必ス期限及期滿失効ノ年月日ヲ記入スルモノトス

一 裁判所取扱ニ係ルモノ、内寄託通知書ヲ以テ權利者ヲシテ排込シムル性質ノモノヲ特別ノ取扱ニ依リ保管金送付書ヲ以テ排込シムモノニ對シテ期滿失効ノ年月日ノ項ニ記入スル期日ハ寄託通知書ヘ記入スル期限ト同一ノモノトシ一般ノ期滿失効ノ年月日ト區分スヘキモノトス

第一百八 陸軍給與ニ關スル委任經理ノ件 明治二十三年三月三十一日公布
 陸軍給與ニ關スル委任經理ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム 法律第二十七號

御名 御璽

明治二十三年三月二十七日

内閣總理大臣 伯耆山縣有朋
 大藏大臣 伯耆松方正義
 陸軍大臣 伯耆大山 巖

法律第二十七號

第一條 陸軍軍隊ノ糧食被服消耗品陣營具及馬匹ニ係ル給與ハ其定額ヲ各隊ニ交付シ隊長ニ經理ヲ委任スルコトヲ得

第二條 陸軍諸學校生徒ニ屬スル給與其他軍隊ニ準據スヘキ必要アルモノハ勅令ヲ以テ之

ヲ定メ經理ヲ委任スルコトヲ得

第三條 經理委任ニ係ル給與ノ殘金ハ各其費目ニ屬スル積立金ト爲シ便宜之ヲ使用スルコトヲ得

第四條 經理委任ニ屬スル廢物賣却代及損壞遺失等ノ補償金ハ各其經理費ニ充ルコトヲ得

第五條 委任經理ニ係ル會計ノ検査ハ會計検査院法第十六條ニ依ル第六條 此法律ハ明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

會計検査院法
ハ第百二二條

〔一〕陸海軍出師準備ニ屬スル物品検査ノ件 明治二十三年八月二十一日公布
陸海軍出師準備ニ屬スル物品検査ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年八月二十日

内閣總理大臣伯爵山縣有朋
陸軍大臣伯爵大山 巖
海軍大臣子爵樺山資紀

法律第七十號

陸海軍出師準備ニ屬スル物品ニ對シテハ陸海軍大臣其ノ責ニ任シ會計検査院法ヲ適用スルノ限ニ在ラス

〔二〕海軍省所管軍艦及水雷艇並兵器製造費繰越方 明治二十四年三月十一日公布

法律第一號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル海軍省所管軍艦及水雷艇並兵器製造費繰越ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十四年三月十日

内閣總理大臣伯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義
海軍大臣子爵樺山資紀

法律第一號

明治二十三年度マテニ竣功スヘキ海軍省所管軍艦及水雷艇並ニ之ニ裝置スル兵器ノ製造事業ニ係ル繼續費ニシテ竣功遅延ノ爲メ同年度マテニ支出ヲ終ラサル金額ハ明治二十六年度マテ遞次繰越使用スルコトヲ得

〔三〕仕拂命令委任規程 明治二十二年七月三日公布
勅令第八十九號

朕仕拂命令委任規程ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十二年七月二日

内閣總理大臣伯爵黑田清隆
大藏大臣伯爵松方正義

勅令第八十九號

仕拂命令委任規程

- 第一條 各省大臣ハ他ノ官吏ニ委任シテ其所管定額ノ仕拂命令ヲ發セシムルトキハ會計規則第十一條ニ據リ仕拂豫算額ヲ定メテ之ヲ委任スヘシ
- 第二條 委任ヲ受タル仕拂命令官ハ其發シタル仕拂命令ニ付責任ヲ有ス
- 〔四〕國債ニ關スル仕拂及收入金決算ノ件 明治二十三年三月七日公布
勅令第二十號
 朕國債ニ關スル仕拂及收入金決算ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年三月六日

大藏大臣伯爵松方正義

勅令第二十號

- 第一條 會計法第十五條第二項ニ依リ國債元利金仕拂ノ爲メ銀行ニ現金ノ前渡ヲ爲シタルトキハ會計規則第九十八條ニ準シ銀行ヲシテ其仕拂ヲ會計検査院ニ證明セシムヘシ
- 第二條 法律命令ニ依リ日本銀行ヲシテ國債ノ募集又ハ借入ヲ取扱ハシムルトキハ日本銀行ハ大藏大臣定ムル所ノ期限ニ出納ノ計算書ヲ製シ會計検査院ノ検査判決ヲ受ル爲メ之ヲ大藏省ニ送付スヘシ
- 第三條 大藏省國債局長ハ前條計算書ノ下検査ヲ執行シ其下検査書ヲ添ヘ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

〔五〕在外國公使館經費中前金拂ノ件

明治二十三年三月十九日公布
勅令第三十二號

朕在外公館經費中前金拂ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年三月十八日

大藏大臣伯爵松方正義

勅令第三十二號

在外公館經費中左ノ費目ハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

租 稅 區費其他雜稅 公館借料

〔六〕府縣委托金ヲ地方稅經濟ニ移スノ件

明治二十三年三月二十九日公布
勅令第六十六號

朕府縣委托金ヲ地方稅經濟ニ移スノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十三年三月二十七日

內務大臣伯爵山縣有朋
大藏大臣伯爵松方正義
農商務大臣 岩村通俊

勅令第六十六號

第一條 從來府縣廳ニ存在スル府縣委托金及之ニ屬スル財産ハ明治二十三年三月三十一

日ノ現況ヲ以テ其府縣ノ地方稅經濟ニ下付スヘシ

第二條 府縣委托金ニ關シ從前府縣知事ニ於テ契約シタルモノハ其契約ヲ繼續シ從前府

縣知事ヨリ發シタル命令ハ之ヲ履行スヘシ府縣會ノ議決ニ依ルモ內務大藏農商務三大

第十一類 第一章 會計 出納

臣ノ認許ヲ經ルニ非サレハ之カ命令ヲ變更スルコトヲ得ス

第三條 元金ハ務メテ之ヲ保存スヘシ府縣會ノ議決ニ依ルモ内務大藏農商務三大臣ノ認許ヲ經ルニ非サレハ之ヲ支消スルコトヲ得ス

第四條 元金ヨリ生スル利子ハ府縣會ノ議決ニ依リ公共ノ勸業費途ニ充用シ又ハ之ヲ蓄積スルコトヲ得

第五條 府縣委託金中獻金又ハ寄附金等ヨリ成立ツモノニシテ當初使用ノ途ヲ指定シタルモノハ將來ト雖モ其使用ノ途ヲ變スルコトヲ得ス

第六條 府縣委託金ノ種類ハ大藏大臣之ヲ府縣ニ達スヘシ

〔七〕領事手数料及出張入費外國貨幣ヲ以テ納入ノ件 明治二十三年十月二十二日 布

公日勅令第二
五十八號

朕領事手数料及出張入費外國貨幣ヲ以テ納入ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治二十三年十月二十一日

大藏大臣伯爵松方正義

勅令第二百五十八號

勅令第八十號
ハ第十三ノ三
項ニ掲ク

明治二十三年五月 勅令第八十號日本帝國領事規則ニ掲グル所ノ領事手数料及出張入費ハ大藏大臣定ムル所ノ換算相場ニ依リ外國貨幣ヲ以テ納入スルコトヲ得

〔八〕旅費其外概算渡前金渡ノ件 明治二十二年十一月二十一日公布
勅令第二百二十一號

朕旅費其外概算渡前金渡ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十二年十一月二十日

内閣總理大臣公爵三條實美
大藏大臣伯爵松方正義

勅令第二百二十一號

第一條 内國及外國出張ヲ命シタル者ノ旅費ハ旅行ノ見積リ行程及日數ニ依リ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第二條 外國留學ヲ命シタル者ニ支給スル學資金及諸手當ハ給額半箇年分以内ニ於テ前金渡ヲ爲スコトヲ得

第三條 地方稅ノ補助トシテ國庫ヨリ支出スル府縣警察費連帶支辨金ハ豫算ニ依リ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第四條 本令ハ明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

〔九〕在外國難民ノ貸與金一時繰替支辨方 明治二十四年一月六日公布
勅令第一號

朕在外國難民貸與金一時繰替支辨ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十四年一月四日

大藏大臣伯爵松方正義

勅令第一號

十九年開會第
十四號(初編第
四十一)第二十
二年開會第十二
號(同第四十二
一)參看

帝國公使館若ハ領事館ニ於テ現金前渡ヲ受ケタル出納官吏ハ其現金ヲ以テ最初前渡ヲ受ケタル目的ノ外難民貸與金ニ限リ一時繰替支辨スルコトヲ得

〔十〕豫定經費算出規則 明治二十二年六月十日 閣令第十九號各省

- 第一條 經費ヲ算出スルニハ其必要ヲ生スル法律命令契約其他經費ヲ請求スル確實ノ理由ヲ示スヘシ
- 第二條 經費中共給與ニ屬スルモノハ一人當リノ給額ヨリ積算シ又其物件ニ屬スルモノハ一箇當リノ費用ヨリ積算スヘシ
- 第三條 一人當リノ給額ヲ算出スルニハ規定ノ給額アルモノハ其規定ノ額ヲ基トシ又規定ノ給額ナキモノハ各一其據ル所ヲ示スヘシ
- 第四條 一箇當リノ費用ヲ算出スルニハ規定ノ價格アルモノハ其價額ヲ基トシ又規定ノ價格ナキモノハ時々ノ相場ニ據リ其據ル所ヲ示スヘシ
- 第五條 給與ニ屬スル經費ヲ積算スルニハ定員アルモノハ定員ヲ限度トシ定員ナキモノハ前年度四月一日ノ現員ヲ標準トスヘシ但事務ノ繁閑ニ隨ヒ臨時傭入及解傭ヲナス人口ハ前々年度以前三箇年度ノ人口ノ平均ヲ標準トスヘシ
- 第六條 物件ニ屬スル經費ヲ積算スルニハ規定ノ箇數アルモノハ規定ノ箇數ヲ限度トシ規定ノ箇數ナキモノハ前々年度以前三箇年度間ニ實際使用ニ供シタル箇數ノ平均ヲ標準トスヘシ
- 第七條 國債償還ノ金額(定期アルモノハ除ク)ハ財政ノ都合ニ依リ其利子及手数料ハ規定ニ據リ之ヲ豫算スヘシ
- 第八條 常例ノ旅行ニ屬スル旅費ハ各職務毎ニ人員 旅費等級 里程及滞在日數ヲ概定シテ豫算スヘシ
- 第九條 法律命令契約ニ據リ支出スヘキ總金額ノ定リタルモノハ其總金額ヲ以テ豫算額トスヘシ
- 第十條 前各條ニ據ルヘカラサル經費ハ最モ適實ノ方法ヲ以テ豫算シ其計算ノ基ク所ヲ示スヘシ

〔十一〕納入告知書又ハ現金拂込書取扱 明治二十三年五月二十九日 大藏省訓令第九十二號金庫出納役

納入告知書又ハ現金拂込書ニシテ二名以上ノ收入官吏署名シ又ハ列記シテ發行シタルモノハ租稅外ノ收入ニ屬スル分ト雖トモ總テ本年四月當省訓令第六十五號ニ依リ取扱フヘシ

〔十二〕歳入歳出概算書様式 明治二十二年四月二日 大藏省訓令第二十一號府縣

本年三 閣令第十二號歳入歳出概算順序定メラレ候ニ付歳入概算書様式別冊ノ通相定候條左ノ期限ニ依リ調製送付スヘシ

但様式ハ別ニ之ヲ頒ツ (様式略ス)

- 一 第一款租稅(鑛山借區)概算額ヲ除ク概算書ハ前々年度三月十日限
- 一 第二款租稅(鑛山借區)概算額ヲ除ク概算書ハ前々年度三月三十一日限
- 一 第三款以下其他ノ歳入概算書ハ前々年度三月三十一日限
- 一 但二十三年度ニ限リ四月三十日迄ニ送付スヘシ

〔十三〕二十二年大藏省訓令第二十一號第七十五號更正及書類送付方 明治二十三年一月二十八日 大藏省訓令第三號府縣

歳入第一款租稅(鑛山借區)概算ノ備明治二十四年度以降左ノ通り心得ヘシ

- 一 客年四 當省訓令第二十一號第一項中前々年度ノ下ク「三月十日限」トアルヲ「二月二十八日迄」ニ當省ヘ送付スヘシト更正
- 一 月額金庫區分表ノ備考年十二 當省訓令第七十五號ノ書式「姓名某年度歳入ノ下ク」租 二準シ租稅概算書ト共ニ送付スヘシ

〔十四〕諸收入收納取扱順序 明治二十二年十一月二十二日 大藏省訓令第六十六號北海道廳府縣

諸收入收納取扱順序左ノ通相心得明治二十三年四月一日ヨリ施行スヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

閣令第十二號
八初編第百三
十二ノ二項ニ
掲ク

訓令第七十五
號ハ第百八ノ
六十二項ニ掲
ク

第一條 他省ノ管理ニ屬セサル租稅外ノ諸收入ハ總テ大藏省主管トシ此項序ニ據リ收納ヲ取扱フヘシ
第二十四年三月訓令
第二十二號ヲ以テ
改正ス

第二條 大藏省主管ニ屬スル租稅外諸收入ハ率左ノ如シ
 免許料手收料官有物貸下料懲罰及沒收金辨償金雜入官吏遺族扶助法納金官有物拂下代返納金等ノ内北海道廳府縣
 ノ取扱ニ係ル租稅外ノ收入同上

右ノ外各省大臣ノ命令ニ依ラス北海道廳府縣ニ於テ直チニ收入ヲ執行スルモノ

第三條 北海道廳長官府縣知事ハ諸收入ヲ測定シ各納人ニ對シ本訓令附屬書式ノ納入告知書ヲ發シ各納人ヲシテ現金ヲ
 收入官吏又ハ金庫ニ納付セシムヘシ但現金ヲ收入官吏ニ即納セシムル場合ニ於テハ納入告知書ヲ發セサルモ妨ケナシ

第四條 北海道廳長官府縣知事ハ島司郡長區長(札幌) 典獄警察署長直稅分署長間稅分署長ニ委任シテ前條ノ事務ヲ分掌
 セシムルコトヲ得同上

第五條 北海道廳長官府縣知事ノ委任ヲ受ケ諸收入ヲ測定シタル官吏ハ納入告知書ヲ發シタルモノト發セサルモノトノ
 區分ヲナシ毎半月分ノ測定濟報告書ヲ圖製シ毎月十六日及翌月一日ニ之ヲ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ但島司
 ノ管理區域内ニ於テハ本文ノ報告書ヲ島司ニ送付スヘシ

第六條 納入告知書ハ收入官吏ニ送付シ收入官吏ヲシテ納人ニ交付セシムヘシ
元七條ヲ同上訓令
ニテ第六條トス

第七條 收入官吏ハ納入告知書ノ送付ヲ受ルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入測定濟ノ欄ニ
 其金額ヲ登記シ納入告知書ハ直ニ納人ニ送付スヘシ但第三條但書ノ場合ニ於テハ其額收スヘキ金額ノ確定セントキ收
 入測定濟ノ欄ニ其金額ヲ登記スヘシ
元八條同前
第七條トス

第八條 納入告知書ハ納人ヲシテ納金ト共ニ持參セシメ收入官吏又ハ金庫ニ於テハ納入告知書ニ照シテ現金ヲ收納シ收
 入官吏ハ明治二十二年大藏省令第十一號第二號書式ノ領收證ヲ發シ金庫ハ本訓令附屬書式ノ領收證ヲ發スヘシ
元九條
同上第
八條
トス

第九條 納人ヲシテ現金ヲ金庫ニ納付セシメタルトキハ收入官吏ハ會計規則第二十九條ニ據リ金庫ノ發シタル領收證ヲ
 檢シ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ領收證書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切
 離シ領收證ヲ納人ニ返付スヘシ
元十條同上第
十一條トス

第十條 收入官吏現金ヲ領收シタルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ
 同令第三號書式ノ現金拂込書ヲ製シ現金ニ添ヘ出納官吏現金取扱規則第十五條若クハ第十六條ニ定メタル期限ニ之ヲ
 金庫ニ送付スヘシ但出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ監守證ヲ以テ拂込ノ手續キヲナス場合ニ於テハ拂込書ヲ要
 セス(大藏大臣ノ報告濟ノ旨ヲ記シタル) 送付書ニ添付シ監守證ノ金額番號ヲ記載シ監守證一葉毎ヲ監守證ニ添ヘ
 テ金庫ニ送付スヘシ
二十三年十二月訓令第五百四號ヲ以テ(大藏大臣)云々ノ十五字ヲ刪除シ二十四年三月訓令第
 二十二號ヲ以テ元十條ヲ十二條トシ(送付書)ノ下括弧ノ内(送付書)式ハ適宜)ノ八字ヲ刪除シ
 (送付書)ニハ)云
 云)訓註ヲ加フ

第十一條 收入官吏其拂込金ニ對シテ金庫ヨリ領收證ヲ得ルトキハ三日以内月末ノ分ハ翌月一日ニ北海道廳長官府縣知
 事ニ之ヲ送付スヘシ但(島司)ノ管理區域内ニ於テハ本文ノ領收證ヲ島司ニ送付スヘシ
元十一條二十四年三月訓令第二
 十條ヲ以テ第十二條トシ但書
 ハ其測定官ニ送付スヘシ)ト改ム

第十二條 北海道廳長官府縣知事又ハ(島司)ハ收入官吏ノ送付シタル金庫ノ領收證ヲ檢シ收入檢定簿ヲ備ヘテ之ニ登記
 シ領收證書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證ハ收入官吏ニ返付スヘシ
元第十二條同上訓令ニテ第十三條トシ(島
 司)ノ十一
 字ヲ加フ

第十三條 (島司)ニ於テ收入官吏ノ送付シタル領收證ヲ檢スルトキハ毎月其檢定報告書ヲ製シ翌月七日マテニ之ヲ府縣
 知事ニ送付スヘシ
同上第十四條ヲ十三條トシ(島司)ノ二字ヲ刪
 除シ(委任ヲ受ケタル測定官)ノ十字ヲ加フ

第十四條 收入官吏ノ毎月收入報告書ニハ左ノ書類ヲ添ヘ翌月七日マテニ之ヲ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ但
 (島司)ノ管理區域内ニ於テハ本文ノ報告書ヲ島司ニ送付スヘシ
同上第十五條ヲ第十四條トシ其但書ヲ(委任ヲ受ケタ
 ル測定官ニ係ル)分ハ其測定官ニ送付スヘシ)ト改ム

第十一類 第一章 會計 出納

第一 納入告知書ノ金額納期日細別表
 第二 收入金月對照表
 第三 缺損金明細書
 第四 納期日後未納收入事由明細書
 右ノ外北海道廳長官府縣知事ニ於テ必要ト見認ルモノ

第十五條 委任ヲ受ケタル副定官ニ於テ前條報告書ノ送付ヲ受ケタルトキハ三日以内ニ之ヲ取纏メ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ
 同令ニテ(島司)ノ二字ヲ刪
 除ス元十七條ヲ第十八條トス

第十六條 北海道廳長官府縣知事ハ收入官吏ノ收入報告書ヲ取纏メ明治二十二年大藏省令第十一號第五號書式ニ準シ毎月收入總報告書ヲ製シ左ノ書類ト共ニ之ヲ大藏省ヘ送付スヘシ
 第一 收入官吏ノ毎月收入報告書 同上訓令ニテ(第二島司)ノ集計表
 (第二 島司)ノ集計表
 (第三) 收入金月對照表(第二)トス

右ノ外副定官ニ必要トスルトキハ其都度大藏省主任官ヨリ書類ノ送付ヲ請求スルコトアルヘシ

第十七條 北海道廳長官府縣知事(島司)ハ明治二十二年大藏省令第十一號第十五號書式ニ準シタル撥入簿ヲ備フヘシ
 同上訓令ニテ(島司)ノ二字ヲ刪
 除ス元十七條ヲ第十八條トス

第十八條 北海道廳長官府縣知事(島司)ノ備フヘキ諸收入副定元帳收入檢定簿收入未納金缺損金過誤納排戻金整理簿其他收入事務整理上必要ナル帳簿ハ便宜ノ式ニ依テ設置スヘシ
 元第十九條同上訓令ニテ第十八條トシ(島司)ノ二字ヲ刪
 除シ(若クハ其委任ヲ受ケタル官吏)ノ十四字ヲ挿入
 ス

第十九條 本訓令ニ據リ調製スヘキ副定報告書檢定報告書納入告知書ノ金額納期日細別表缺損金明細書納期日後未納收入事由明細書ノ書式ハ北海道廳長官府縣知事之ヲ定ムヘシ
 元第二十條同上訓令
 元第十九條同上訓令

第二十條 第十四條ノ收入報告書第十六條ノ集計表ハ本月分ニ異動ナク單ニ前月迄累計額ノミニ係ルトキハ提出ニ及ハス共旨ヲ報告スヘシ
 同上訓令ニテ
 本條ヲ刪除ス

甲號書式(金庫へ納入ノ場合ニ用ユルモノ)
 用紙適宜 縦四寸五分 ノモノニ枚 縦四寸五分 ノモノニ一枚 接續
 (一)ノ内及印章ハ孰モ朱
 「備考」
 領收證書用紙ニハ納入ノ金額納入ノ年度種別等總テ納入告知書發行廳ニ於テ記入スルモノトス

第一 「何」 號 「何」 年 度 「何」 郡 「何」 村 「何」 基 「納」
 「收入官吏官氏名」 披 「北海道廳府縣廳名」
 一金「何」程

但(何年何月ヨリ何月マテノ分何々貸付料又ハ何々) 賣排代ト云フカ如ク收入金ノ目的ヲ記ス
 右「何」年「何」月「何」日限リ「何々」金庫へ納入スヘシ
 明治何「年」何「月」何「日」 「納入告知書發行者官氏名」 印

金庫 割印
 第一 「何」 號 「何」 年 度 「何」 郡 「何」 村 「何」 基 「納」

第十一類 第一章 會計 出納

額 收 證 書

收入官吏官氏名 〔收入官吏官氏名〕 〔北海道廳府縣廳名〕	金庫 〔何々〕金庫 印	但〔收入ノ目的ヲ記入スルコト前案ニ同シ〕 右領收候也 明治何年何月何日	收入官吏官氏名 〔北海道廳府縣廳名〕	第何號何年 度何郡何村 何某納
收入官吏官氏名 〔北海道廳府縣廳名〕	金庫 〔何々〕金庫 印	但〔收入ノ目的ヲ記入スルコト前案ニ同シ〕 右領收候也 明治何年何月何日	收入官吏官氏名 〔北海道廳府縣廳名〕	第何號何年 度何郡何村 何某納
金庫 〔何々〕金庫 印	收入官吏官氏名 〔北海道廳府縣廳名〕	但〔收入ノ目的ヲ記入スルコト前案ニ同シ〕 右領收候也 明治何年何月何日	收入官吏官氏名 〔北海道廳府縣廳名〕	第何號何年 度何郡何村 何某納

乙號書式〔收入官吏へ納入ノ場合ニ用ユルモノ〕

納 入 告 知 書

用紙適宜 才法甲號書式ニ同シ

元帳 〔何〕號〔何〕年 度〔何〕郡〔何〕村 〔何〕某納	金 〔何〕程	但〔何々〕〔收入ノ目的ヲ記入スルコト甲號書式ニ同シ〕 右何年何月何日限リ收入官吏官氏名へ納入スヘシ 明治何年何月何日	〔納入告知書發行者官氏名〕 印
--------------------------------------	-----------	--	--------------------

〔十五〕關稅及稅關諸收入收納取扱順序 明治二十三年一月二十九日
 大藏省訓令第四號稅關

關稅及稅關諸收入收納取扱順序
 關稅及稅關諸收入收納取扱順序

第一條 各稅關ハ此順序ニ據リ關稅及稅關諸收入ノ收納ヲ取扱フヘシ

第二條 稅關長ハ關稅及稅關諸收入ヲ測定シ各納人ニ對シ本訓令附屬書式ノ納入告知書ヲ發シ各納人ヲシテ現金ヲ收入官吏又ハ金庫ニ納付セシムヘシ但現金ヲ收入官吏ニ即納セシムル場合ニ於テハ納入告知書ヲ發セサルモ妨ケナシ

第三條 稅關長ハ其所屬出張所長ニ委任シテ前條ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

省令第十一號
八百三ノ二
十五項ニ掲ク

- 第四條 税關長ノ委任ヲ受ケ關稅及稅關諸收入ヲ測定シタル官吏ハ納入告知書ヲ發シタルモノト發セサルモノトノ區分ヲナシ毎半月分ノ測定報告書ヲ調製シ毎月十六日及翌月一日ニ之ヲ稅關長ニ送付スヘシ
- 第五條 稅關長前條ノ報告ヲ受クルトキハ撥入簿測定簿ノ欄ニ之ヲ登記スヘシ
- 第六條 納入告知書ハ收入官吏ニ送付シ收入官吏ヲシテ納入ニ交付セシムヘシ
- 第七條 收入官吏ハ納入告知書ヲ送付ヲ受クルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿測定簿ノ欄ニ其金額ヲ登記シ納入告知書ハ直ニ納入ニ交付スヘシ但第二條但書ノ場合ニ於テハ其額收スヘキ金額ノ確定セシトキ收入簿測定簿ノ欄ニ其金額ヲ登記スヘシ
- 第八條 納入告知書ハ納入ヲシテ納金ト共ニ持參セシメ收入官吏又ハ金庫ニ於テハ納入告知書ニ照シテ現金ヲ收納シ收入官吏ハ明治二十二年大藏省令第十一號第二號書式ノ領收證ニ收入ノ目的ヲ記入シテ之ヲ發シ金庫ハ本則令附屬書式ノ領收證ヲ發スヘシ
- 第九條 納入ヲシテ現金ヲ金庫ニ納付セシメタルトキハ收入官吏ハ會計規則第二十九條ニ據リ金庫ノ發シタル領收證ヲ檢シ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ領收證書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證ヲ納入ニ送付スヘシ
- 第十條 收入官吏現金ヲ領收シタルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ同令第三號書式ノ現金排込書ヲ製シ現金ニ添ヘ出納官吏現金取扱規則第十五條若クハ第十六條ニ定メタル期限ニ之ヲ金庫ニ送付スヘシ但出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ監守證ヲ以テ排込ノ手續ヲ爲ス場合ニ於テハ排込書ヲ要セス大藏大臣ハ報告簿ノ首ヲ記シタル送付書(送付ノ書式ハ適宜)ヲ監守證ニ添ヘテ金庫ニ送付スヘシ
- 第十一條 收入官吏其排込金ニ對シテ金庫ヨリ領收證ヲ得ルトキハ三日以内月末ノ分ハ翌月一日ニ所屬ノ稅關長若クハ稅關出張所長ニ送付スヘシ
- 第十二條 稅關長若クハ稅關出張所長ハ收入官吏ノ送付シタル金庫ノ領收證ヲ檢シ收入檢定簿ヲ備ヘテ之ニ登記シ領收

- 証書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證ハ收入官吏ニ送付スヘシ
- 第十三條 稅關出張所長ニ於テ收入官吏ノ送付シタル領收證ヲ檢スルトキハ毎月其檢定報告書ヲ製シ翌月七日マテニ之ヲ稅關長ニ送付スヘシ
- 第十四條 收入官吏ハ毎月收入報告書ニ左ノ書類ヲ添ヘ翌月七日マテニ之ヲ稅關長ニ送付スヘシ但稅關出張所ニ於テハ本文ノ報告ヲ出張所長ニ送付スヘシ
- 第一 收入金任譯表
- 第二 收入金月計對照表
- 右ノ外稅關長若クハ稅關出張所長ニ於テ必要ト認ムルモノ
- 第十五條 稅關出張所長ニ於テ前條報告書ヲ送付ヲ受ルトキハ該報告書ニ檢印シテ收入金任譯表收入金月計對照表ト共ニ之ヲ三日以内ニ所屬稅關長ニ送付スヘシ
- 第十六條 稅關長ハ收入官吏ノ收入報告書ヲ取纏メ明治二十二年大藏省令第十一號第五號書式ニ準シ毎月收入總報告書ヲ製シ左ノ書類ト共ニ翌月十五日迄ニ之ヲ大藏省ヘ送付スヘシ
- 第一 收入官吏ノ毎月收入報告書
- 第二 收入金任譯表
- 第三 收入金月計對照表
- 右ノ外調査上必要トスルトキハ其都度大藏省主任官ヨリ書類ノ送付ヲ請求スルコトアルヘシ
- 第十七條 稅關長及稅關出張所長ハ明治二十二年大藏省令第十一號第十五號書式ニ準シタル撥入簿ヲ備フヘシ
- 第十八條 稅關長及稅關出張所長ノ備フヘキ諸收入測定元帳收入檢定簿過帳簿排戻金整理簿其他收入事務整理上必要ナル帳簿ハ便宜ノ式ニ依テ設置スヘシ
- 第十九條 本則令ニ據リ調製スヘキ測定報告書檢定報告書ノ書式ハ稅關長之ヲ定ムヘシ

第十一類 第一章 會計 出納

若クハ「何國汽船何々號出港手数料」
其他何々
明治年月日「何々」金庫へ納入

乙號書式（收入官吏へ納入ノ場合ニ用ユルモノ）
用紙適立 寸法甲號書式ニ準ス

第	「何」	號	「何」	年	度	「何」	國	人	「誰」	納
元印										
割印										
一金「何圓」										
但「何々品」										
若クハ「何國汽船何々號出港手数料」										
其他何々										
右何々税關收入官吏「某」へ納入スヘシ										
明治年月日										
「某港」税關長「氏名」										
印										

〔十六〕 收入告知書ニ依リ現金納付ノ上領收證ニ檢印ヲ請ハサル者アル時取扱方 明治二十三年六月四日
 大藏省訓令第九十八號
 收入官吏金庫出納役
 納入告知書ニ依リ金庫へ現金納付ノ上納入ニ於テ收入官吏へ領收證ノ檢印ヲ請ハサルモノアル時ハ該官吏ニ於テハ收入未済額トシテ處分シ其收入報告書ニハ金庫月計對照表ト不突合ノ事由ヲ備考欄内ニ記入シ乙號月計對照表ニハ證明文書

訓令第九十八號
第六項ニ掲ク

大藏省訓令第六十六號
第四項内務省訓令第三十四號
百三ノ四十二
項ニ掲ク

ニ換フルニ不突合ノ事由ヲ詳記（若シ證明文書ノ坐ニ記載シ悉スヲ得サルト）キハ別ニ事由書ヲ製シテ添付スルモノトス）シテ金庫へ還付ス可シ
 但後日納入ニ於テ檢印ヲ申出テタル時モ亦同様取扱フ可シ

〔十七〕 收入告知書ニ依リ現金納付上納入失踪其他ノ事故ニテ領收證ノ檢印ヲ了シ難キト
 取扱方 明治二十四年三月二十八日
 大藏省訓令第二十八號
 收入官吏金庫出納役
 納入告知書ニ依リ金庫へ現金納付ノ上納入ニ於テ收入官吏へ領收證ノ檢印ヲ請ハサルモノアル時ノ處理方ハ明治二十三年當省訓令第九十八號ヲ以テ規定致置候處納入失踪其他ノ事故ニテ到底領收證ノ檢印ヲ了シ難キトキハ收入官吏ヨリ該現金收入済ノ證明ヲ金庫ニ請求シ其證明書ヲ得テ收入官吏收入辨收済額ノ欄ニ登記スル儀ト心得ヘシ

但後日納入ニ於テ檢印ヲ申出タルトキハ別符ノ切離及領收證ノ檢印ニ止メ收入辨ニ登記スルニ及ハス
〔十八〕 内務省所管ニ屬スル歳入收納ノ順序 明治二十三年三月十九日
 内務省訓令第十三號
 北海道廳府縣
 本年四月一日已降當省所管ニ屬スル歳入收納ノ順序ハ明治二十二年大藏省訓令第六十六號諸收入收納順序第三條已下ノ各條ヲ適用ス

但毎月ノ收入報告書提出シ方及其期日ハ本年當省訓令第十號ノ通心得ヘシ
〔十九〕 甲廳ヨリ乙廳ニ向ケ收入金ヲ收納スル取扱順序 明治二十三年四月三十日
 大藏省訓令第七十一號
 北海道廳府縣
 甲廳ヨリ乙廳ニ向テ收入金ヲ收納スルモノアルトキ其取扱順序左ノ通心得ヘシ

第一條 甲廳ヨリ乙廳ニ向テ明治二十二年當省訓令第六十六號諸收入收納取扱順序附屬乙號書式納入告知書ヲ發スヘシ
 第二條 乙廳ニ於テ甲廳ヨリ納入告知書ヲ受ケタルトキ乙廳任排命令官ハ甲廳收入官吏ヲ受取人トシテ任排命令ヲ發スヘシ
 前項ノ場合ニ於テ甲廳所在地ト仕排命令ヲ宛テタル金庫所在地ト同一ナルトキハ乙廳會計主務官ヨリ仕排命令ヲ直チニ甲廳收入官吏ニ送付スヘシ又甲廳所在地ト仕排命令ヲ宛テタル金庫所在地ト異ナルトキハ會計規則第三十六條但書

二十三年訓令
第十八號ハ第
百三ノ四十三
項ニ掲ク
二十三年五月
農務省第二
十六號ヲ以テ
該省所管歳入
金收入ハ本令
ニ準レ納メス
ル儀ト心得ヘ
キ旨ヲ道廳府
縣ヘ訓令ス
第百二號ノ訓
令ハ第百八ノ
六十四項ニ掲
ク

三 依リ仕排命令ヲ金庫ニ送付スヘシ

第三條 甲廳ノ收入官吏前條ノ仕排命令ヲ受取タルトキハ會計規則第二十五條ノ領收證書ヲシ廳ノ會計主務官ニ送付スヘシ但會計規則第三十六條但書ノ場合ニ於テ收入官吏金庫ヨリ現金ノ送送ヲ受タルトキハ二十三年常省訓令第十八號第二十三條ニ依リ會計主務官ヨリ送付シタル領收證書用紙ニ式ノ如ク記入捺印シ金庫ニ交付スヘシ

第四條 甲廳ノ收入官吏ハ仕排命令又ハ現金ニ排込書ヲ添ヘ該收入收納取扱順序第十一條ニ依リ金庫へ排込ムヘシ

〔二十〕 大藏省所管歳入金收入心得 明治二十三年五月十五日 大藏省訓令第八十三號 稅關北海道廳府 常省所管歳入金(租稅)收入ノ儀ハ總テ其ノ本廳ヲ以テ取扱廳トシ納入スル儀ト心得ヘシ

〔二十一〕 租稅收入證明規程及租稅調定ニ關スル證書類調理順序 明治二十三年八月二十七日 大藏省訓令第百二十四號 北海道廳府

租稅收入證明規程及租稅調定ニ關スル證書類調理順序會計検査院ニ於テ左ノ通之ヲ定ム此旨心得ヘシ

但本年當省第百二號訓令收入官吏交替ノトキ證明スヘキ計算書ノ内租稅ニ關スル分ハ自今總テ此規程ニ遵據スヘシ 計算書及ヒ明細書様式ハ主稅局ヨリ別ニ之ヲ頒ツ

租稅收入證明規程

第一條 會計規則ニ據リ收入官吏ノ證明スヘキ租稅收入計算書現金出納計算書ハ第一號及第二號様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 一會計年度中收入官吏ノ交替アリシトキ後任收入官吏ノ證明スヘキ租稅收入計算書ニ於テハ尚ホ前任收入官吏ノ計算書ヲ併算スヘシ

第三條 租稅收入未済ノモノ又ハ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ第三號及第四號様式ニ依リ其明細書ヲ調製シ租稅收入計算書ニ添付スヘシ

第四條 前年度ニ於テ證明書ニ係ル繰越未收入額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ租稅收入計算書ニハ其修正頁額ヲ登

國稅滯納處分
法ハ第百十一
ニ掲ク

記別ニ其明細書ヲ調製添付スヘシ

第五條 國稅滯納處分法第十一條ニ據リ管轄地外ノ收入官吏ニ於テ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ受託收入官吏ハ第四號様式ニ依リ適宜其明細書ヲ調製シ他ノ書類ト共ニ囑托收入官吏ニ送致シ囑托收入官吏ハ一般租稅收入計算書ト共ニ證明スヘシ

第六條 國稅滯納處分法ニ據リ滯納處分ヲ爲セシモノアルトキハ左ノ書類ヲ滯納處分明細書ト共ニ提出スヘシ
一 財産売却調書
二 債主又ハ滯納者へ交付金額收書

三 國稅滯納者ノ財産其處分費ヲ償フテ過剩ヲ得ル見込ナク國稅滯納處分法第五條ニ據リ直ニ缺損處分ヲ爲シタルモノアルトキハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ其事實ヲ認メタル保證書

第七條 現金出納計算書ニハ金庫ノ領收證書ヲ添付スヘシ
前項ノ領收證書ハ其所屬年度ニ依リ區分編纂スヘシ

第八條 下検査官吏ハ計算書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期限内ニ其廳ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ但運轉不便又ハ遠隔ノ地ニアル收入官吏ノ計算書ニシテ其期限ニ依リ難キモノハ豫メ其事由ヲ具シ會計検査院ノ承認ヲ受クヘシ

一 租稅收入計算書ハ翌年度十二月二十五日以内
二 現金出納計算書ハ翌年度七月二十五日以内

第九條 下検査書ハ計算書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ
一 計算書明細書其他證書類ノ件名冊數

二 租稅收入計算書ハ收入簿ト現金出納計算書ハ現金出納簿ト符合ヲ認メタル保證但當該下検査官吏ニテ事實施行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスルコトヲ得

三 計數正確ノ保證

第十一類 第一章 會計 出納

- 四 法律命令ニ背反シ又ハ事實ニ適合セスト認定セシム項ノ金額事由
- 五 證憑書類中必要ノモノニシテ検査終了ノ上返付ヲ要スル書類ノ件名
- 第十條 收入官吏ニ對スル審理書及其答辯書ハ總テ下検査官吏ヲ經由スヘシ
- 第十一條 海關稅及沖繩縣租稅東京府管轄伊豆七島ニ係ル物品稅ノ證明規程ハ別ニ之ヲ定ム
- 租稅測定ニ關スル證憑書類調理順序
- 第一條 北海道廳長官及ヒ府縣知事ハ第一號乃至第三號書式ニ依リ毎會計年度租稅測定願明細書過誤納額明細書荒地低價地及開墾地下年期地明細書ヲ調製シ毎年度經過後七箇月以内ニ大藏省ヲ經由シテ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
- 第二條 租稅測定ニ關スル證憑書類ハ第三條以下各條ニ依リ之ヲ調理スヘシ其提出ヲ要スルモノハ毎年度豫メ會計検査院ニ於テ之ヲ指定ス
- 第三條 地租ニ關スル證憑書類左ノ如シ
 - 一 官有地ヲ民有地ト爲セシモノアルトキハ土地賣買規則第三條ニ依リ登記所ヨリ送致セル土地所有移轉ノ通知書及地價檢定ニ係ル指令原議書
 - 二 免租地ヲ有租地ト爲セシモノアルトキハ其指令原議書及ヒ地價檢定ニ係ル指令原議書
 - 三 地目變換開墾地下年期明又ハ第一類地ヲ第二類地ニ變換シタルモノアルトキハ修正地價ニ依リ地租ヲ徵收スヘキ年度ニ於テ地價檢定ニ係ル指令原議書
 - 四 荒地成若クハ有租地ヲ免租地ト爲セシモノアルトキハ其指令原議書
 - 五 民有地ヲ官有地ト爲セシモノアルトキハ登記所ノ通知書
 - 六 低價年期明又ハ荒地免租年期明ニ至リ原地目ニ從シ若クハ他ノ地目ニ變シタルモノアルトキハ地價檢定ニ係ル指令原議書
 - 七 延納年賦額ノ増減アルトキハ主管廳ノ認許書其廳限リノ處分ニ係ルモノニハ其決議書類一時上納ニ對シテハ其決議書類
- 八 地盤丈量誤謬訂正其他ノ原由ニテ物件稅額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ其證憑書類ハ前各項ノ規定ニ準據スヘシ

隨書類

- 第四條 所得稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ
 - 一 調査委員會ノ決議書但所得稅法第二十九條但書ニ該當スル北海道及東京府管轄小笠原島伊豆七島ハ其上管ノ査定書
 - 二 府縣知事郡長ニ於テ調査委員會ノ決議ニ對シ意見アルトキ若クハ納稅者ニ於テ等級金額ヲ不當トシ所得稅法第二十條ノ規定ニ從ヒ處分ヲ爲セシモノアルトキハ府縣管置委員會ノ決議書
 - 三 納稅者其納期以前ニ於テ所得金額十分ノ五以上ヲ減損シ所得稅法第二十三條ニ依リ稅額ヲ輕減又ハ免除セシモノアルトキハ其所得金額減損事由書
 - 四 納稅者他管ヘ轉居セシモノアルトキハ其年月氏名轉居地名及ヒ所得金額稅額ヲ詳悉セル事由書
- 第五條 酒造稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ
 - 一 酒造石稅ニハ造石検査簿若シ造石稅免除ニ係ルモノアルトキハ其理由調查書此理由書ニハ納稅額ト納稅未滿ニ屬スルモノトノ區別ヲモ亦明瞭ナラシム
 - 二 酒造免許稅ニハ酒造營業人ノ出願書但前期限リ廢業セシモノアルトキハ其屆書
 - 三 自家用料酒釀造札料ニハ其製造者ノ屆書
- 第六條 菸草營業稅ニ關スル證憑書類ハ該營業人ノ出願書トス
- 第七條 烟草稅樽油稅菓子稅賣藥稅船稅車稅牛馬賣買免許稅ニ關スル證憑書類左ノ如シ
 - 一 烟草稅樽油稅菓子稅賣藥稅ノ新規營業稅ニハ其出願書但菓子營業稅ニハ尚ホ雇人ノ員收氏名屆書ヲ要ス

第十一類 第一章 會計 出納

二 烟草税菓子税賣糖税ノ確札料ニハ其出願書
 三 醬油造石税ハ第五條酒類造石税ニ同シ
 四 菓子製造税ニハ賣上金高届書
 五 船税車税牛馬賣買免許税ニハ其出願書但船税ニ於テハ船體ヲ變更シ積量若クハ間敷ニ増減ヲ生シタルモノアルトキハ其確札ノ引換願書
 六 廢業又ハ船車ノ破解若クハ他管ヨリ轉入ノモノニハ各其届書他管へ轉出ノモノニハ轉入先ヨリ送致セル編入済ノ報告書
 第八條 米商會所稅株式取引所稅ニ關スル證憑書類ハ各會所ヨリ送致セル納稅仕課帳トス
 第九條 度量衡稅ニ關スル證憑書類ハ其製作交入ヨリ差出シタル調書トス
 第十條 銃獵免許稅ニ關スル證憑書類ハ其出願書トス但東京府ハ警視廳ノ通知書
 第十一條 租稅期滿免除ニ係ルモノアルトキハ租稅調定額明細書ノ備考ニ其金額事由ヲ記載スヘシ若シ事ノ複雑ニ涉ルモノアルトキハ別ニ其說明書ヲ添付スヘシ
 第十二條 證憑書類ノ編纂ハ收稅部出張所毎ニ各自ニ區分シ(各自ヲ合セテ簿冊ヲ成セシモノハ區分ヲ要セス)其枚數ヲ表記シ尚ホ細別ヲ要スルモノアルトキハ適宜區分スヘシ
 地租ニ關スル證憑書類ハ有租地成地目變換等ノ區分ヲ以テ適宜之ヲ編纂スヘシ
 第十三條 第二條ニ據リ提出セル證憑書類中返附ヲ要スルモノアルトキハ其提出ノ際會計検査院ニ請求スヘシ
 第十四條 海關稅及沖繩縣租稅東京府管轄伊豆七島ニ係ル物品稅調定ニ關スル證憑書類調理順序ハ別ニ之ヲ定ム

〔二十二〕 租稅收入證明規程ノ保證書調製送付方 明治二十三年八月二十七日 大藏省訓令第百二十五號北海道廳府縣
 今般租稅收入證明規程相定候處右第六條第三項及第七條第二項ノ保證書ハ北海道廳理事官府縣收稅長ニ於テ之ヲ調製シ收入官吏計算書ト共ニ主稅局へ送付スヘシ

〔二十三〕 稅外諸收入證明規程 明治二十三年十一月二十五日 會計検査院達第一號

稅外諸收入證明規程別冊ノ通定(別冊)

稅外諸收入證明規程
 第一條 會計規則ニ據リ收入官吏ノ證明スヘキ稅外諸收入ノ收入計算書現金出納計算書ハ第一號及第二號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
 第二條 一會計年度中收入官吏ノ交替アリシトキ後任收入官吏ノ證明スヘキ收入計算書ニ於テハ尚ホ前任收入官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ
 第三條 毎年度調定額額ノ内若シ收入未済ニ係ルモノアルトキハ收入官吏ニ於テ毎件其金額事由所屬年度及督促ノ如末等ヲ詳記セル未收入明細書ヲ調製シ各其計算書ニ添付スヘシ
 第四條 歳入事務管理廳ハ一會計年度出納事務完結スルニ隨ヒ歳入簿ノ結果ニ依リ歳入計算表ヲ調製シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
 但收納事務ヲ北海道廳長官府縣知事又ハ部下ノ官吏ニ委任セシモノアルトキハ第三號書式ニ據リ調定額各部局區分表ヲ調製添付スヘシ
 第五條 歳入ノ調定官ハ第四號書式ニ據リ調定額明細書ヲ調製シ證憑書類ヲ添へ毎年度經過後七箇月以内ニ之ヲ下検査官吏ニ送付スヘシ
 第六條 稅外諸收入調定ニ關スル證憑書類トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ
 第一 左ノ事項ニ關シテハ其契約書及決議書
 一 地所及建物ノ拂下
 二 見積價格二百圓以上ノ物品拂下

- 三 一箇年若クハ一回貸下料金五圓以上ノ地所其他ノ貸下
但貸渡官舎貸下料及其敷地料ハ之ヲ除ク尤官舎貸下料額ニ異動ヲ生シタルトキハ其評價書及異動ノ理由書ヲ
要ス
- 四 艦船製造修繕ノ受託
- 第二 海外電報料ニ對シテハ各郵便電信局ノ報告ニ係ル電報類別總計表
- 第三 物件ノ賣却貸渡ニ關スル競争契約書ニハ左ノ書面ヲ添付スヘシ
 - 一 賣却又ハ貸渡ノ理由書
 - 二 會計規則第七十四條ニ基キタル公告書寫
 - 三 豫定價格調書
 - 四 幣札以下三番札迄
- 第七條 稅外諸收入調定ニ關スル證憑書類中既ニ他ノ計算證明上會計検査院ニ提出済ノモノアルトキハ其事由ヲ調定額
明細書ノ備考ニ掲載スヘシ
- 第八條 現金出納證明上收入官吏ノ提出スヘキ證憑書類ハ金庫ヨリ交付セル領收證書トス
- 第九條 證憑書類ノ編纂ハ各目ニ區分スヘシ(各目ヲ合セテ簿冊ヲ成セシモノハ區分ヲ要セス)其枚數ヲ表記シ尚本細別
ヲ要スルモノハ適宜區分スヘシ
- 現金出納ニ關スル證憑書類ハ其所屬年度ニ依リ區分スヘシ
- 第十條 下検査官吏ハ計算書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期限内ニ其額ヲ覆シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
但運輸不便又ハ遠隔ノ地ニアル收入官吏ノ計算書ニシテ其期限ニ據リ難キモノハ豫メ其事由ヲ具シ會計検査院ノ承
認ヲ受クヘシ
- 一 收入計算書ハ翌年度十一月二十五日以内

- 二 現金出納計算書ハ翌年度六月二十五日以内
- 第十一條 下検査書ハ計算書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ
 - 一 計算證明細書其他證憑書類ノ件名冊數
 - 二 收入計算書ハ收入辨現金出納計算書ハ現金出納簿ト符合ヲ認メタル保證但當該下検査官吏ニテ事實執行シ難キ
場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスルコトヲ得
 - 三 計數正確ノ保證
 - 四 法律命令ニ背反シ又ハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ事由金所
- 第十二條 證憑書類中必要ノモノニシテ検査終了ノ上返付ヲ要スルモノアルトキハ其提出ノ際之ヲ會計検査院ニ請求ス
ヘシ
- 第十三條 收入調定官及收入官吏ニ對スル審理書又ハ其報告書ハ總テ下検査官吏ヲ經由スヘシ
- 第十四條 稅關雜收入及官業益金ニ關スル證明規程ハ別ニ之ヲ定ム
- 凡例 (郵便電信收入及官報收入ニ關スル調定證明書々式ハ別ニ當該官廳ニ配付ス) (「内ハ米書」)
- 一 收入官吏ニシテ收管理廳ニ屬スル收納事務ノ取扱ヲナシタルモノアルトキハ每管理廳別冊ニ其計算書ヲ調製スヘ
シ
- 二 調定證明細書式中共様式ヲ示サ、ル收入事項ハ本書式ノ例ニ準シ適宜調製スヘシ
- 三 收入官吏交替其他ノ事故ニ依リ一年度ヲ通セサルモノアルトキハ計算書ノ表紙及末文何年度ノ次ニ何月日ヨリ何
月日ニ至ルト記入スヘシ
- 四 用紙ハ印刷局製機ニ號又ハ其他紙質ノ堅牢ナルモノヲ用ユヘシ
- 五 計算書及明細書ハ改描塗抹ヲ禁ス若シ誤記脱字等ニテ訂正ヲ要スルトキハ二線ヲ橫畫シ主任官吏之ニ捺印スヘシ
- 六 計算書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ各其表紙ニ記載スヘシ

〔二十三〕海關稅及稅關雜收入證明規程 明治二十三年十二月一日

海關稅及稅關雜收入證明規程左ノ通定ム

會計検査院達第二號

海關稅及稅關雜收入證明規程

- 第一條 會計規則ニ據リ收入官吏ノ證明スヘキ海關稅及稅關雜收入ノ收入計算書現金出納計算書ハ第一號及第二號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 一會計年度中收入官吏ノ交替アリシトキ後任收入官吏ノ證明スヘキ收入計算書ニ於テハ尚ホ前任收入官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ
- 第三條 收入官吏ハ第三號書式ニ依リ毎月收入内譯書ヲ調製シ翌々月末日迄ニ之ヲ下検査官吏ニ送付スヘシ
- 第四條 税關長ハ毎月收入測定ニ關スル證書類ヲ整理シ翌々月末日迄ニ大藏省ヲ經由シテ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
- 第五條 海關稅及稅關雜收入ノ測定ニ關スル證書類左ノ如シ
 - 一 輸出入稅出入港銀借庫敷料及船雜報告其他諸證書手帳料ノ類ハ其願書
 - 二 雜庫敷料報告書罰金其他願書ナキモノハ其任譯書
- 第六條 買上從價稅品及官沒品ヲ賣却セシトキハ前條證書類ト共ニ其契約書ヲ提出スヘシ但競争ニ付セシモノハ該契約書ニ左ノ書面ヲ添付スヘシ
 - 一 會計規則第七十四條ニ基キタル公告書寫
 - 二 買上從價稅品ノ賣却ニハ最前買上タル價格調書
 - 三 官沒品賣却ニハ豫定價格調書
 - 四 落札以下三番札迄

第七條 無請求品ヲ賣却セシトキハ第六條競争契約書ニ添付スヘキ書類ノ外公賣諸費ノ領收證書ヲ提出スヘシ但入札法ニ依ラスニ賣却ニ付セシモノアルトキハ其勘定書ヲ添付スヘシ

第八條 税關長ハ第四號乃至第六號書式ニ依リ預リ稅明細書無請求品明細書過誤納額明細書ヲ調製シ年度經過後二箇月以内ニ大藏省ヲ經由シテ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

第九條 現金出納證明上收入官吏ノ提出スヘキ證書類ハ金庫ヨリ交付セル領收證書トス

第十條 下検査官吏ハ計算書及内譯書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期日内ニ其廳ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
 一 收入計算書ハ翌年度十一月二十五日以内

二 現金出納計算書ハ翌年度六月二十五日以内

三 收入内譯書ハ其受領ノ日ヨリ十五日以内

第十一條 下検査書ハ計算書内譯書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ
 一 計算書若クハ内譯書明細書證書類ノ件名冊數

二 既證明事項中批難ノ件ニ對スル處分ノ了否

三 收入計算書ハ收入簿現金出納計算書ハ現金出納簿ト符合ヲ認メタル保証但當該下検査官吏ニテ事實執行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保証書ヲ以テスルコトヲ得

四 計數正確ノ保証

五 法律命令ニ背反シ又ハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ金額事由

第十二條 税關長及收入官吏ニ對スル審理書又ハ其報告書ハ總テ下検査官吏ヲ經由スヘシ

第十三條 證書類ハ検査完結スルニ從ヒ悉皆當該官廳ニ送付スヘシ

凡例 一 計算書及内譯書明細書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ各其裏紙ニ記載スヘシ

- 二 計算書及内課書明細書ハ改換塗抹ヲ禁ス若シ誤記脱字等ニテ訂正ヲ要スルトキハ二線ヲ横畫シ主任官吏之ニ捺印スヘシ
- 三 用紙ハ印刷局製機二號又ハ其他紙質ノ堅牢ナルモノヲ用ユヘシ
- 四 收入官吏交代其他ノ事故ニ依リ一年度ヲ通セサルモノアルトキハ計算書ノ表紙及末文何年度ノ次ニ何月日ヨリ何月日ニ至ルト記入スヘシ

(表式略ス)

〔二十四〕作業及鐵道物品出納證明程式 明治二十四年三月二日 會計検査院第一號

作業及鐵道物品出納證明程式ノ通定ハ

作業及鐵道物品出納證明程式

- 第一條 物品會計規則第十五條ニ據リ物品會計官吏ノ證明スヘキ作業及鐵道物品出納計算書ハ左ノ書式ニ依リ之ヲ製スヘシ
- 第二條 物品出納計算書ニハ生産品、材料資品、器械運轉用品、作業場用備品、器具機械等ニ大別シ更ニ物品ノ種類又ハ使用ノ目的ニ依リ適宜類別シ各品目之ヲ細記スヘシ但同名種ノ品目種ハ之ヲ集合スルモ妨ケナシ
- 第三條 物品出納證明上證據書類トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ但既ニ他ノ計算證明上會計検査院ニ提出済ノモノアルトキハ其事由ヲ計算書ノ備考ニ掲載スヘシ
 - 一 物品會計規則第六條ノ規程ニ依リタル命令書
 - 二 賣却品ニ對シテハ其買受人ノ領收證書又ハ當該官吏ノ任課書但其代價納付済ノ年月日付記ヲ要ス
 - 三 消耗排ノ物品ニ對シテハ其使用ノ目的ヲ摘要シタル領收證書但物品使用上其數量ニ定額アルモノハ各其計算ノ基ク所ヲ詳記シタル任課書ヲ添付スヘシ
 - 四 生産ノ爲メ消費ノ物品ニ對シテ其消費ノ目的ヲ摘要シタル領收證書又ハ之ニ代ルヘキ任課書

- 五 亡失毀損ノ物品ニ對シテ其品質數量代價及亡失毀損ニ係ル事實ヲ詳記シタル當該上官ノ認定アル證明書其已ニ辨償済ニ係ルモノハ其物品ノ數量及辨償金額ノ任課書
- 六 保管轉換ノ爲メ仕拂ノ物品ニ對シテハ當該官吏ノ領收證書
- 七 價格ヲ認定セシメシモノハ評價人ノ認定價格書
- 八 代價收入済物品未渡若クハ物品渡濟代價未收入ノ場合ニハ其契約書
- 九 年度ノ終リ價格改定ノモノアルトキハ當時ノ市價表又ハ其改定價格ノ基ク所ヲ示シタル說明書
- 十 保存期限ニ應シ毎年價格ヲ選減シ又ハ修理ヲ加ヘ價格ヲ増シ保存年限ヲ改定セシモノハ其任課書
- 第四條 前條ノ證據書類ハ物品出納計算書ニ掲クル品目ノ順序ニ從ヒ之ヲ編纂シ其表紙ニ數量代價ノ合計及證據書類ノ枚數ヲ記載スヘシ但一品目ノ證據值少ナルモノハ計算書ニ掲クル品目ノ順序ニ從ヒ合纂スルモ妨ケナク又一證書中數種ノ物品混合セルモノアル時ハ別冊ニ編纂シ其表紙ニ每品目數量及代價ノ合計ヲ記入スヘシ
- 第五條 下檢査書ハ物品出納計算書毎ニ區分シ左ノ事項ヲ記載スヘシ
 - 一 物品出納計算書其他證據書類ノ件名冊數
 - 二 物品出納計算書ノ現在高ト其現品ト符合ヲ認メタル保證但當該下檢査官吏ニ於テ事實執行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスルコトヲ得
 - 三 計數正確ノ保證
 - 四 法規ニ背反シ若クハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ理由
 - 五 證據書類中必要ノモノニシテ檢査終了ノ上返付ヲ要スル書類ノ件名
- 第六條 物品出納計算書ハ證據書類ト共ニ翌年度八月三十一日迄ニ其屬ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ
- 第七條 物品出納ノ證明ニ關スル審理書及之レニ對スル報告又ハ答辯書ハ總テ下檢査官吏ヲ經由スヘシ

附則